



Web Forms for Marketers 2.4 Sitecore CMS 7.1 以降

# ユーザー ガイド

Web フォームの作成および管理の実践ガイド

## 目次

Chapter 1	イントロダクション.....	6
Chapter 2	はじめに.....	8
2.1	フォームの構造.....	9
2.2	スクラッチからフォームを作成する.....	10
2.3	新しいフォームの作成.....	12
2.3.1	ページ エディターで定義済みのフォームをコピーする.....	12
2.3.2	完全に新しいフォームの作成.....	18
2.4	既存のフォームのアップデート.....	24
2.4.1	フォームの編集.....	24
2.4.2	フォームの移動.....	24
2.4.3	フォームの削除.....	26
2.5	フォーム デザイナー.....	27
2.5.1	フォーム デザイナーの使用.....	27
2.5.2	フォーム デザイナーのツールバー.....	27
2.5.3	フォーム フィールド.....	28
2.5.4	フィールド セクション.....	29
2.5.5	フォーム プロパティ.....	30
2.5.6	送信アクションの設定.....	31
Chapter 3	フィールドおよび検証.....	33
3.1	フィールド タイプ.....	34
3.2	リストフィールド タイプ.....	35
3.2.1	Sitecore アイテムの選択.....	36
3.2.2	手動による名前の入力.....	39
3.3	キャプチャ フィールド.....	43
3.3.1	常にキャプチャを表示.....	43
3.3.2	次の場合にキャプチャを表示する.....	44
	不審な訪問者の検出.....	44
	Suspicious Form Activity Detected.....	47
3.3.3	警告メールの設定.....	51
3.4	検証.....	53
3.4.1	カスタムの検証の作成.....	53
3.4.2	フィールドのエラー メッセージの設定.....	54
Chapter 4	送信アクション.....	57

4.1	フォームの検証.....	58
4.1.1	フォームの検証のエラー メッセージの設定.....	60
4.2	保存アクション .....	62
4.2.1	フィールド条件.....	64
4.2.2	デフォルトの保存アクション .....	66
	データベースに保存.....	66
	電子メール メッセージを送信 .....	67
	SMS を送信 .....	69
	MMS を送信.....	70
	アイテムの作成 .....	71
	友人に教える.....	73
	キャンペーンを登録 .....	73
	Enroll in Engagement Plan .....	73
	ユーザーの作成.....	74
	ロールのメンバーシップの編集.....	77
	パスワードの変更.....	79
	ユーザー ログイン .....	79
	パスワードを使ってユーザーがログインする.....	80
	ログアウト.....	81
	コンバージョンの登録 .....	81
	Email Campaign Manager の統合 .....	82
4.2.3	保存アクションのエラー メッセージの設定.....	86
4.3	成功 .....	88
Chapter 5	Web フォームのパーソナライズ.....	90
5.1	Web フォームの設定.....	91
5.1.1	例: 特定のユーザーを対象とした Web フォームのカスタマイズ.....	91
5.1.2	Web フォーム条件の作成.....	95
	Web フォーム条件の作成方法 .....	95
	デフォルト条件.....	98
	条件の順序 .....	98
5.1.3	Web フォーム アクションの設定.....	99
	現行フォームの表示.....	99
	現行のフォームを非表示にする.....	100
	別のレンダリングを表示する .....	103
	新しいフォームを表示する.....	105
5.2	Web フォーム フィールドの設定.....	108

5.2.1	例: Web フォーム フィールドの自動入力 .....	108
5.2.2	例: Web フォーム フィールドの非表示 .....	111
5.2.3	フィールドのルールの作成 .....	115
	フィールドのルールの作成方法 .....	115
	フィールドの条件 .....	118
	フィールド アクション .....	119
	ルールのキーワード .....	119
Chapter 6	アナリティクスとレポート .....	121
6.1	フォームとアナリティクス .....	122
6.1.1	フォームでのアナリティクスの有効化 .....	122
6.1.2	ゴールをフォームに割り当てる .....	123
6.1.3	関連付けられたゴールのプロファイル 値を設定する .....	123
6.1.4	キャンペーンとフォームの登録を関連付ける .....	124
6.1.5	ゴールのコンバージョン .....	125
6.1.6	フォームのドロップアウトのトラッキング .....	126
6.2	レポートを理解する .....	127
6.2.1	データ .....	127
6.2.2	概要 .....	128
6.2.3	エンゲージメント アナリティクス .....	129
6.2.4	フォームのドロップアウト レポート .....	130
6.2.5	フォームのユーザビリティ レポート .....	133
	キャプチャのリダイレクション情報 .....	136
6.2.6	失敗のレポートを保存する .....	136
6.2.7	フォーム レポートのリボン .....	137
6.2.8	レポートの統計 .....	138
6.3	イベントと訪問の詳細 (セッションの追跡) .....	139
Chapter 7	ローカライズ .....	141
7.1	フォームのローカライズ .....	142
7.1.1	フォーム フィールドのローカライズ .....	142
7.1.2	フィールドのエラー メッセージのローカライズ .....	143
7.1.3	リスト アイテムのローカライズ .....	144
	手動で名前を入力する .....	144
	Sitecore アイテムの選択 .....	146
7.1.4	保存アクションのエラー メッセージのローカライズ .....	148
7.1.5	フォームの検証のエラー メッセージのローカライズ .....	150
7.1.6	成功ページまたはメッセージのローカライズ .....	152



## Chapter 1

# イントロダクション

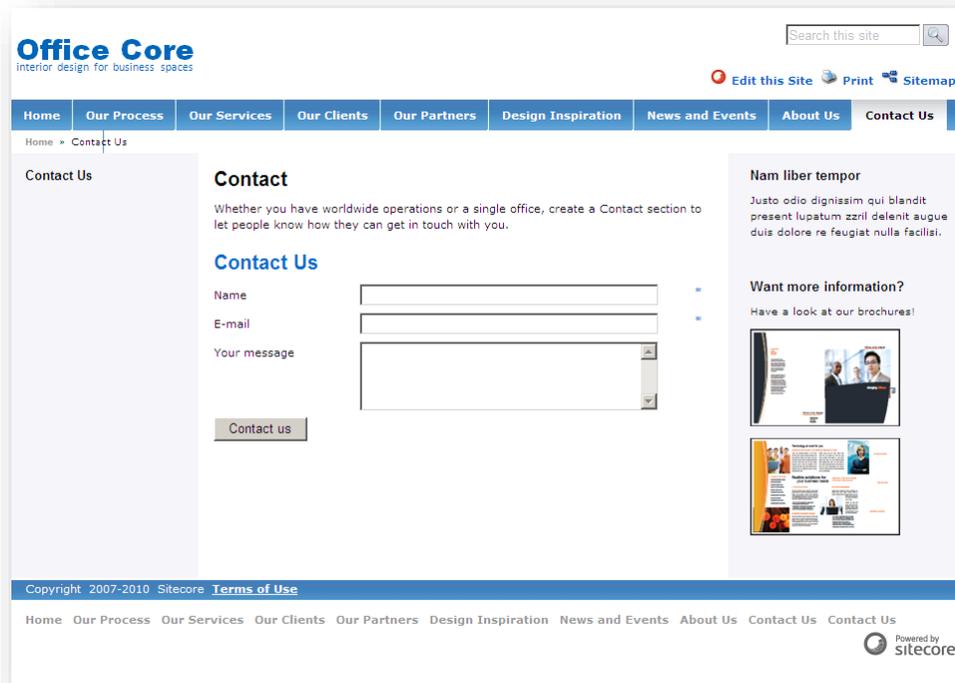
このドキュメントはエンド ユーザーを対象とし、Web フォームの作成と編集、およびフォーム レポートの表示と分析についての情報を提供します。このモジュールについての詳細なテクニカル情報は、『Web Forms リファレンスガイド』を参照してください。

Web Forms for Marketers モジュールは、瞬時にユーザー フレンドリーな方法で シンプルなフォームを作成し、様々な言語にローカライズできるように設計されています。Web Forms for Marketers モジュールは、訪問者がフォームに入力した情報の記録とレポートを行います。このモジュールは、訪問者がフォームへの入力と送信を成功したか否かに関わらず、入力情報を記録します。さらに、ユーザーに Web 解析およびレポーティング機能を提供し、Sitecore CMS 7.1 以降の Sitecore エンゲージメント アナリティクスと完全に統合されています。

モジュールは少数の調整可能なパラメーターのみを持つように設計されています。それにより、分かりやすく非常にシンプルなユーザーインターフェイスになっています。基本的なオプションには、Web サイトの編集者にとって最も高いニーズを満たすオプションが備えられています。たとえば、基本的な入力フィールド (テキスト ボックス、チェック ボックス)の作成、基本的なアクション (データベースへの保存、電子メールの送信)、基本的な検証 (必須フィールド検証、電子メール形式の検証など)です。

Web サイト上のほとんどのフォームはシンプルかつ簡潔であり、それらを作成し維持することもまたシンプルかつ簡潔であるべきです。

このモジュールを使用して作成されたフォームは、サイト上で以下のように表示されます。



## Chapter 2

### はじめに

この章では、Web フォームを作成するために必要なすべての事項と、モジュールおよびユーザー インターフェースの機能について説明します。

この章には次のセクションがあります。

- フォームの構造
- スクラッチからフォームを作成する
- 新しいフォームの作成
- 既存のフォームのアップデート
- フォーム デザイナー

## 2.1 フォームの構造

Web Forms for Marketers モジュールによって作成されたフォームには、以下の標準的な要素の一式を含んでいます。

- **フォーム タイトル** – フォームの名前です。フォームの最上部に表示されます。
- **はじめに** – フォーム タイトルの直後に表示されるテキストです。ここでは、フォームに記入する前に訪問者に伝える必要がある有用な情報を含むことができます。
- **セクションとフィールド** – フォームのメイン コンテンツです。
- **フッター** – すべてのセクションとフィールドの末尾に表示されるテキストです。
- **送信ボタン** – このフォームに関連付けられたアクションを実行するボタンです。
- **成功** – フォームの送信が成功した後に表示されるメッセージまたは表示するページです。

サンプルフォームを確認してください。

### アカウントの作成

すでにアカウントをお持ちの場合には、ホームページからログインしてください。

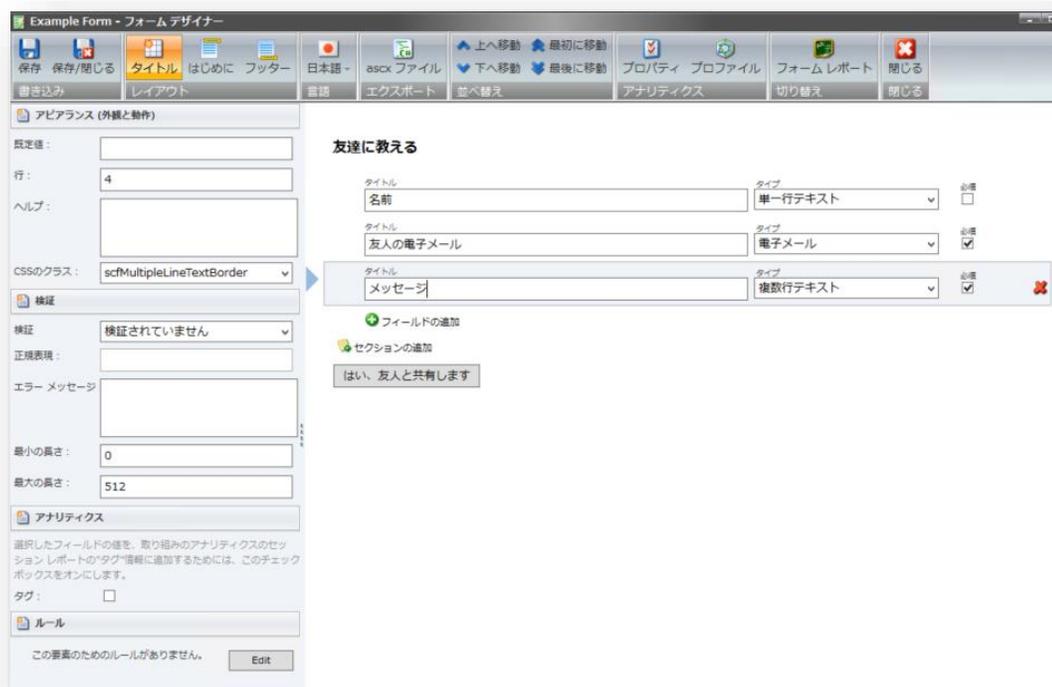
必要な情報	
電子メール	<input type="text"/> *
パスワード	<input type="password"/> *
確認	<input type="password"/> *
オプション情報	
名	<input type="text"/>
姓	<input type="text"/>
国	<input type="text"/> ▼
郵便番号	<input type="text"/>

## 2.2 スクラッチからフォームを作成する

この例では、サイトの訪問者が友達に Web ページについてのメールを自動的に送信することができる、“友人に教える”というフォームを作成します。

1. フォームを配置するページに移動します。新しいフォームを挿入します。新しいフォームの作成についての追加情報は、「新しいフォームの作成」セクションを参照してください。

新しいフォームを作成した場合、そのフォームは**フォーム デザイナー**で開かれます。**フォーム デザイナー**には次の要素が含まれます。



The screenshot shows the Sitecore Form Designer interface. The main area is titled 'Example Form - フォーム デザイナー' and contains a form titled '友達に教える' (Teach a friend). The form has three fields: '名前' (Name), '友人の電子メール' (Friend's email), and 'メッセージ' (Message). The '名前' field is a single-line text field, '友人の電子メール' is an email field, and 'メッセージ' is a multi-line text field. The 'メッセージ' field has a red 'X' icon next to it. The interface includes a toolbar with various actions like '保存' (Save), 'タイトル' (Title), 'はじめに' (Intro), 'フッター' (Footer), '日本語' (Japanese), 'asx ファイル' (asx file), '上へ移動' (Move up), '最初に移動' (Move to top), '下へ移動' (Move down), '最後に移動' (Move to bottom), 'プロパティ' (Properties), 'プロファイル' (Profile), 'フォーム レポート' (Form report), and '閉じる' (Close). On the left, there are panels for 'アピアランス (外観と動作)' (Appearance), '検証' (Validation), 'アナリティクス' (Analytics), and 'ルール' (Rules). The 'アピアランス' panel shows settings for '既定値' (Default), '行' (Rows), 'ヘルプ' (Help), 'CSSのクラス' (CSS class), '検証' (Validation), '正規表現' (Regular expression), 'エラー メッセージ' (Error message), '最小の長さ' (Minimum length), and '最大の長さ' (Maximum length). The 'アナリティクス' panel has a 'タグ' (Tag) checkbox. The 'ルール' panel shows a message 'この要素のためのルールがありません。' (No rules for this element) and an 'Edit' button.

フォームを設定するには、次の手順に従います。

1. 必要に応じてフォーム名とフォームのイントロダクションを編集します。リボンの **[はじめに]** ボタンを使用し、フォームにイントロダクションのテキストを表示します。
2. セクション (フィールドのグループ) およびフィールドの追加、編集を行います。また、**[送信]** ボタンのみがあり、フィールドを持たないフォームを作成することもできます。フィールドおよびセクションについての追加情報は、「フィールドセクション」および「フォーム フィールド」セクションを参照してください。

3. **フォーム デザイナー**のウィンドウの左側ウィンドウで、各フィールドおよびセクションのプロパティを設定します。ここにはデフォルト値、Web サイトの訪問者のためのヘルプ テキスト、特定のフィールド向けの特定の検証を含むことができます。フィールドの種類および検証についての追加情報は、「フィールドおよび検証」を参照してください。
4. **[送信]** ボタン セクションをクリックし、左側ウィンドウで、訪問者が Web サイト上のフォームで **[送信]** ボタンをクリックした場合に実行される送信アクションを設定します。送信アクションについての追加情報は、「送信アクション」を参照してください。
5. 保存してフォームを閉じます。

これで訪問者がフォームを使用する準備ができました。

このドキュメントの後半では、訪問者によってどのようにフォームが使用されたかについて分析する様々なレポートを確認します。フォームのレポートについての追加情報は、「レポートを理解する」セクションを参照してください。

## 2.3 新しいフォームの作成

ページ **エディター**でフォームを作成することができます。

フォームを作成する 2 つの方法があります。

- 定義済みのフォームをコピー
- 空白のフォームを作成

モジュールには、デフォルトで 6 つの Web フォームがあります。

- Create an Account
- Pay with Credit Card
- Tell a Friend
- Demo Form
- Leave a Message
- Get Our Newsletter

作成しようとしているフォームが、上記のいずれかと類似している場合は、定義済みのフォームをコピーして編集します。そうではければ、空白のフォームを作成します。

### メモ:

コンテンツ エディターからフォームを挿入する場合、レイアウトに追加する前にフォームを作成する必要があります。

### 2.3.1 ページ エディターで定義済みのフォームをコピーする

Web Forms for Marketers モジュールには、フォームを作成する場合に使用可能なデフォルトのフォームが含まれます。定義済みのフォームをコピーして編集します。Web Forms for Marketers モジュールには、フォームの作成プロセスの手順を示す [新しいフォームを作成] ウィザードが含まれます。

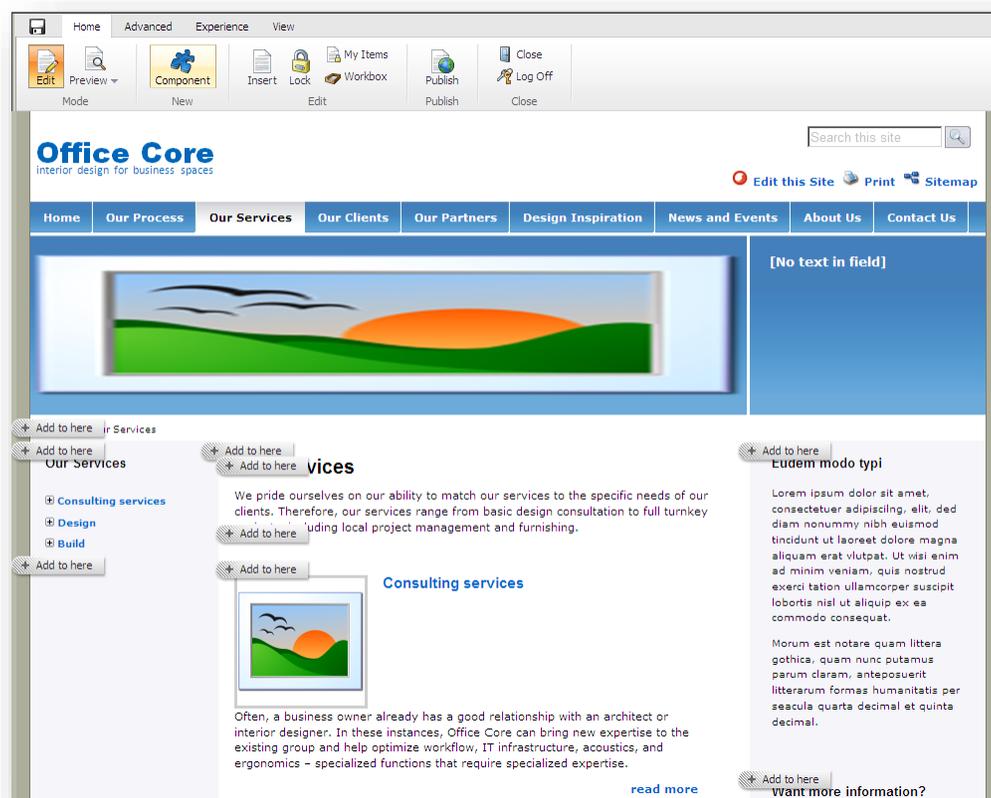
フォームをコピーするには、次の手順に従います。

1. ページ **エディター**を開きます。
2. フォームを配置するページに移動します。

3. [ホーム] タブの [新規作成] グループで、[コンポーネント] をクリックします。



4. Web ページ上に [ここに追加する] というボタンが表示されます。



または、Web ページでプレースホルダーをクリックし、このプレースホルダーの [ここに追加する] ボタンを表示します。

5. フォームを配置する場所で [ここに追加する] をクリックします。Sitecore 管理者が選択したプレースホルダーで Web フォームの配置を制限している場合は、その場所にフォームを挿入することはできません。

6. [レンダリングを選択してください。] ダイアログ ボックスで、[Form] レンダリングを選択し、[選択] をクリックします。



7. 表示された [新しいフォームを作成] ウィンドウの [フォーム名] フィールドにフォームの名前を入力します。フォームの名前は、Web サイト上の既存のフォームの名前とは異なる一意の名前を入力します。

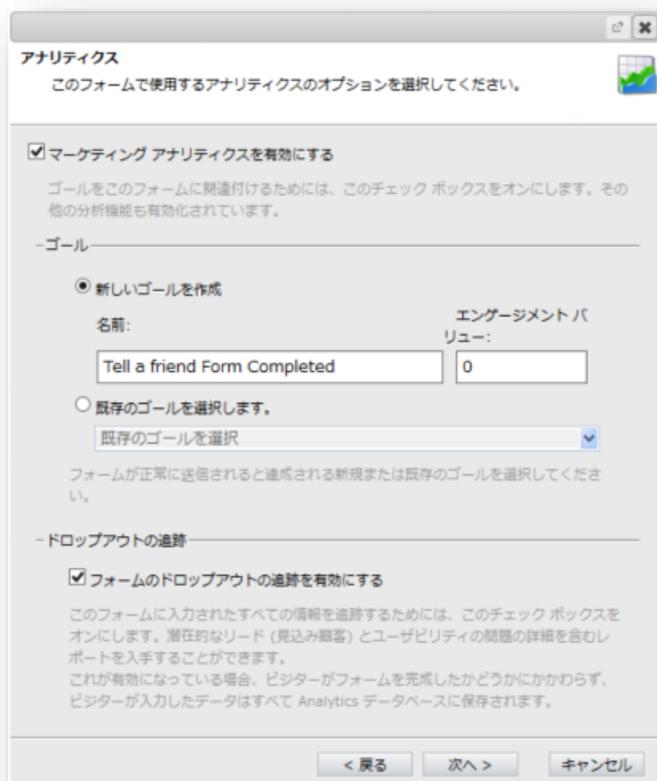


8. [コピーするフォームを選択] をクリックし、[次へ] をクリックします。

9. **[フォームを選択]** ウィンドウで、コピーするフォームを選択し、**[次へ]** をクリックします。



10. **[アナリティクス]** ウィンドウで、ユーザー情報の記録およびレポートに使用されるアナリティクス機能を、有効または無効にすることができます。

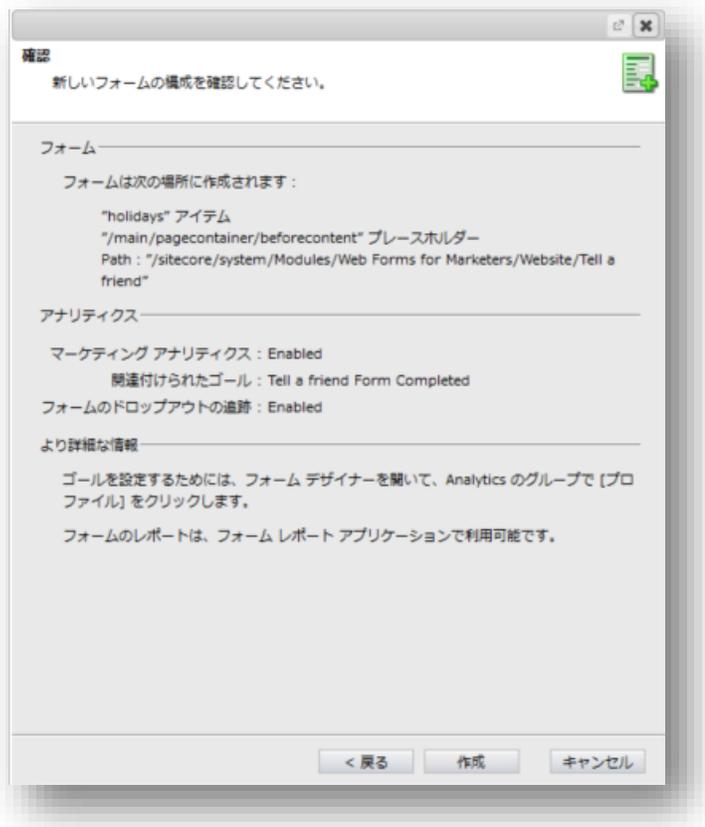


アナリティクスを有効にすることによって、既存のゴールをフォームと関連付けることや、または新しいゴールを作成しエンゲージメント バリューを指定することもできます。

11. このフォームに入力されたすべての情報をトラックするには **[フォームのドロップアウトの追跡を有効にする]** を選択します。これが有効にされている場合、訪問者がフォームを登録したか否かに関わらず、このフォームに入力されたすべてのデータはアナリティクス データベースに保存されます。

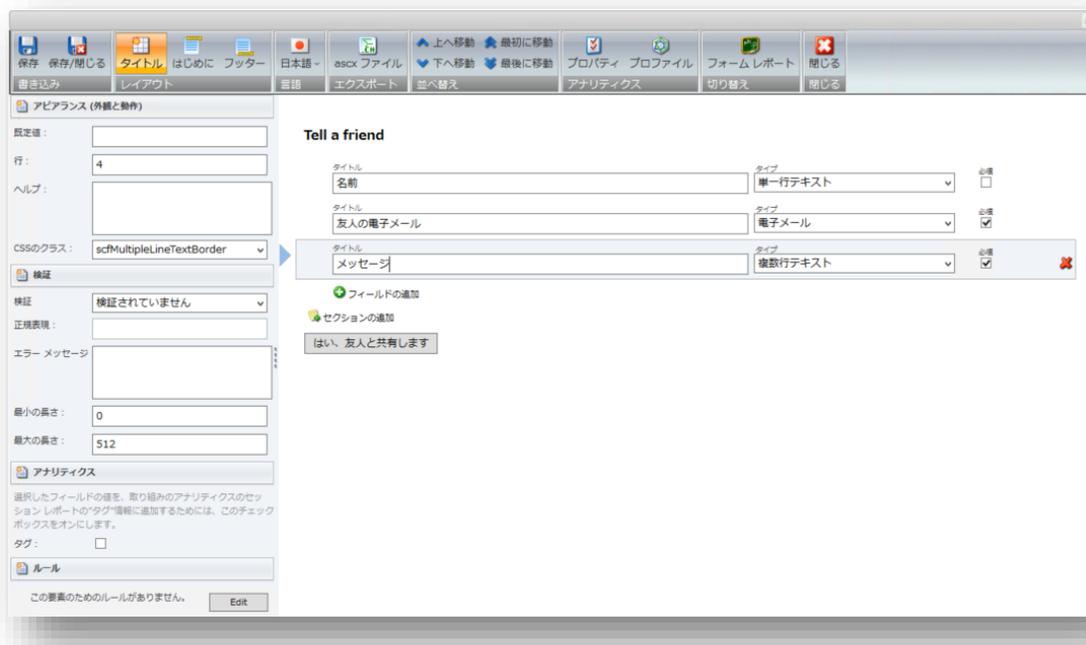
アナリティクスについての追加情報は、「フォームとアナリティクス」セクションを参照してください。

12. [次へ] をクリックすると、[確認] ウィンドウが表示されます。



[確認] ウィンドウには、選択したフォームの概要が表示されます。

13. 選択したフォームを確認した後、**[作成]** をクリックし、新しいフォームを作成します。新しいフォームが **フォーム デザイナー** で開かれます。



14. **フォーム デザイナー** では、フォームを編集し、**[保存]** または **[保存/閉じる]** をクリックして変更を保存することができます。または、**[閉じる]** をクリックし、**フォーム デザイナー** を閉じます。

15. **ページ エディター** のリボンで、**[保存]**  をクリックしてフォームを保存します。

### 2.3.2 完全に新しいフォームの作成

フォームがデフォルトのものと全く異なる場合は、完全に新しいフォームを作成します。または、既存のフォームをコピーし、フォームを作成します。既存のフォームのコピーについての追加情報は、「**ページ エディターで定義済みのフォームをコピーする**」を参照してください。

Web Forms for Marketers モジュールには、フォームの作成をウィザード形式で行う **[新しいフォームを作成]** ウィザードが含まれています。

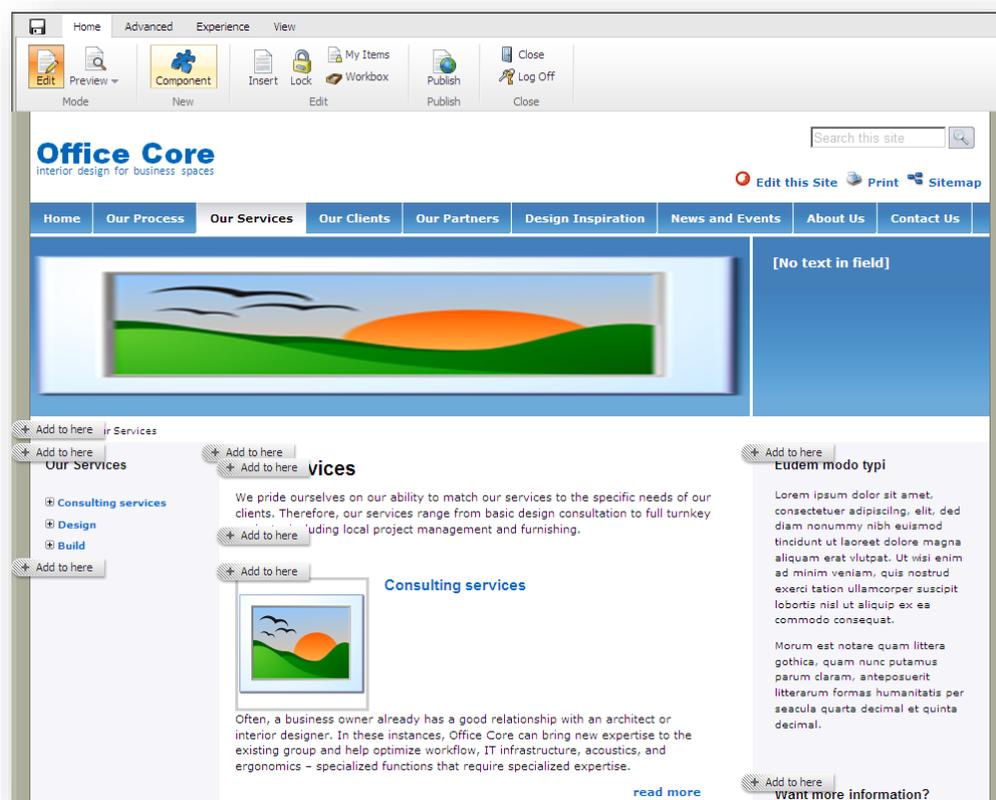
新しい空白のフォームを作成するには、次の手順に従います。

1. **ページ エディター** を開きます。
2. フォームを配置するページを開きます。

3. [ホーム] タブの [新規作成] グループで、[コンポーネント] をクリックします。



Web ページ上に [ここに追加する] ボタンが表示されます。



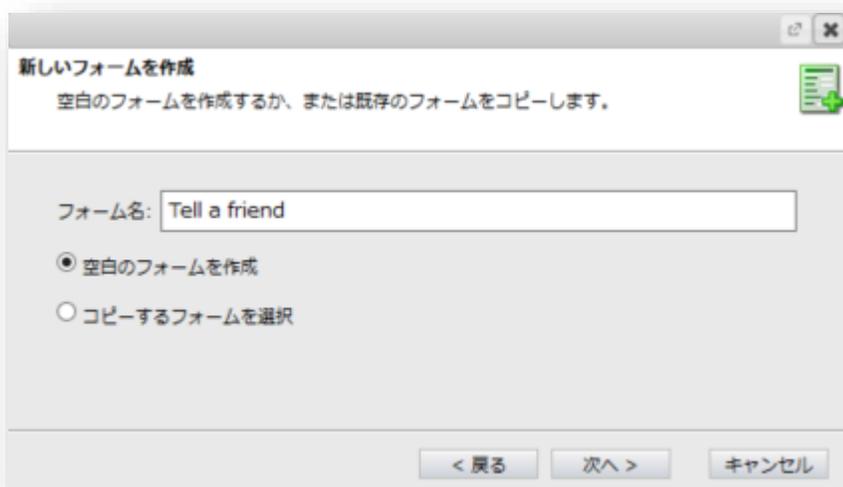
または、Web ページでプレースホルダーをクリックし、このプレースホルダーの [ここに追加する] ボタンを表示します。

4. フォームを配置する場所で [ここに追加する] をクリックします。Sitecore 管理者が選択したプレースホルダーでの Web フォームの配置を制限している場合は、その場所にフォームを挿入することはできません。

5. [レンダリングを選択してください。] ダイアログ ボックスで、[フォーム] レンダリングを選択し、[選択] をクリックします。



6. 表示された [新しいフォームを作成] ウィンドウの [フォーム名] フィールドに、新しいフォームの一意の名前を入力します。



Web サイト上の既存のフォームの名前とは異なる、一意のフォームの名前を入力する必要があります。

7. [空白のフォームを作成] を選択し、[次へ] をクリックします。

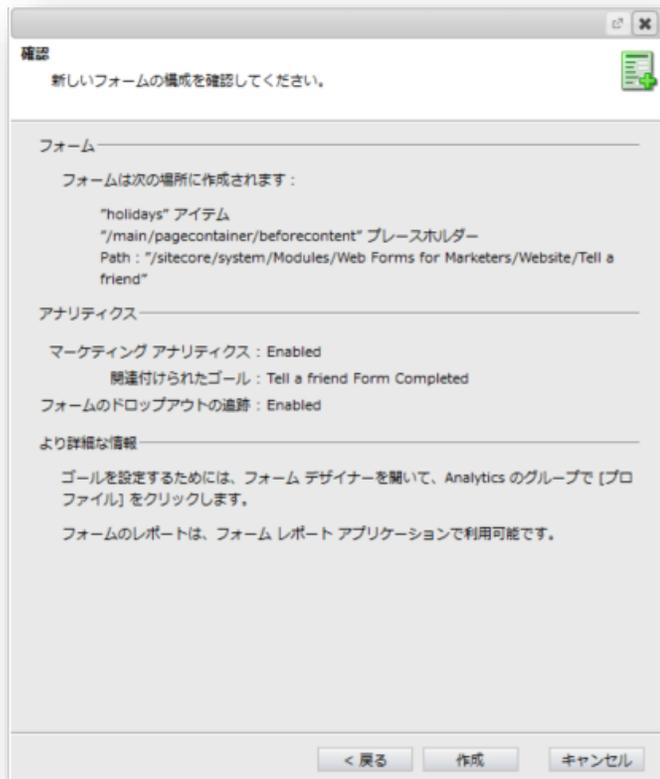
8. **[アナリティクス]** ウィンドウで、ユーザー情報の記録およびレポートに使用されるアナリティクス機能を、有効または無効にすることができます。

アナリティクスを有効にすることによって、既存のゴールをフォームと関連付けることや、または新しいゴールを作成してエンゲージメント バリューを設定することもできます。

9. フォームに入力されたすべての情報をトラックするには、**[フォームのドロップアウトの追跡を有効にする]** を選択します。これが有効である場合は、訪問者がフォームの送信を完了したか否かに関わらず、このフォームに入力されたすべてのデータはアナリティクス データベースに保存されます。

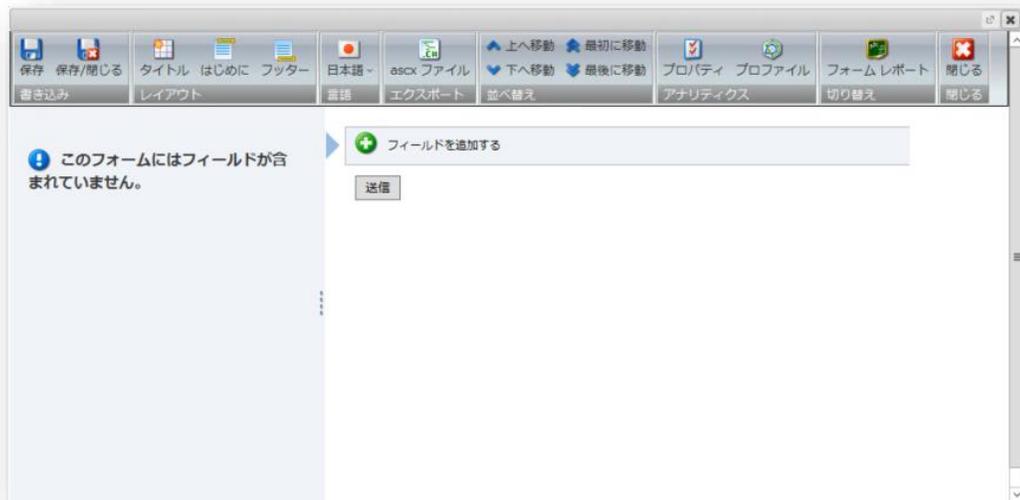
アナリティクスについての追加情報は、「フォームとアナリティクス」セクションを参照してください。

10. [次へ] をクリックすると、[確認] ウィンドウが表示されます。



[確認] ウィンドウには、作成するフォームの概要が表示されます。

11. 選択した内容を確認した後、[作成] をクリックし、新しいフォームを作成します。新しいフォームは**フォーム デザイナー**に開かれます。



12. **フォーム デザイナー**ではフォームを編集し、[保存] または [保存/閉じる] をクリックして変更を保存することができます。または、[閉じる] をクリックして**フォーム デザイナー**を閉じます。
13. **ページ エディター**のリボンで、[保存]  をクリックしてフォームを保存します。

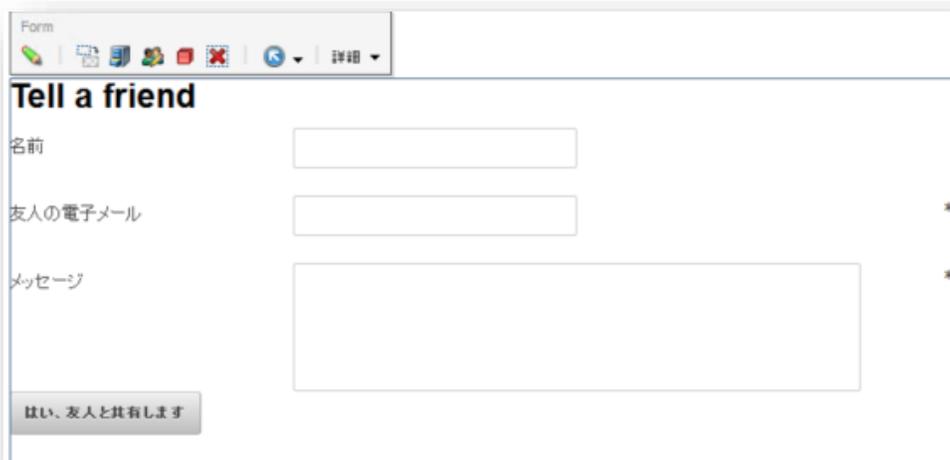
## 2.4 既存のフォームのアップデート

ページ エディターで、既存のフォームを編集、移動、削除することができます。

### 2.4.1 フォームの編集

既存のフォームを編集するには、次の手順に従います。

1. ページ エディターで、Web ページ上のフォームをクリックします。



2. [フォームデザイナーでフォームを編集する]  ボタンをクリックし、**フォーム デザイナー**を開きます。
3. **フォーム デザイナー**でフォームを編集します。
4. **フォーム デザイナー**で、[保存] または [保存/閉じる] をクリックし、変更を保存します。

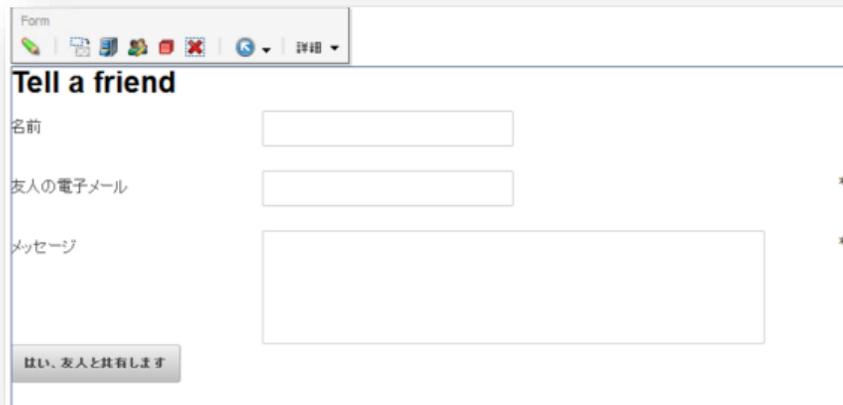
#### メモ

ページ エディターでフォーム デザイナーを開くには、[フォーム デザイナーでフォームを編集する] ボタンまたは [プロパティ] ボタンをクリックします。

### 2.4.2 フォームの移動

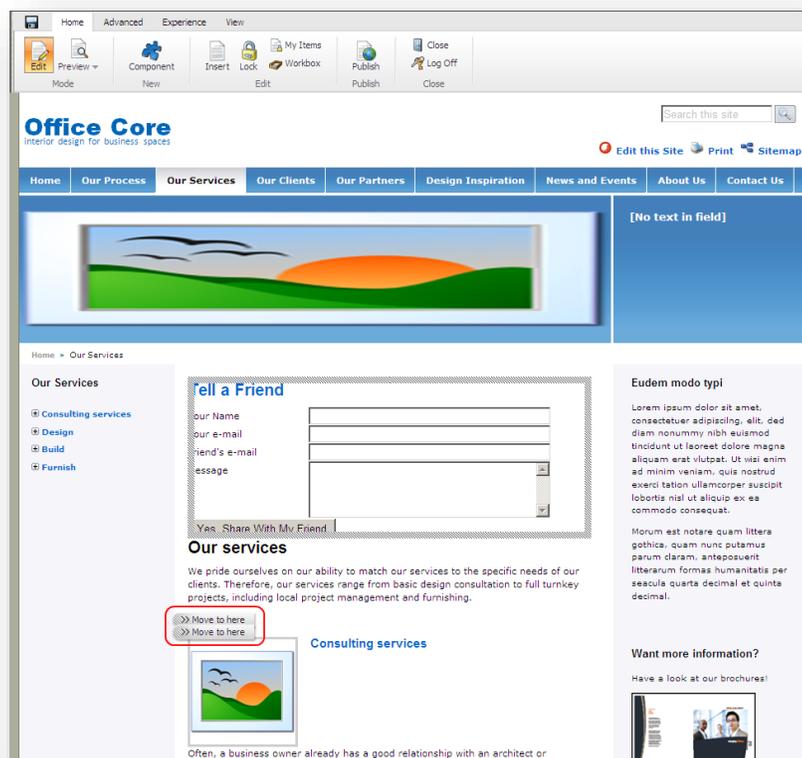
既存のフォームを別の場所に移動するには、次の手順に従います。

1. ページ エディターで、Web ページ上のフォームをクリックします。



2. [配置を変更する] ボタン  をクリックします。

Web フォームの配置が可能なすべての場所に [ここに移動] ボタンが表示されます。



3. フォームを配置する場所で **[ここに移動]** ボタンをクリックします。
4. ページ **エディター** のリボンで、**[保存]**  をクリックし、フォームの新しい配置場所を保存します。

### 2.4.3 フォームの削除

既存のフォームを削除するには、次の手順に従います。

1. ページ **エディター** で、Web ページのフォームをクリックします。

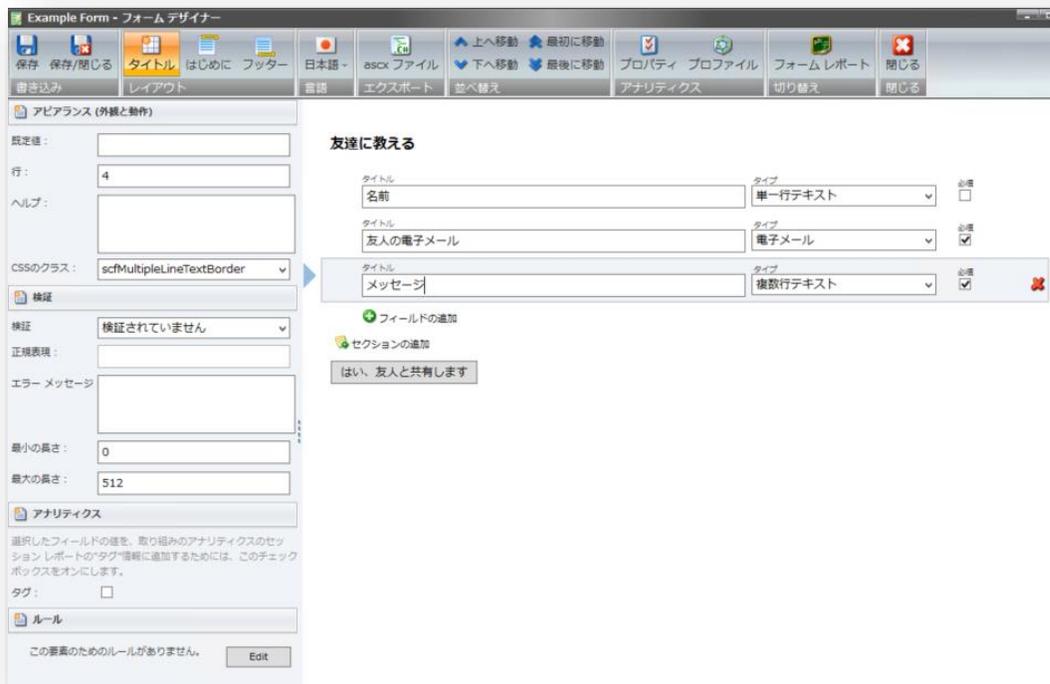


The screenshot shows a 'Form' window titled 'Tell a Friend'. It contains four input fields: 'Your Name', 'Your e-mail', 'Friend's e-mail', and 'Message'. Below the fields is a button labeled 'Yes, Share With My Friend'. The window has a toolbar at the top with icons for undo, redo, delete, and a 'More' dropdown menu.

2. **[削除]** ボタンをクリックします。
3. ページ **エディター** のリボンで、**[保存]**  をクリックして変更を保存します。

## 2.5 フォーム デザイナー

フォーム デザイナーを使用し、フォームのデザインと編集を行います。



### 2.5.1 フォーム デザイナーの使用

フォーム デザイナーのワークスペースを使用して、一般的に次のことを行います。

1. ウィンドウの右側で、フォーム セクションおよびフィールドを作成します。
2. ウィンドウの左側で、セクション、フィールド、[送信] ボタンのパラメーターを設定します。

フォーム上で訪問者が [送信] ボタンをクリックした場合に実行されるアクションを設定するには、ウィンドウの右側で [送信] ボタンをクリックし、パラメーターを設定します。

### 2.5.2 フォーム デザイナーのツールバー

フォーム デザイナーで次のアクションを実行することができます。

1. フォームのタイトル、タイトルの直後に表示されるイントロダクションおよび送信ボタンの直前に表示されるフォームフッターを作成します。これを作成するには、[タイトル]、[はじめに]、[フッター] ボタンをクリックします。

2. フォームの現行の言語を切り替えるには、適切な **[言語]** ボタンをクリックします。
3. フィールドまたはセクションを並び替えるには、適切なセクションまたはフィールドを選択し、**[並べ替え]** ボタンのひとつをクリックします。
4. アナリティクス オプションを設定するには、**[プロパティ]** および **[プロファイル]** をクリックします。  
追加情報は、「フォームとアナリティクス」セクションを参照してください。
5. フォームをスタンダードな ASCX コントロールにコンバートするには、**[ascx ファイル]** をクリックします。
6. フォーム レポート アプリケーションに切り替えるには、**[フォーム レポート]** をクリックします。
7. すべての変更を行った場合、**[保存]** をクリックして変更を保存するか、または **[保存/閉じる]** をクリックし変更を保存してフォームを閉じます。変更を保存しない場合は、**[閉じる]** をクリックします。

### 2.5.3 フォーム フィールド

フィールドの一覧はフォームの外観と使用用途を定義します。



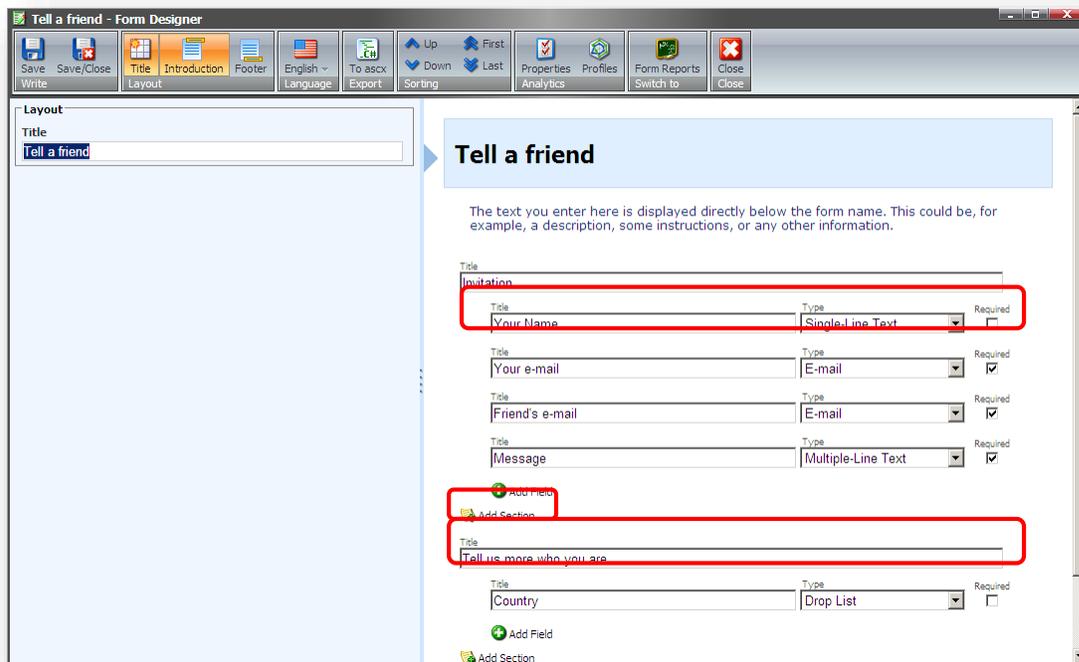
各フォーム フィールドには次のフィールドが含まれます。

- **タイトル**  
フロント エンドでのフィールドの名前です。またフィールド用に生成されるラベルでもあります。
- **タイプ**  
フィールドのタイプです。
- **必須**  
このチェックボックスは、**[必須入力]** 検証がこのフィールドに設定されるか否かを定義します。このチェックボックスは、選択中のフィールドに対して効果がない場合は無効化されます。
- **削除ボタン**  
選択されたフィールドを削除するボタンです。

新しいフィールドを追加するには、**[フィールドの追加]** をクリックします。

## 2.5.4 フィールド セクション

フィールドセクションは、フィールドを分類するために使用されます。



[**セクションの追加**] をクリックし、新しいセクションを作成します。これによってこのセクションにフィールドを追加することができます。フォームは、セクションでグループ化されないフィールドのみによっても構成することができます。

## 2.5.5 フォーム プロパティ

フィールドを選択した場合、**フォーム デザイナー**の左側ウィンドウにそのプロパティが表示されます。



The screenshot shows the 'Properties' panel for a text field in Sitecore Forms Designer. It is divided into four sections: 'Appearance (Appearance and Action)', 'Validation', 'Analytics', and 'Rules'.  
- **Appearance (Appearance and Action):** Includes fields for 'Default value', 'Rows' (set to 4), 'Help', 'CSS class' (set to scfMultipleLineTextBorder), and 'Validation' (set to 'Not validated').  
- **Validation:** Includes 'Regular expression', 'Error message', 'Minimum length' (set to 0), and 'Maximum length' (set to 512).  
- **Analytics:** Includes a checkbox for 'Tag' and a description: 'Select the value of the field and add it to the analytics session report's "tag" information. To do this, check this box.'  
- **Rules:** Includes a message 'No rules are defined for this element.' and an 'Edit' button.

プロパティのリストは選択されたフィールドのタイプに依存します。

### アピアランス (外観と動作)

このセクションには、フォーム上のフィールドの表示方法に影響を与えるパラメーターを含みます：既定値、ヘルプ テキスト、CSS のクラス。

### 検証

このセクションには、フィールドの使用可能な値の範囲を定義するパラメーターが含まれます：検証、正規表現、最小の長さ、最大の長さ。検証についての追加情報は、「検証」セクションを参照してください。

### アナリティクス

このセクションには**タグ**のパラメーターのみが含まれます。フィールドの **[タグ]** チェックボックスを選択した場合、そのフィールドの情報は Sitecore Engagement Analytics (SEA)の セッションレポート に表示されます。SEA についての追加情報は、『エクゼクティブ ダッシュボード クックブック』を参照してください。

## ルール

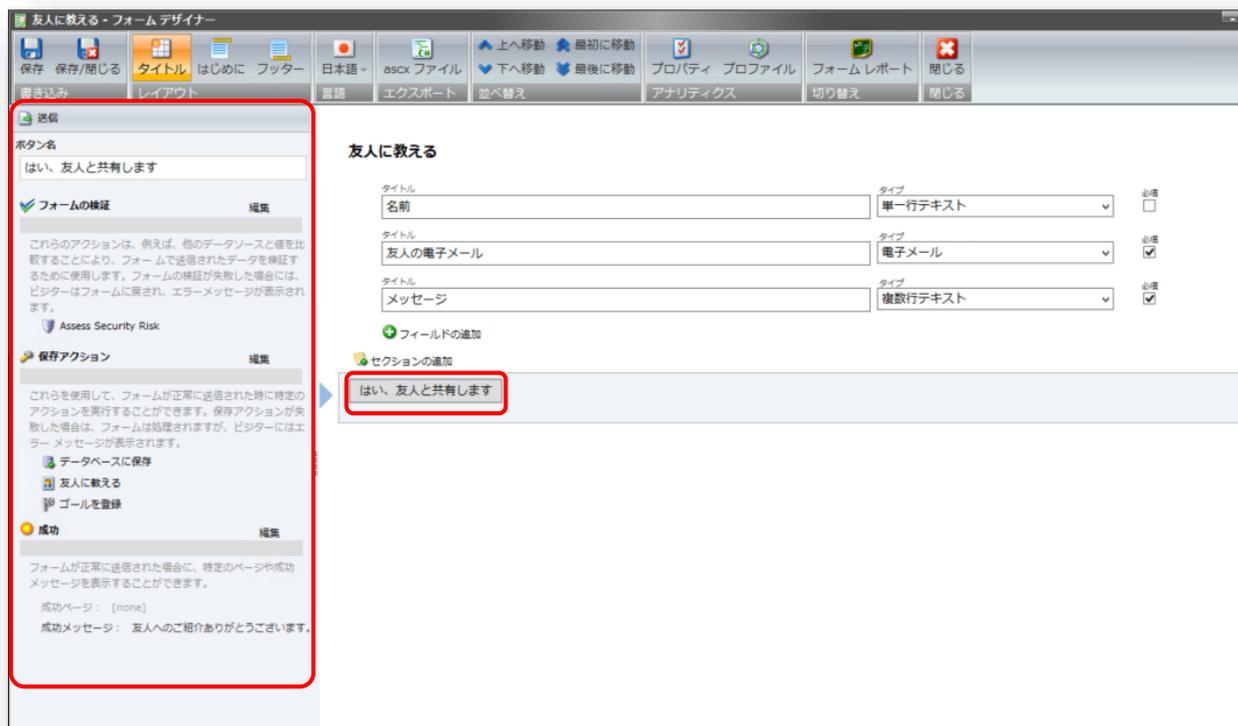
このセクションには、選択された Web フォームのフィールドの振舞を定義するルールが含まれます。フィールドのルールについての追加情報は、「Web フォーム フィールドの設定」セクションを参照してください。

## 2.5.6 送信アクションの設定

フォームの **[送信]** ボタンを選択することで、訪問者がフォームで **[送信]** ボタンをクリックした場合に実行されるアクションを設定することができます。左側ウィンドウには、フォームの **[送信]** ボタンと関連付けられた設定済みのアクションの一覧が表示されます。

### メモ

Web Forms for Marketers モジュールでは、訪問者が一度 **[送信]** ボタンをクリックすると、ダブルクリックや不要なフォームの再送信を回避するために、**[送信]** ボタンを無効にします。



- **ボタン名**

フォームがサイトに表示された場合に、そのフォーム上に表示されるテキストです。

- **フォームの検証**

リストに表示されている検証は、訪問者がフォームで [送信] ボタンをクリックした場合に実行されます。フォームの検証が失敗した場合は、Web サイトの訪問者はフォームに戻されます。フォームの検証についての追加情報は、「フォームの検証」セクションを参照してください。

- **保存アクション**

リストに表示されている保存アクションは、すべてのフォームの検証アクションが完了された場合に実行されます。保存アクションについての追加情報は、「保存アクション」セクションを参照してください。

- **成功**

フォームの検証および保存アクションがすべて完了した場合に表示される成功メッセージまたは表示されるページです。成功の送信アクションについての追加情報は、「成功」セクションを参照してください。

## Chapter 3

# フィールドおよび検証

この章では、モジュールで使用されるフィールドの種類と検証について説明します。

この章には次のセクションがあります。

- フィールド タイプ
- リスト フィールド タイプ
- キャпча フィールド
- 検証

### 3.1 フィールド タイプ

Web Forms for Marketers のモジュールを使用することによって、テキスト、日付、リストなど様々なフィールド タイプを含む Web フォームを作成することができます。フィールドのタイプは、フィールドに含むことができる情報の種類を定義します。電子メール フィールドなど、いくつかのフィールドのタイプはデフォルトの検証メソッドを使用します。その他のフィールドのタイプには、カスタムの検証を作成することができます。検証についての追加情報は、セクション 3.3「キャプチャ フィールド」を参照してください。

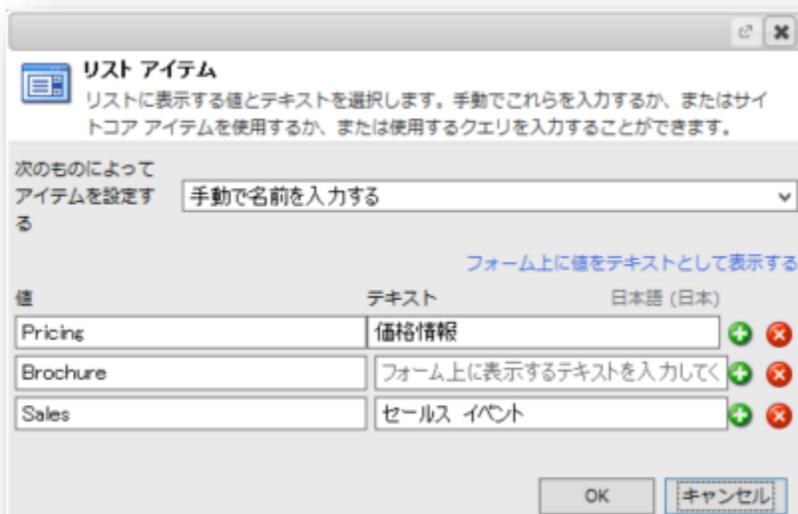
## 3.2 リストフィールドタイプ

リストフィールドを使用することによって、定義済みの値のグループからひとつ以上のオプションを選択することができます。次の方法でリストフィールドに表示する必要があるアイテムを指定することができます。

- 手動でリスト項目を入力する
- サイトコア アイテムのリストを選択
- XPath クエリを使用する
- サイトコア クエリを使用する
- 高速クエリを使用する

最後 3 つのメソッドは、技術的により複雑で一般的に開発者によってのみ使用されます。最後 3 つのメソッドについての追加情報は、『*Web Forms for Marketers Reference*』を参照してください。

リストフィールドは値とテキストの両方を含むことができます。値はデータベースに保存され、統計に使用されます。また、このフィールドはフォーム上で訪問者に表示するものでもあります。テキストフィールドは、フォーム上に値と異なるテキストを表示する場合に使用されます。リスト アイテムを追加する場合、[リスト アイテム] ダイアログ ボックスで [フォーム上に別のテキストを表示する] をクリックして、[テキスト] フィールドを表示します。



リスト アイテム

リストに表示する値とテキストを選択します。手動でこれらを入力するか、またはサイトコア アイテムを使用するか、または使用するクエリを入力することができます。

次のものによって  
アイテムを設定する

フォーム上に値をテキストとして表示する

値	テキスト	日本語 (日本)
Pricing	価格情報	<input type="checkbox"/>
Brochure	フォーム上に表示するテキストを入力してく	<input type="checkbox"/>
Sales	セールス イベント	<input type="checkbox"/>

OK キャンセル

**重要**

[値] フィールドは必須の入力項目です。[テキスト] フィールドに値を入力しない場合、または [フォーム上に値をテキストとして表示する] をクリックする場合、[値] フィールドに入力されたテキストはフォームに表示されます。[値] フィールドに 2 つ以上の同一の値がある場合は、最初の値のみが保存されます。

[値] および [テキスト] フィールドの値は、様々な言語でフォームをローカライズする場合にも使用されます。フォームのローカライズについての追加情報は、「フォームのローカライズ」セクションを参照してください。

### 3.2.1 Sitecore アイテムの選択

[サイトコア アイテムを選択] オプションを使用することによって、Sitecore アイテムを選択することができ、そのサブ アイテムはリスト フィールドに表示されます。

Sitecore アイテムを選択するには、次の手順に従います。

訪問者が受信したい通知の種類を選択できるようにフォームに購読のチェックボックス リストを追加したい場合があります。サイトには [Customers information] というアイテムがあります。このアイテムには購読の種類に対応するサブ アイテムが含まれます。これらの購読の種類がフィールドの値になります。

1. **フォーム デザイナー**で、[チェック ボックスのリスト] フィールドを追加します。



タイトル	タイプ	必須
名前	単一行テキスト	<input checked="" type="checkbox"/>
E-Mail	電子メール	<input checked="" type="checkbox"/>
問い合わせ内容	チェック ボックスのリ.	<input type="checkbox"/>

フィールドの追加

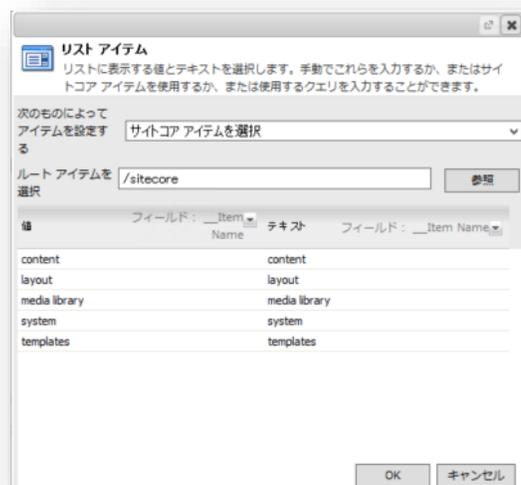
セクションの追加

送信

2. [リスト] セクションの [アイテム] フィールドで、 ボタンをクリックします。



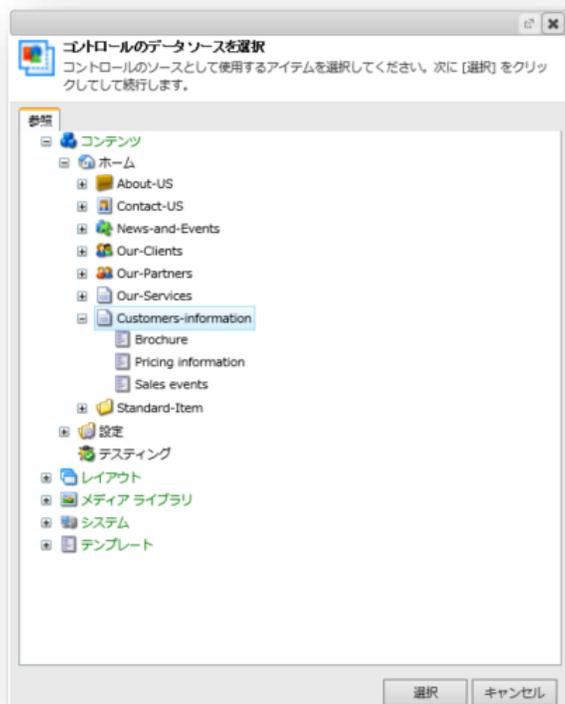
3. [リスト アイテム] ダイアログ ボックスの [次のものによってアイテムを設定する] フィールドで、[サイトコア アイテムを選択] オプションを選択します。



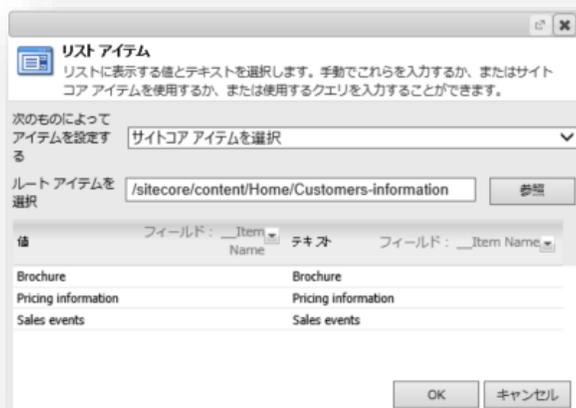
フィールド: __Item Name	テキスト	フィールド: __Item Name
content		content
layout		layout
media library		media library
system		system
templates		templates

4. [ルート アイテムを選択] フィールドで [参照] をクリックします。

5. **[コントロールのデータ ソースを選択]** ダイアログボックスで、**[Customers information]** アイテムに移動して選択し、**[選択]** をクリックします。



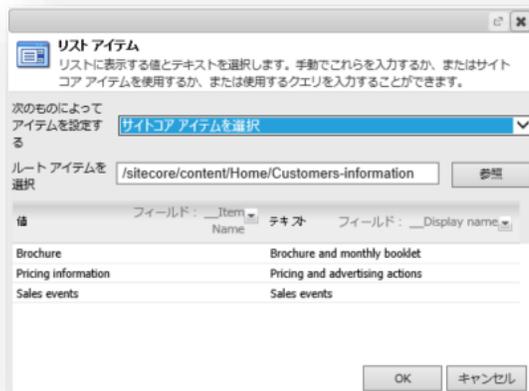
6. これで **[リスト アイテム]** ダイアログボックスにサブ アイテムが表示されていることを確認できます。



デフォルトでは、Sitecore はアイテムの **[アイテム名]** フィールドの値をリストの値として表示しますが、その他の任意のアイテム フィールドを選択して表示することができます。異なるテキストをフォームに表示することができます。た

たとえば、**[表示名]** アイテム フィールドにユーザー フレンドリーなテキストがある場合、そのテキストを **テキスト** バリューとして選択することができます。

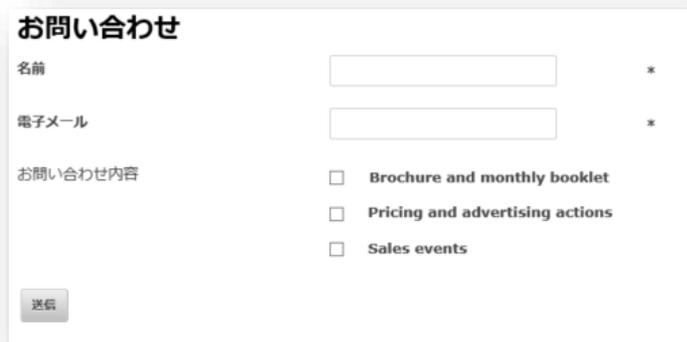
7. アイテムの別のフィールドを選択するには、**[テキスト]** または **[値]** 列で  ボタンをクリックし、フィールドを選択します。



8. **[OK]** をクリックします。
9. **[保存]** または **[保存/閉じる]** をクリックし、フォームの変更を保存します。

**[テキスト]** 列の値はフォームに表示される一方、**[値]** 列の値はデータベースに保存されます。

これでリスト フィールドが設定されました。サイトでは以下のように表示されます。



### 3.2.2 手動による名前の入力

チェックボックス リストに表示する値を手動で入力することもできます。

たとえば、訪問者が受信したい通知を選択できるフォームに、購読の種類をチェックボックス リストを追加することができます。

チェックボックス リストに表示される値を手動で入力するには、次の手順に従います。

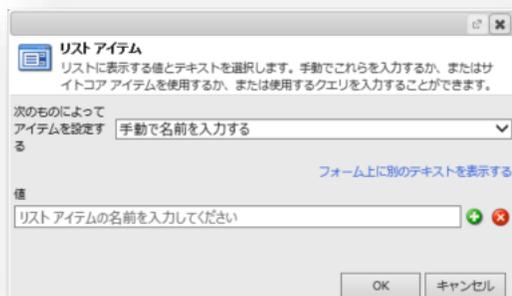
1. **フォーム デザイナー**で、[チェックボックスのリスト] フィールドを追加します。



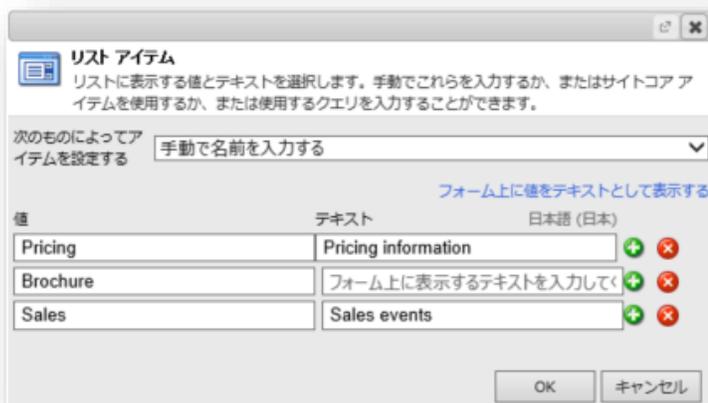
2. [アイテム] フィールドで、 ボタンをクリックします。



3. **[リスト アイテム]** ダイアログボックスの **[次のものによってアイテムを設定する]** フィールドで、**[手動で名前を入力する]** オプションを選択します。

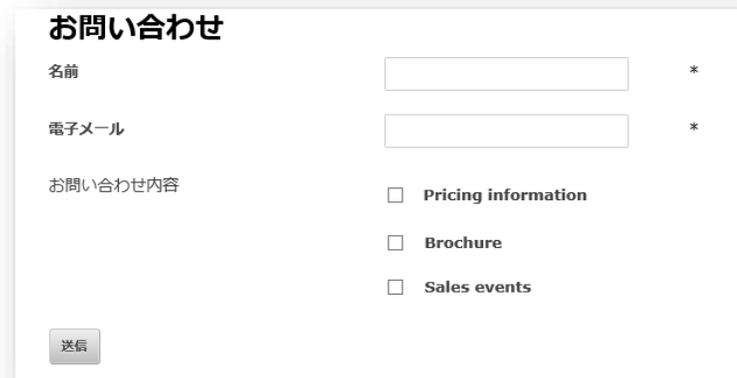


4. **[フォーム上に別のテキストを表示する]** をクリックし、ユーザー フレンドリーなテキストを入力できるテキスト フィールドを表示します。
5. **[値]** フィールドにデータベースに保存される値を入力します。**[テキスト]** フィールドにフォーム上に表示するテキストを入力します。



6. 既に **[値]** フィールドに値を入力している場合は、**[値]**  **値** リンクをクリックして値を修正します。
7.  をクリックし、新しいラインを追加します。
8. 終了したら **[OK]** をクリックします。
9. **[保存]** または **[保存/閉じる]** をクリックし、フォームの変更を保存します。

フォームは以下のように表示されます。



**お問い合わせ**

名前  \*

電子メール  \*

お問い合わせ内容

Pricing information

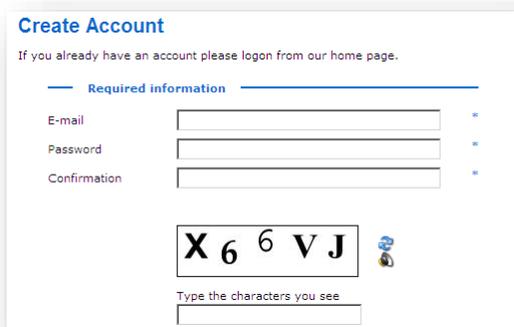
Brochure

Sales events

### 3.3 キャプチャ フィールド

Web Forms for Marketers モジュールには、Web サイトをロボット攻撃から保護するためのツールが備えられています。キャプチャ フィールドを使用することによって、実際のユーザーとロボットとの区別がつけやすくなるため、ユーザーになりましたプログラムから Web サイトや Web サービスを保護します。キャプチャフィールドでは、ユーザーはフィールドに表示されているシンボルを入力する必要があります。

キャプチャフィールドは、以下の例のようにサイトに表示されます。



The screenshot shows a 'Create Account' form. At the top, it says 'If you already have an account please logon from our home page.' Below this is a section titled 'Required information' with three input fields for 'E-mail', 'Password', and 'Confirmation'. Below these fields is a captcha image showing the characters 'X 6 6 V J' and a small robot icon. Below the image is a text input field with the placeholder text 'Type the characters you see'.

フォームごとに毎回 キャプチャフィールドを表示するのか、または次の場合にフィールドを表示するのかを選択できます。

- *The visitor is a robot.* システムは特別なアルゴリズムを使用して現行の訪問者をロボットとして特定します。
- *A suspicious visitor is detected.* 訪問者が短期間で複数回フォームの送信を行っています。
- *Suspicious form activity is detected.* 一人または複数のユーザーによって短期間でフォームが複数回にわたって送信されています。

Sitecore ソリューションを複数のサーバー上で開始している場合、サーバーごとのフォームの送信回数は考慮されます。

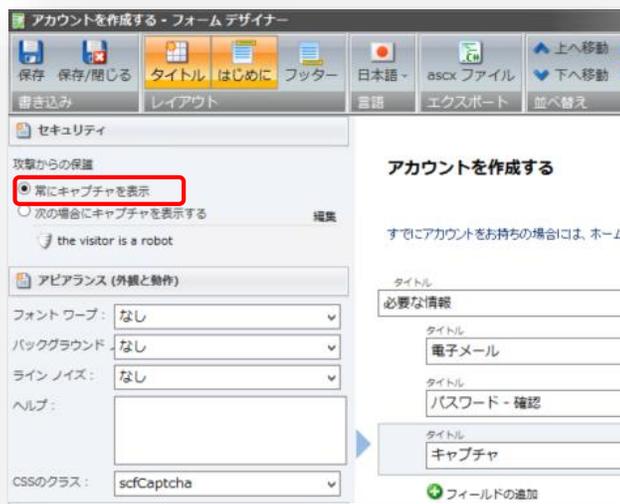
キャプチャ フィールドがフォームに表示される前に満たす必要がある条件を選択することができます。

#### 3.3.1 常にキャプチャを表示

キャプチャ フィールドを設定し、常にフォームに表示することができます。

1. **フォーム デザイナー**で、[キャプチャ] フィールドを選択します。

2. [セキュリティ] セクションで、[常にキャプチャを表示] オプションを選択します。



3. [保存] または [保存/閉じる] をクリックし、フォームの変更を保存します。

### 3.3.2 次の場合にキャプチャを表示する

ロボットが Web サイトを攻撃した場合にのみキャプチャが表示されるようにキャプチャフィールドを構成することができます。

#### 不審な訪問者の検出

不審な訪問者とは、短時間で複数回フォームを送信する訪問者のことです。通常、このような挙動はロボット特有のものです。不審な訪問者が検出された場合に キャプチャ フィールドを表示するには、次の手順に従います。

1. フォーム デザイナーで、[キャプチャ] フィールドを選択します。

2. [セキュリティ] セクションで、[次の場合にキャプチャを表示する] オプションを選択します。



3. [セキュリティ] セクションで、[編集] をクリックします。
4. [ロボット攻撃からの保護] ダイアログボックスの [検出のしきい値] セクションで、[a suspicious visitor is detected] オプションを選択します。

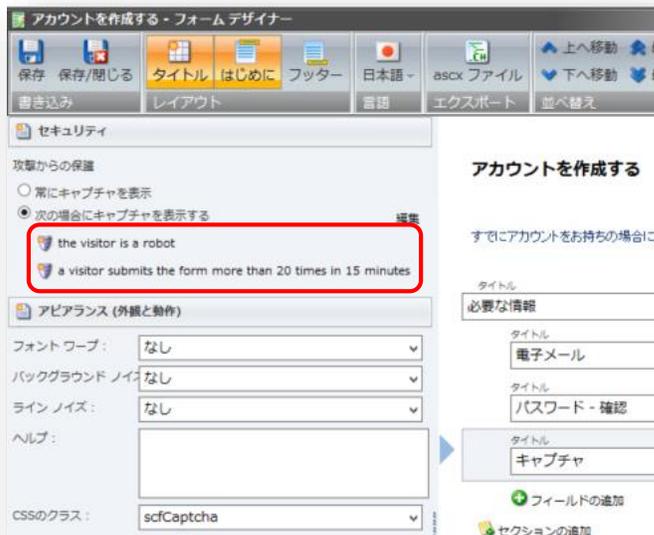


5. 送信回数の制限および期間を入力します。

6. **[OK]** をクリックし、**[ロボット攻撃からの保護]** ダイアログボックスを閉じます。

7. **[保存]** または **[保存/閉じる]** をクリックし、フォームの変更を保存します。

オプションを設定した場合、**[セキュリティ]** セクションに適切なメッセージが表示されます。



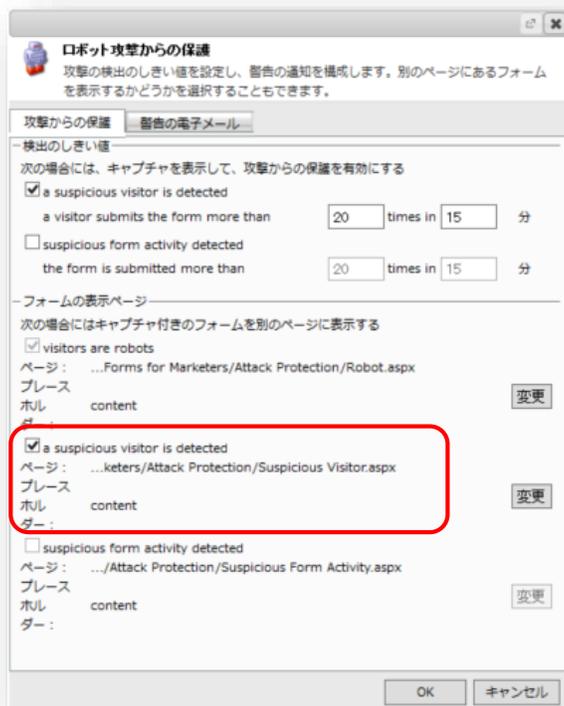
## メモ

**[a suspicious visitor is detected]** 条件を有効にした場合、自動的に **[Visitor is a robot]** 条件も有効になります。

訪問者がフォームを指定された制限以上送信した場合、現在のページにキャプチャ フィールドを持つフォームが表示されます。別のページにキャプチャ フィールドを持つフォームを表示することができます。

1. **[セキュリティ]** セクションで、**[編集]** をクリックします。

2. **[ロボット攻撃からの保護]** ダイアログボックスの **[フォームの表示ページ]** セクションで、**[a suspicious visitor is detected]** オプションを選択します。



ロボット攻撃からの保護

攻撃の検出のしきい値を設定し、警告の通知を構成します。別のページにあるフォームを表示するかどうかを選択することもできます。

攻撃からの保護    警告の電子メール

検出のしきい値

次の場合には、キャプチャを表示して、攻撃からの保護を有効にする

a suspicious visitor is detected

a visitor submits the form more than  times in  分

suspicious form activity detected

the form is submitted more than  times in  分

—フォームの表示ページ—

次の場合にはキャプチャ付きのフォームを別のページに表示する

visitors are robots

ページ: ...Forms for Marketers/Attack Protection/Robot.aspx

プレースホルダー: content

a suspicious visitor is detected

ページ: ...keters/Attack Protection/Suspicious Visitor.aspx

プレースホルダー: content

suspicious form activity detected

ページ: .../Attack Protection/Suspicious Form Activity.aspx

プレースホルダー: content

OK    キャンセル

3. カスタム ページにキャプチャ フィールドを持つフォームを表示するには、次の手順に従います。
  - **[変更]** をクリックします。
  - キャプチャ フィールドを持つフォームを表示したいページをブラウズします。
  - フォームを挿入するプレースホルダーを選択します。そのプレースホルダーが **[プレースホルダーの制限]** ウィザードを使用して有効になっているかを Sitecore の管理者に確認します。
4. **[OK]** をクリックし、**[ロボット攻撃からの保護]** ダイアログボックスを閉じます。
5. **[保存]** または **[保存/閉じる]** をクリックし、フォームの変更を保存します。

## Suspicious Form Activity Detected

不審なフォーム アクティビティとは、複数の訪問者によってフォームが短期間で送信されることを意味します。通常このような挙動はロボット攻撃の特徴です。複数のサーバー上で Sitecore ソリューションを使用している場合、サーバーごとにフォームの送信回数が考慮されます。不審なフォーム アクティビティが検出された場合に キャプチャ フィールドを表示するには、次の手順に従います。

1. フォーム デザイナーで、[キャプチャ] フィールドを選択します。
2. [セキュリティ] セクションで、[次の場合にキャプチャを表示する] オプションを選択します。



3. [セキュリティ] セクションで、[編集] をクリックします。

4. **[ロボット攻撃からの保護]** ダイアログボックスの **[検出のしきい値]** セクションで、**[suspicious form activity detected]** オプションを選択します。



ロボット攻撃からの保護

攻撃の検出のしきい値を設定し、警告の通知を構成します。別のページにあるフォームを表示するかどうかを選択することもできます。

攻撃からの保護 警告の電子メール

検出のしきい値

次の場合には、キャプチャを表示して、攻撃からの保護を有効にする

a suspicious visitor is detected

a visitor submits the form more than  times in  分

suspicious form activity detected

the form is submitted more than  times in  分

フォームの表示ページ

次の場合にはキャプチャ付きのフォームを別のページに表示する

visitors are robots

ページ: ...Forms for Marketers/Attack Protection/Robot.aspx

プレース  
ホル content

ダー:

a suspicious visitor is detected

ページ: ...keters/Attack Protection/Suspicious Visitor.aspx

プレース  
ホル content

ダー:

suspicious form activity detected

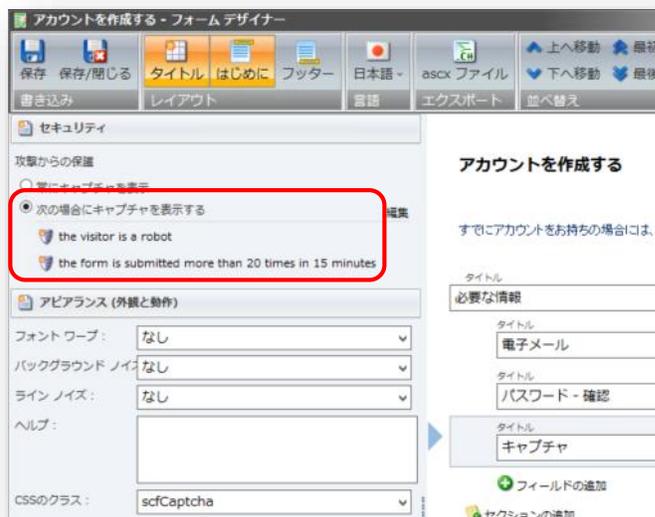
ページ: .../Attack Protection/Suspicious Form Activity.aspx

プレース  
ホル content

ダー:

5. 送信回数の制限および期間を入力します。
6. **[OK]** をクリックし、**[ロボット攻撃からの保護]** ダイアログボックスを閉じます。
7. **[保存]** または **[保存/閉じる]** をクリックし、フォームの変更を保存します。

[**suspicious form activity detected**] オプションを設定した場合、[**セキュリティ**] セクションに適切なメッセージが表示されます。



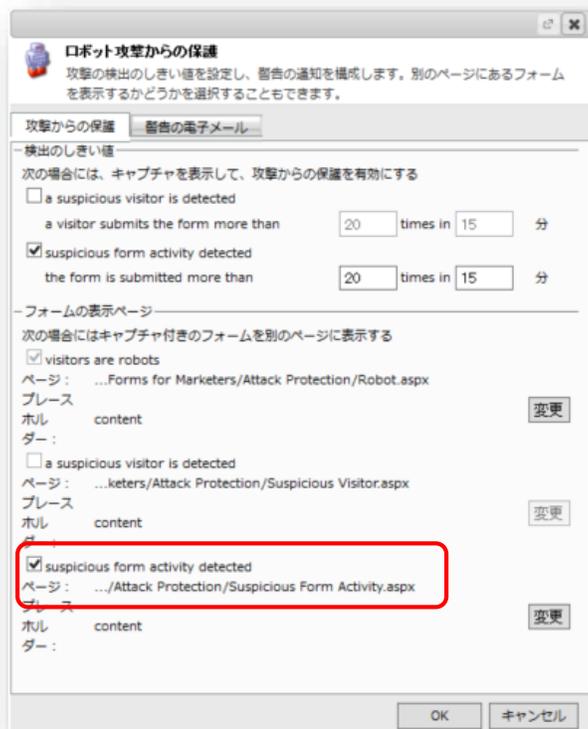
## メモ

[**Suspicious form activity detected**] 条件を有効にした場合、自動的に [**Visitor is a robot**] 条件も有効になります。

指定された制限以上にフォームが送信された場合、現行ページにキャプチャ フィールドを持つフォームが表示されます。別のページにキャプチャ フィールドを持つフォームを表示するには、次の手順に従います。

1. [**セキュリティ**] セクションで、[**編集**] をクリックします。

2. **[ロボット攻撃からの保護]** ダイアログボックスの **[フォームの表示ページ]** セクションで、**[suspicious form activity detected]** オプションを選択します。



**ロボット攻撃からの保護**  
 攻撃の検出のしきい値を設定し、警告の通知を構成します。別のページにあるフォームを表示するかどうかを選択することもできます。

攻撃からの保護    警告の電子メール

検出のしきい値  
 次の場合には、キャプチャを表示して、攻撃からの保護を有効にする

a suspicious visitor is detected  
 a visitor submits the form more than  times in  分

suspicious form activity detected  
 the form is submitted more than  times in  分

フォームの表示ページ  
 次の場合にはキャプチャ付きのフォームを別のページに表示する

visitors are robots  
 ページ: ...Forms for Marketers/Attack Protection/Robot.aspx  
 プレースホルダー: content    **変更**

a suspicious visitor is detected  
 ページ: ...keters/Attack Protection/Suspicious Visitor.aspx  
 プレースホルダー: content    **変更**

suspicious form activity detected  
 ページ: .../Attack Protection/Suspicious Form Activity.aspx  
 プレースホルダー: content    **変更**

OK    キャンセル

3. カスタム ページに キャプチャ フィールドを持つフォームを表示するには、次の手順に従います。
  - **[変更]** をクリックします。
  - キャプチャフィールドを持つフォームを表示するページをブラウズします。
  - プレースホルダーを選択します。そのプレースホルダーが **[プレースホルダーの制限]** ウィザードを使って有効になっているかを Sitecore 管理者に確認します。
4. **[OK]** をクリックし、**[ロボット攻撃からの保護]** ダイアログボックスを閉じます。
5. **[保存]** または **[保存/閉じる]** をクリックし、フォームの変更を保存します。

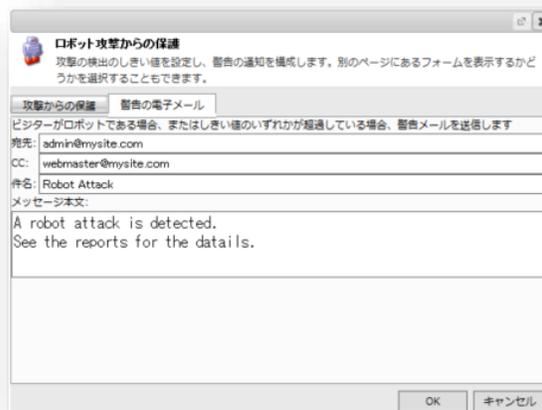
### 3.3.3 警告メールの設定

ロボットがフォームを登録した場合や、または指定された閾値を超過した場合、Web Forms for Marketers モジュールは定義済みのテキストが入力された電子メールを指定された受信者に送信することができます。ロボットの攻撃に対する電子メール通知を起動するには、次の手順に従います。

1. フォーム デザイナーで、[キャプチャ] フィールドを選択します。
2. [セキュリティ] セクションで、[次の場合にキャプチャを表示する] オプションを選択します。



3. [セキュリティ] セクションで、[編集] をクリックします。
4. [ロボット攻撃からの保護] ダイアログボックスの [警告の電子メール] タブに、次を入力します。
  - [宛先] および [CC] フィールドに受信者の電子メールを入力します。
  - [件名] フィールドに電子メールの件名を入力します。
  - [メッセージ本文] フィールドにメール通知のテキストを入力します。

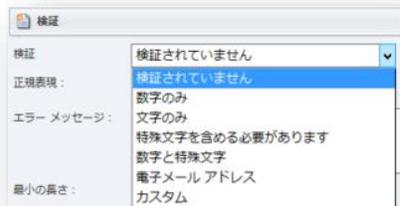


5. [OK] をクリックし、[ロボット攻撃からの保護] ダイアログボックスを閉じます。
6. [保存] または [保存/閉じる] をクリックし、フォームの変更を保存します。

## 3.4 検証

Web Forms for Marketers モジュールは、定義済みの検証とカスタムの検証の両方を提供します。

定義済みの検証は、最も使用頻度の高い検証のタイプをフォームのフィールドに追加し易いように設計されています。検証に使用する正規表現は **[正規表現]** フィールドに表示されます。



独自の検証を作成することもできます。

### 3.4.1 カスタムの検証の作成

検証を作成するには、検証の一覧で **[カスタム]** を選択します。**[正規表現]** フィールドで使用したい式を入力します。別の検証の正規表現をコピーして貼り付けてから式を作成することもできます。

また、モジュールは組込みの検証もいくつか提供します。これはモジュールにデフォルトで提供されるいくつかのフォーム フィールドの種類で使用されます。これらを **フォーム デザイナー** で設定することはできません。

たとえば、フォームに電話番号のフィールドがあり、顧客が “+” 記号の後に 10 桁以下の番号を入力するように設定する場合は、次の手順に従います。

1. フォームを開きます。
2. **フォーム デザイナー** で、編集するフィールドを選択します。
3. 左側ウィンドウの **[検証]** セクションで、**[検証]** ドロップダウン リストをクリックし、**[数字のみ]** を選択します。
4. **[最大の長さ]** フィールドに **[11]** と入力します。
5. フォームを保存します。

#### メモ:

フィールドに任意の検証を適用した場合、そのフィールドに何を入力すべきか顧客が把握できるよう、**[ヘルプ]** フィールドに説明文を加えることを推奨します。

### 3.4.2 フィールドのエラー メッセージの設定

訪問者が検証ルールを満たさない情報をフォーム フィールドに入力した場合、エラー メッセージが表示されます。Web Forms for Marketers モジュールのすべてのフィールド タイプには、デフォルトで定義されたエラー メッセージがあります。これらのデフォルトのエラー メッセージは検証に特有で、コンテンツ エディターでのみ編集することができます。また、ほとんどのフィールド タイプには、フォーム デザイナー で検証を追加することもでき、フォーム デザイナーでエラー メッセージを追加することもできます。

[お問い合わせ] フォームに [郵便番号] フィールドを追加することを考えます。このフィールドは、セールス部門が顧客と郵送によるコンタクトを図る場合に役立ちます。このフィールドは7 文字以下の数字を含むことができます。訪問者がその他のシンボルを入力した場合、エラー メッセージが表示されます。

フィールドのエラー メッセージを設定するには、次の手順に従います。

1. **フォーム デザイナー**で [単一行テキスト] フィールドを追加します。



タイトル	タイプ	必須
名前	単一行テキスト	<input checked="" type="checkbox"/>
電子メール	電子メール	<input checked="" type="checkbox"/>
郵便番号	単一行テキスト	<input type="checkbox"/>
お問い合わせ内容	チェック ボックス0	<input type="checkbox"/>

2. [検証] セクションの [検証] フィールドで、[数字のみ] を選択します。[正規表現] フィールドは自動的に入力されます。

3. **[最大の長さ]** フィールドに [7] と入力します。



4. **[エラー メッセージ]** フィールドに、エラー メッセージに表示するテキストを入力します。



5. **[保存]** または **[保存/閉じる]** をクリックし、変更を保存します。

訪問者が不適切な記号を入力した場合にフォームに表示されるエラー メッセージは、次のようになります。

**お問い合わせ**

名前	<input type="text" value="斎藤コアラ"/>	*
電子メール	<input type="text" value="saito@koar.com"/>	*
郵便番号	<input type="text" value="1234D"/>	

郵便番号は7文字以下の数字で入力してください

## Chapter 4

# 送信アクション

この章では、送信アクションについて説明します。Web サイトの訪問者が **[送信]** をクリックした場合、フォームの検証、保存アクション、成功、という 3 種類のアクションが連続的に実行されます。

この章には次のセクションがあります。

- フォームの検証
- 保存アクション
- 成功

## 4.1 フォームの検証

フォームの検証は、フォームの送信時に実行される最初のアクションです。フォームの検証によって、複数のフィールドに入力された値が検証されます。これは、たとえば訪問者のユーザー名やパスワードのチェック、またはプロダクト データベースで選択された商品が入手可能であるかを検証するために使用されます。フォームの検証が失敗した場合、訪問者はフォームに戻され、フォームの検証に関連付けられたエラー メッセージが表示されます。個々のフォームの検証ごとにエラー メッセージをカスタマイズすることができます。

フォームの検証をカスタマイズするには、次の手順に従います。

1. **フォーム デザイナー**を開き、フォームで **[送信]** ボタンをクリックします。
2. 左側ウィンドウで、**[フォームの検証]** リンクをクリックします。



Web Forms for Marketers モジュールには、3 つのデフォルトのフォームの検証が含まれます。

### Assess Security Risk

これは、フォーム フィールドに入力された情報に悪意のあるコンテンツが含まれるかを検証します。コンテンツには、たとえば、実行可能なスクリプトまたは左記に類似するデータなどです。検証が失敗した場合、“The fields contain content that may present a security risk. Please enter appropriate information” というメッセージが表示されます。

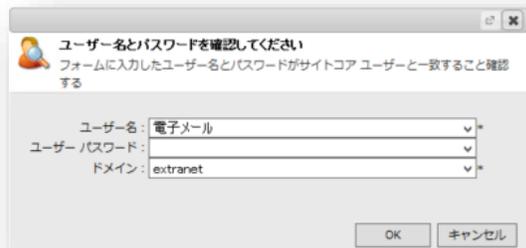
このアクションはすべての Web フォームにおいて既定で設定され、削除することはできません。

### メモ

このフォームの検証を Web フォームから削除するには、Sitecore 管理者に確認してください。

### ユーザー名とパスワードを確認してください

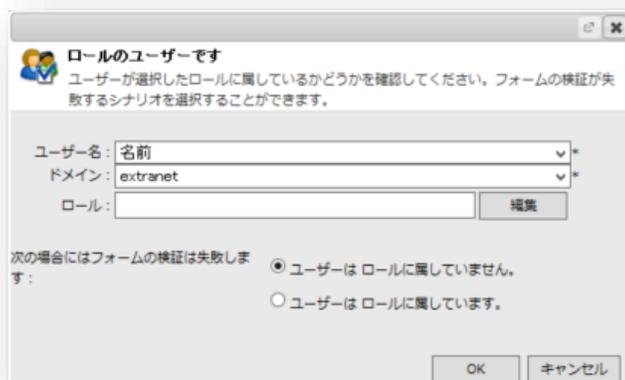
この検証は、Sitecore ユーザーの ユーザー名とパスワードを検証します。これは選択されたフォーム フィールドの値を使用し、Sitecore ユーザーのユーザー名、パスワード、ドメインを確認します。検証が失敗した場合、“ユーザー名またはパスワードが正しくありません。”というメッセージが表示されます。



### ロールのユーザーです

この検証は、ユーザーが選択された Sitecore ロールのメンバーかどうかを確認します。これはよくロールのメンバーシップの編集 保存アクションとともに使用されます。この検証は次の場合に失敗します。

- ユーザーがロールのメンバーでない場合。
- ユーザーがロールのメンバーである場合。



検証が失敗した場合、“ユーザーは ロールに属していません。” または “ユーザーは ロールに属しています。” というどちらかのメッセージが表示されます。

### ユーザーが存在する

この検証は、ユーザーが [ユーザー名] および [ドメイン] フィールドに入力された値に基づく Sitecore ユーザーとして作成されているかどうかを確認します。これはよくユーザーの作成 保存アクションとともに使用されます。この検証は次の場合に失敗します。

- ユーザーが存在しない場合。
- 既にユーザーが存在する場合。



検証が失敗した場合、“ユーザーは存在しません。”または“ユーザーは既に存在します。”というどちらかのメッセージが表示されます。

コンテンツ エディターで新しい検証を作成することができます。

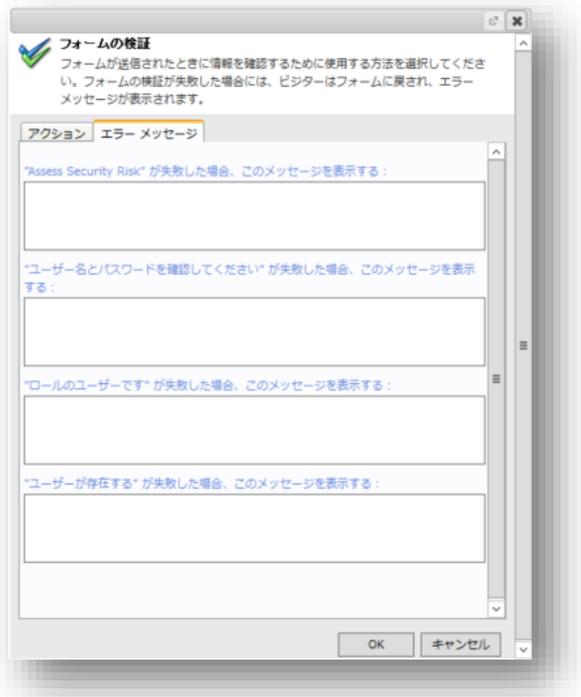
#### 4.1.1 フォームの検証のエラー メッセージの設定

フォームの検証が失敗した場合、Web Forms for Marketers モジュールはエラー メッセージを表示します。個々のフォームの検証ごとにエラー メッセージをカスタマイズすることで訪問者に最も適切な情報を表示することができます。

フォームの検証のエラー メッセージをカスタマイズするには、次の手順に従います。

1. フォームにフォームの検証を追加します。
2. [フォームの検証] ダイアログボックスで、[エラー メッセージ] タブをクリックします。

3. 新しいエラー メッセージのテキストを入力し、[OK] をクリックします。



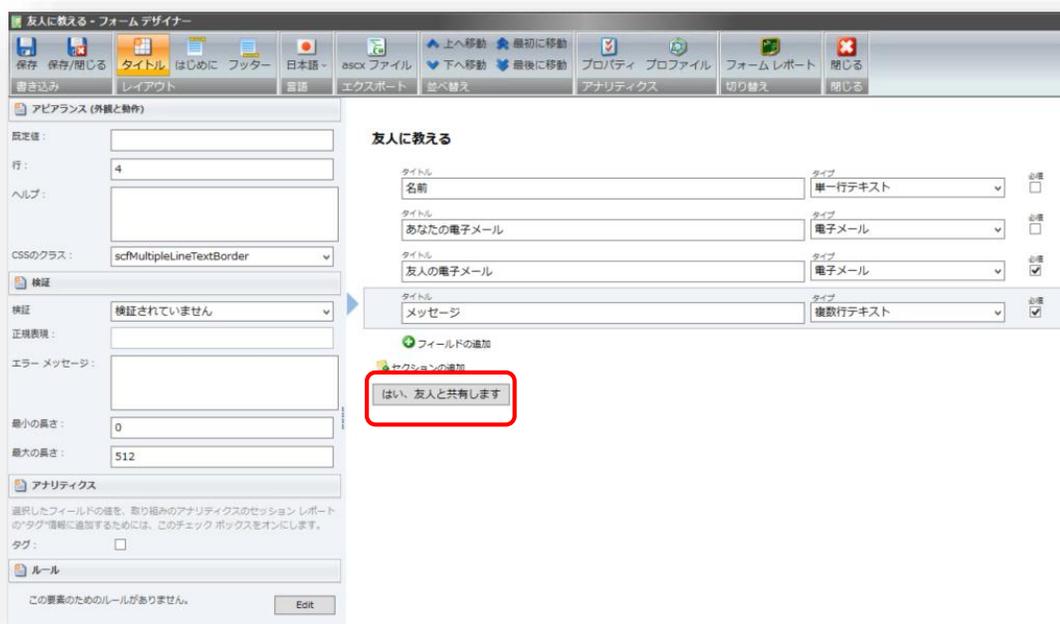
これで **[ユーザーが存在する]** フォームの検証が失敗した場合、訪問者には新しいエラー メッセージが表示されます。

## 4.2 保存アクション

Web Forms for Marketers モジュールでは、訪問者が **[送信]** ボタンをクリックし、すべてのフォームの検証が完了した場合に実行されるアクションをフォームに割り当てることができます。これらは保存アクションと呼ばれ、フォームの検証と非常に似ていますが、失敗した場合に訪問者をフォームに戻すことはありません。

フォームに保存アクションを追加するには、次の手順に従います。

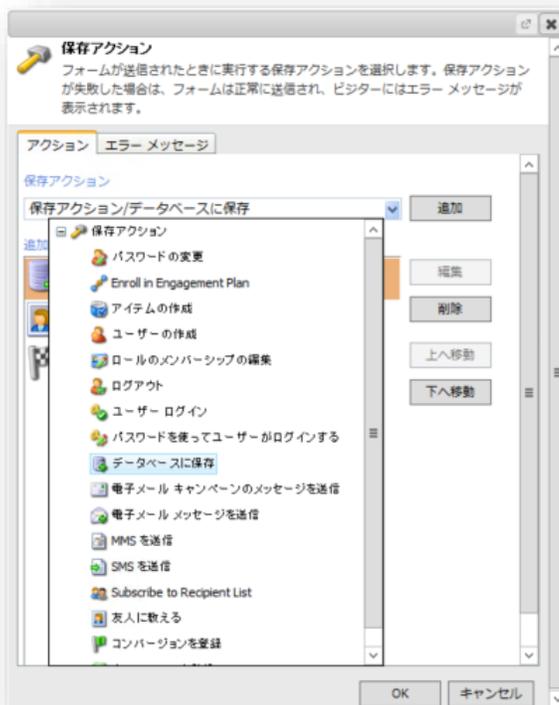
1. **フォーム デザイナー**で、フォームの **[送信]** ボタンをクリックします。



2. [送信] セクションで、[保存アクション] リンクをクリックし、[保存アクション] ダイアログボックスを開きます。



3. [保存アクション] ダイアログボックスで、[保存アクション] ドロップダウン リストを展開します。



4. 保存アクションを選択し、[追加] をクリックしてフォームに追加します。

保存アクションを編集するには、[保存アクション] ダイアログボックスの [追加の保存アクション] フィールドから保存アクションを選択し、[編集] をクリックします。

保存アクションを削除するには、[保存アクション] ダイアログボックスの [追加の保存アクション] フィールドから保存アクションを選択し、[削除] をクリックします。

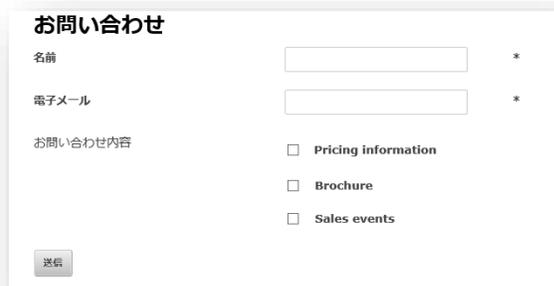
## 4.2.1 フィールド条件

保存アクションを修正し、訪問者がフォームで特定の値を選択した場合にのみ実行するようにすることができます。これは、フィールド条件を使用して行います。次の保存アクションにはフィールド条件が含まれます。

- ロールのメンバーシップの編集 (ロールのメンバーシップの変更フィールド)
- コンバージョンを登録 (コンバージョンを登録 フィールド)
- SMS を送信 (メッセージを送信 フィールド)
- MSM を送信 (メッセージを送信 フィールド)
- *Enroll in Engagement Plan*

フィールド条件には、すべてのフォームのリスト フィールドとチェックボックスが含まれます。保存アクションが実行される前に満たす必要がある条件を選択します。

たとえば、Web サイトに次の [お問い合わせ] フォームが含まれるとします。



お問い合わせ

名前  \*

電子メール  \*

お問い合わせ内容

Pricing information

Brochure

Sales events

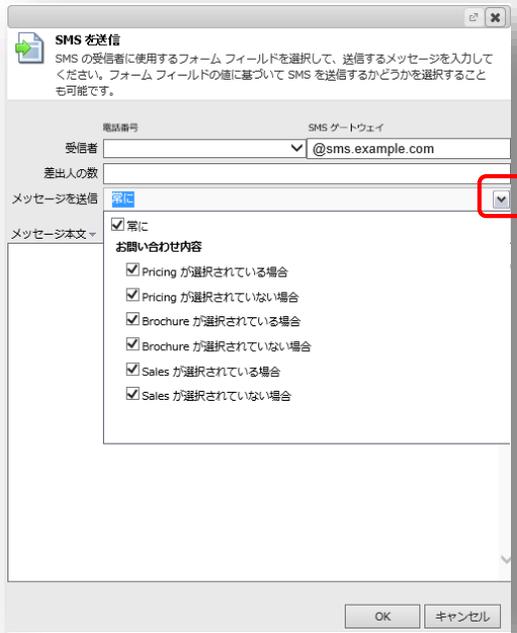
送信

訪問者が [Pricing information] と [Sales events] のチェックボックスを選択した場合に SMS を送信します。

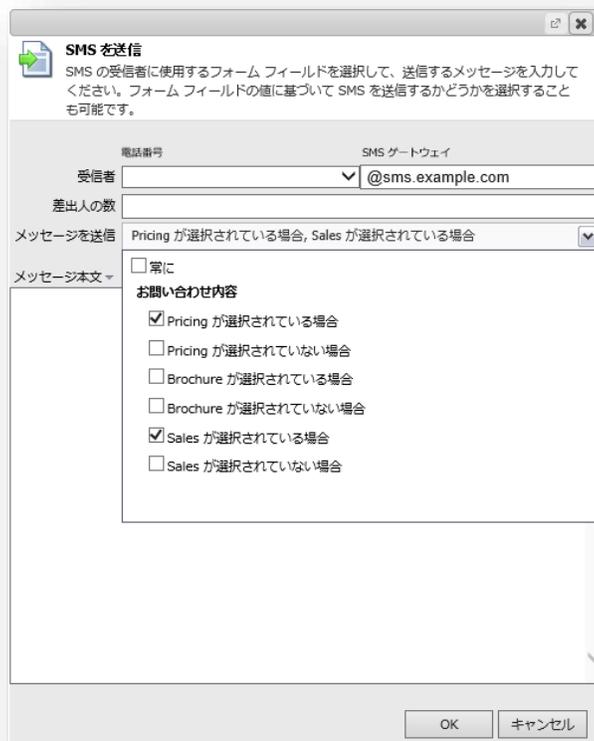
特定の条件が満たされた場合に SMS を送信するには、次の手順に従います。

1. **フォーム デザイナー**でフォームを開き、[SMS を送信] 保存アクションを追加します。

2. **[SMS を送信]** ダイアログボックスの **[メッセージを送信]** フィールドで矢印をクリックし、フォームのリスト アイテムのリストとチェックボックスを開きます。



3. [常に] チェックボックスをオフにし、[Pricing が選択されている場合] と [Sales が選択されている場合] のチェックボックスを選択します。



4. [SMSを送信] ダイアログボックスで、残りのフィールドを埋めて変更を保存します。

これで訪問者がこれらのフィールドを選択した場合に、Web Forms for Marketers モジュールは自動的に SMS メッセージを訪問者の携帯電話に送信します。

## 4.2.2 デフォルトの保存アクション

Web Forms for Marketers モジュールは、デフォルトで 17 個の保存アクションを含みます。

### データベースに保存

この保存アクションは、フォームのデータを定義済みのデータベースに保存します (デフォルトでは、Version 2.3.0 rev.130118 以降では MSSQL の Sitecore Webforms データベースです)。保存されたデータを表示するには、[Sitecore]、[すべてのプログラム] をクリックし、[フォーム レポート] アプリケーションを開きます (Sitecore – すべてのプログラム – Web Forms for Marketers – フォーム レポート)。

このアクションの唯一のパラメーターは、使用するデータベースの接続文字列です。このモジュールによって、MSSQL または SQLite データベースを使用することができます。データベースを `Sitecore.forms.config` ファイルで指定することができます。デフォルトでは MSSQL が使用されます。SQLite を使用するには、MSSQL セクションをコメントにし、SQLite セクションのコメントを解除します。

## 電子メール メッセージを送信

この保存アクションは、訪問者がフォームで [送信] ボタンをクリックする度に電子メールを送信します。受信者および電子メールの本文はフォームごとに変えることができます。電子メールは SMTP プロトコルを使用して送信されます。

このアクションのアイテムには次のフィールドが含まれます。

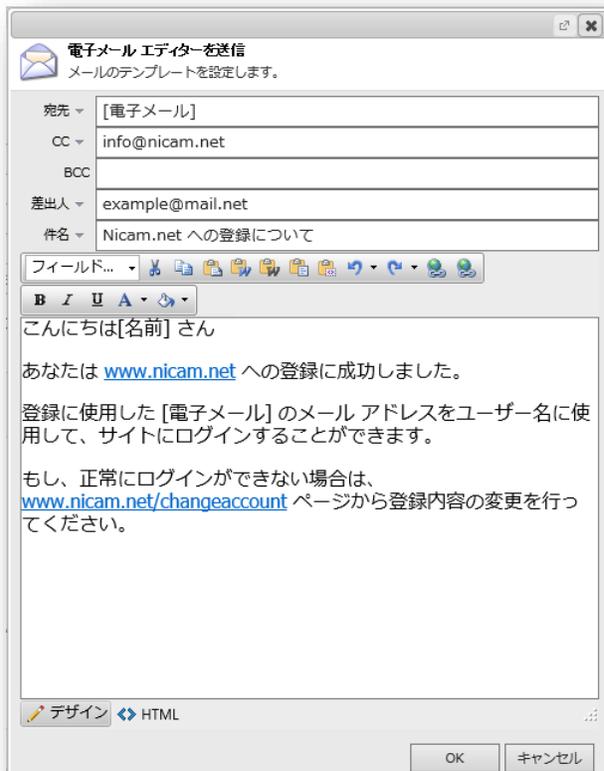
フィールド	説明
宛先	電子メール メッセージの受信者のアドレス
CC	電子メール メッセージのカーボン コピー (CC) の受信者
件名	電子メール メッセージの件名
本文	電子メール メッセージのテキスト

[宛先] および [CC] フィールドでは、セミコロン (;) を使用して複数のアドレスを区切ります。

[フィールドを挿入] フィールドのドロップダウン リストをクリックし、本文に挿入したい値のフォーム フィールドを選択します。これは、名前フィールド、電子メール フィールドなどが含まれます。

このエディターを使って定義された設定はフォーム アイテムに保存されます。フォーム フィールドからの値を [宛先] [CC] [件名] フィールドに追加するには、適切なフィールド名をクリックします。これには名前フィールド、電子メール フィールドなど

が含まれます。



## SMS を送信

この保存アクションは、訪問者が **[送信]** ボタンをクリックする度に SMS メッセージを送信します。受信者および SMS メッセージの本文はフォームごとに異なるようにできます。SMS メッセージはプレーン テキストとして送信されます。



このアクションのアイテムには次のフィールドが含まれます。

フィールド	説明
受信者	SMS メッセージの受信者の電話番号および SMS ゲートウェイです。ドロップダウン リストを使って受信者の電話番号に使用するフィールドを選択します。 <b>[SMS/MMS の電話]</b> フィールドのみこのアクションを使用できます。
差出人の番号	このフィールドは、SMS を送信する方法に依存して自動的に入力されます。デフォルトの方法は設定されていません。
メッセージを送信	SMS メッセージが送信される前に満たす必要がある条件です。デフォルトでは、保存アクションは常に選択された受信者に SMS メッセージを送信します。訪問者がフォームで特定のチェックボックスまたはリストの値を選択した場合にのみ SMS メッセージを送信するように選択することもできます。フォームのチェックボックスおよびリスト フィールドはすべて <b>[メッセージを送信]</b> ドロップダウン リストに表示されます。
メッセージ本文	SMS メッセージのテキストです。 <b>[メッセージ本文]</b> の横の矢印をクリックし、フォーム フィールドから SMS メッセージに値を追加できます。

## MMS を送信

この保存アクションは、訪問者が **[送信]** ボタンをクリックする度に MMS メッセージを送信します。MMS メッセージの受信者および本文は、フォームごとに変えることができます。



このアクションのアイテムには次のフィールドが含まれます。

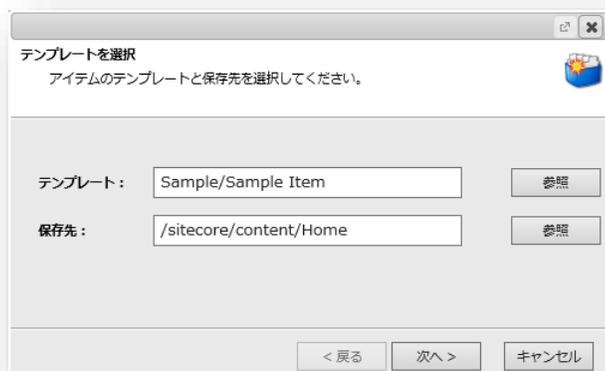
フィールド	説明
<b>受信者</b>	MMS メッセージの受信者の電話番号および MMS のゲートウェイです。ドロップダウン リストを使って、受信者の電話番号を定義する <b>[SMS/MMS の電話]</b> タイプのフォーム フィールドを選択します。
<b>差出人の番号</b>	MMS メッセージを送信する電話番号です。
<b>メッセージを送信</b>	MMS メッセージを送信するために満たす必要がある条件です。デフォルトでは、常に保存アクションは MMS メッセージを選択された受信者に送信します。訪問者がフォームで特定のチェックボックスまたはリストの値を選択した場合にのみ MMS メッセージを送信するように選択することもできます。フォームのチェックボックスおよびリスト フィールドは すべて <b>[メッセージを送信]</b> ドロップダウン リストに表示されます。条件フィールドについての追加情報は、「 <b>フィールド条件</b> 」セクションを参照してください。
<b>メッセージ本文</b>	MMS メッセージのテキストです。メッセージの作成中は <b>リッチ テキスト エディター</b> を使用することができます。 <b>[フィールドを挿入]</b> をクリックし、フォーム フィールドから MMS メッセージに値を追加します。これは、アクションが実行された場合に、選択されたフィールドの値で置換されます。

## アイテムの作成

この保存アクションは、訪問者がフォームで **[送信]** ボタンをクリックする度に、コンテンツ ツリーに新しいアイテムを作成します。

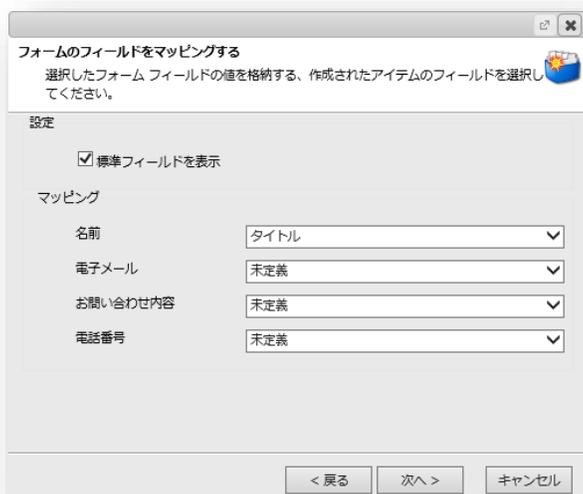
アイテムの作成の保存アクションを設定するには、次の手順に従います。

1. **フォーム デザイナー**で、フォームを開きます。
2. **[保存アクション]** ダイアログボックスで、**[編集]** をクリックし、このアクションのウィザードを開きます。
3. **[テンプレートを選択]** ダイアログボックスの **[テンプレート]** フィールドで、アイテムが基づくテンプレートを選択します。



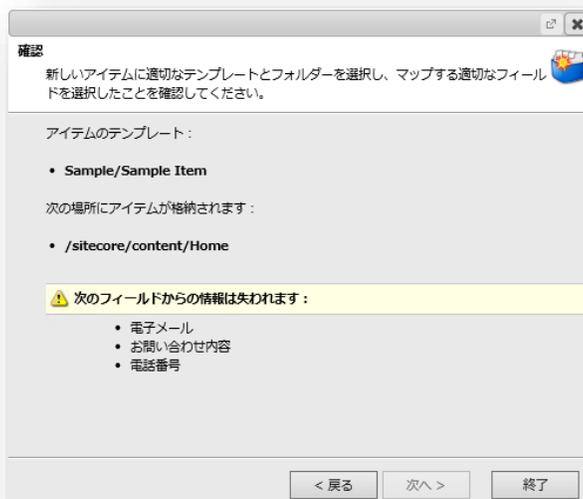
4. **[保存先]** フィールドで、アイテムが保存されるフォルダーを選択し、**[次へ]** をクリックします。

5. **[フォームのフィールドをマッピングする]** ダイアログボックスで、フォームのフィールドの値を格納するアイテムのフィールドのマッピングを指定します。



スタンダード フィールドを選択するには**[スタンダードフィールドを表示]** チェックボックスを選択します。これは自動的にスタンダードフィールドをドロップダウンに追加します。

6. **[次へ]** をクリックすると、**[確認]** ダイアログボックスが表示されます。

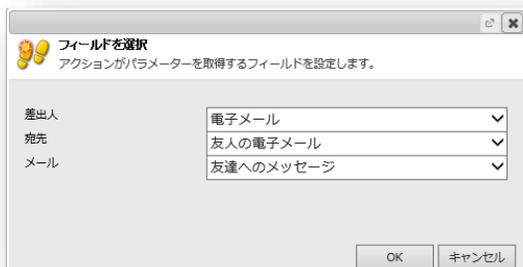


**[確認]** ダイアログボックスには、選択したフィールドおよび値の一覧が表示されます。また、情報が紛失した場合（たとえば、フィールドのマッピング先が未指定の場合など）、またはフィールドに競合するマッピング先が含まれる場合、警告が表示されます。

7. 選択を確認した後、**[終了]** をクリックして設定プロセスを完了します。

## 友人に教える

この保存アクションは、Web サイトの訪問者が定義済みの電子メールを他の誰かに送信する場合に使用されます。このフォームは 電子メール メッセージを送信 保存アクションを使用します。



このアクションは、特定のフォーム フィールドに入力された値を使用し、電子メールを作成します。**[差出人]** フィールドにはメッセージの送信者が含まれます。**[宛先]** フィールドには受信者が含まれ、**[メール]** フィールドは電子メールの本文に使用されます。

## キャンペーンを登録

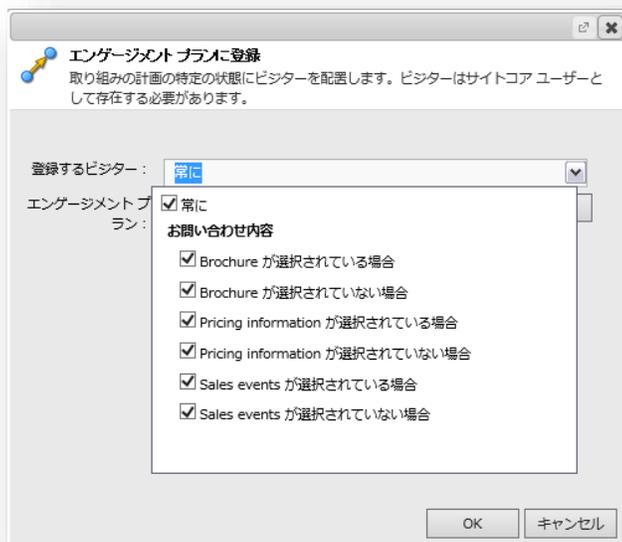
この保存アクションは、訪問者がフォームの送信に成功した場合に、その訪問者をキャンペーンのメンバーとして登録します。このアクションを編集する場合、フォームに関連付けるキャンペーンを選択するダイアログボックスが表示されます。必ずキャンペーンをフォームと関連付ける必要があります。フォームをキャンペーン カテゴリ全体と関連付けることはできません。キャンペーンについての追加情報は、『マーケティング オペレーション クックブック』を参照してください。

## Enroll in Engagement Plan

この保存アクションは、訪問者がフォームの送信に成功した場合に、その訪問者をエンゲージメント プランの特定の状態に配置します。エンゲージメント プランを使用することによって、Web サイトと訪問者がインタラクトしコミュニケーションする方法を制御することができます。訪問者がフォームを送信すると、モジュールはその訪問者についての情報を受信します。そのフォームからの情報を使って、訪問者をエンゲージメント プランの特定の状態に配置することができます。

この保存アクションを設定するには、次のアクションを実行してください。

1. 訪問者をエンゲージメント プランに配置する前に満たす必要がある条件を選択します。このフィールドは Web フォームからのチェックボックスをすべて一覧に表示します。



2. エンゲージメント プランの状態を選択します。

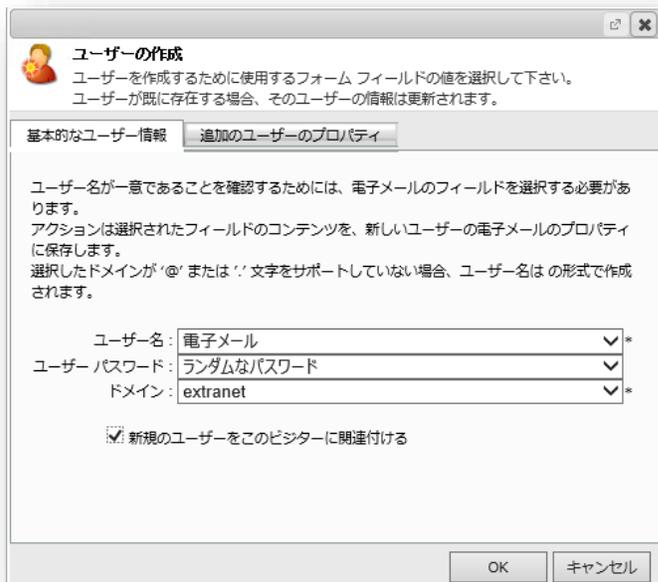


エンゲージメント プランについての情報は、『エンゲージメント オートメーション クックブック』を参照してください。

## ユーザーの作成

この保存アクションは、フォーム フィールドに訪問者が提供した情報に基づく新規の Sitecore ユーザーを作成します。この保存アクションは、既にユーザーが存在しているかどうかを確認し、ユーザーが存在しない場合は新しいユーザーが作成されます。ユーザーが存在する場合は、そのユーザーの情報が更新されます。

ユーザーを作成するには、基本情報をいくつか指定する必要があります。



**[ユーザー名]** フィールドは、ユーザーを一意的に識別するための必須フィールドです。フォームから電子メール フィールドを選択し、ユーザー名を一意にする必要があります。このフィールドは次の形式でフォーマットされます：

“localpart\_at\_domain\_dot\_topleveldomain”。たとえば、“example@domain.com”という電子メールを持つユーザーには、“example\_at\_domain\_com”というユーザー名が付けられます。この電子メールの値は、(通常の電子メールの形式で) 新しいユーザーの電子メール アドレスとしても使用されます。

また、ユーザーを作成するドメインも指定する必要があります。Sitecore のインストール環境で有効なすべてのドメインから選択することができます。デフォルトでは [extranet] ドメインが選択されています。

**[ユーザー パスワード]** フィールドは、新しく作成されたユーザーのパスワードを割り当てるために使用されます。デフォルトでは [ランダムなパスワード] が選択されており、このオプションではランダムに生成されたパスワードが使用されます。フォームでパスワード フィールドの値を使用するか、またはパスワードを空白のままにすることを選択できます。

**[新規のユーザーをこのビジターに関連付ける]** チェックボックスを選択し、訪問者のブラウザ、IP、ロケーション情報と、新しく作成されたユーザーを関連付けます。これは、Sitecore のセキュリティ モジュールが、CRM システムなどの外部システムと組み合わせて使用されている場合に役立ちます。

**[追加のユーザーのプロパティ]** タブでは、任意のフォーム フィールドから Sitecore のユーザー プロファイルのフィールドに情報を入力することができます。また、セキュリティ プロバイダーを使用して他のシステムからマップされるフィールドを含むこと

もできます。



[**フォーム フィールド**] 列で選択されたフィールドに入力された値は、[**ユーザー プロファイル**] 列で選択されたフィールドの値として使用されます。

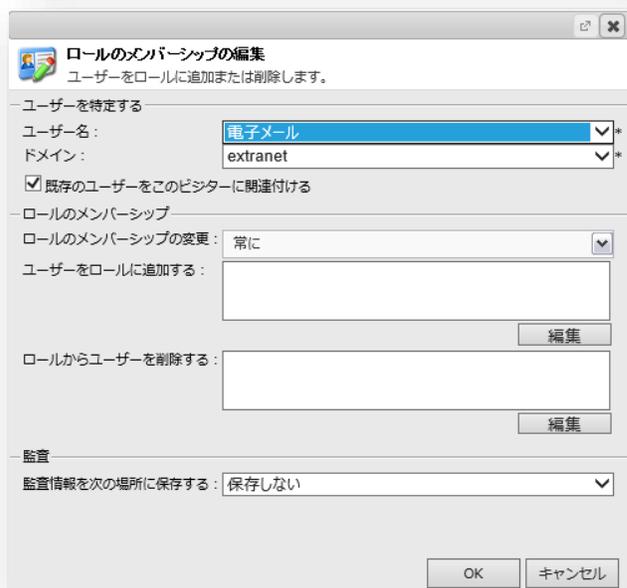
追加でフィールドのペアを挿入するには、[**フィールドの追加**] をクリックします。

[**ユーザー フィールドに既に値が含まれている場合には上書きする**] チェックボックスを選択した場合、[**追加のユーザーのプロパティ**] タブで選択されたすべてのフォーム フィールドは既にユーザーが存在する場合に、対応するユーザーのプロファイル フィールドを上書きします。

[**ユーザーの作成**] 保存アクションは、自動的にユーザー プロファイルを修正するので、どのフィールドが変更され、以前の値が何であったかを登録しておく便利です。この保存アクションは、このような監査情報をユーザー プロファイルの選択されたフィールドに登録することができます。[**監査情報を次の場所に保存する**] フィールドで、監査情報が登録されるフィールドを選択します。情報は次のタイプのフィールドに保存することができます: Rich Text、html、text、Multi-Line Text、Single-Line Text、memo。デフォルトでは [保存しない] オプションが選択されており、これはフィールドの変更に関する情報は保存されないことを意味します。

## ロールのメンバーシップの編集

この保存アクションは、Sitecore ユーザーをロールに追加、またはユーザーをロールから削除します。ユーザーが存在しない場合は、ユーザーの作成 保存アクションで説明されている手順に従って、ユーザーが作成されます。



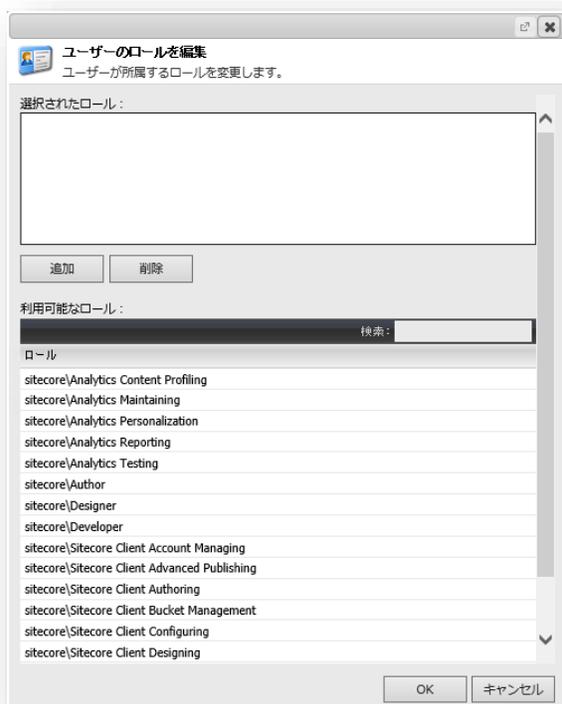
ユーザーは [ユーザー名] および [ドメイン] フィールドで選択された値に基づいて特定されます。

[既存のユーザーをこのビジターに関連付ける] チェックボックスを選択し、訪問者のブラウザ、IP、ロケーション情報と、新しく作成されたユーザーを関連付けます。

デフォルトでは、常に保存アクションはユーザーのロール メンバーシップを編集します。また、Web ページのフォームで特定のチェックボックスまたはリスト バリューが選択された場合にのみロールのメンバーシップを編集するように選択することができます。フォームのすべてのチェックボックスおよびリスト フィールドは、[ロールのメンバーシップの変更] ドロップダウン リストに表示されます。条件フィールドについての追加情報は、「フィールド条件」セクションを参照してください。

[ユーザーをロールに追加する] フィールドで、[編集] をクリックし、[ユーザーのロールを編集] ダイアログボックスを開きます。ユーザーをメンバーに追加するロールを選択します。

[**ロールからユーザーを削除する**] フィールドで、[**編集**] をクリックし、[**ユーザーのロールを編集**] ダイアログボックスを開きます。ユーザーを削除したいロールを選択します。



特定のロールを検索することもできます。

**ロールのメンバーシップの編集** 保存アクションは、自動的にユーザー プロファイルを修正するので、どのフィールドが変更され、以前の値が何であったかを登録しておく便利です。この保存アクションは、このような監査情報をユーザー プロファイルの選択されたフィールドに登録することができます。[**監査情報を次の場所に保存する**] フィールドで、監査情報が登録されるフィールドを選択します。情報は次のタイプのフィールドに保存することができます: Rich Text、html、text、Multi-Line Text、Single-Line Text、memo。デフォルトでは [保存しない] オプションが選択されており、これはフィールドの変更に関する情報は保存されないことを意味します。

## パスワードの変更

この保存アクションは Sitecore のパスワードを変更します。

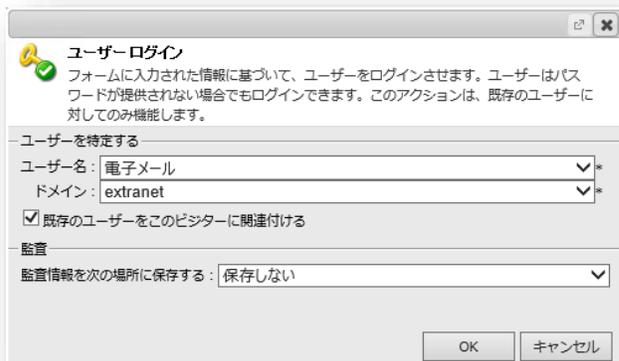


ユーザーは、[ユーザー名] および [ドメイン] フィールドで選択された値に基づいて特定されます。[古いパスワード] および [新しいパスワード] フィールドのフォームのパスワード フィールドのみを使用することができます。[古いパスワード] フィールドで選択されたフィールドの値は、Sitecore ユーザーのユーザー名とパスワードを検証するために使用されます。

この保存アクションは、まずユーザーが存在することを確認します。ユーザーが存在しない場合、アクションは実行されません。

## ユーザー ログイン

この保存アクションは、選択されたフォーム フィールドに入力された値に基づいてユーザーをログインさせます。この保存アクションは、まずユーザーが存在するかどうかを確認し、ユーザーが存在しない場合にはアクションは実行されません。



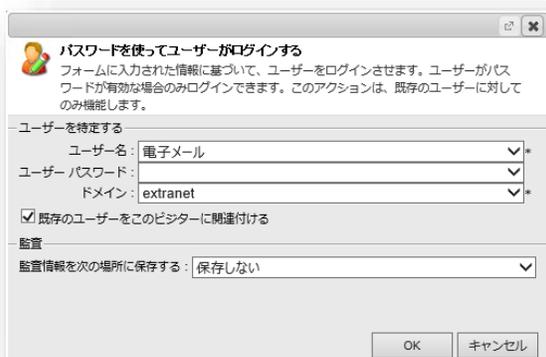
[ユーザー名] フィールドで選択されたフィールドと [ドメイン] フィールドで選択された Sitecore ドメインは、ユーザーを特定するために使用されます。

[既存のユーザーをこのビジターに関連付ける] チェックボックスを選択し、訪問者のブラウザ、IP、ロケーション情報とユーザーを関連付けます。

**ユーザー ログイン** 保存アクションは、自動的にユーザー プロファイルを修正するため、どのフィールドが変更され、以前の値が何だったのかを登録しておくに便利です。この保存アクションは、このような監査情報をユーザー プロファイルの選択されたフィールドに登録することができます。**[監査情報を次の場所に保存する]** で、監査情報が保存されるフィールドを選択します。情報は次のタイプのフィールドに保存することができます: Rich Text、html、text、Multi-Line Text、Single-Line Text、memo。デフォルトでは、**[保存しない]** オプションが選択されており、これはフィールドの変更に関する情報は保存されないことを意味します。

## パスワードを使ってユーザーがログインする

この保存アクションは、選択されたフォーム フィールドに入力された値に基づいて Sitecore ユーザーをログインさせます。さらに提供されたパスワードが有効かどうかを確認します。この保存アクションは、まずユーザーが存在するかどうかを確認し、ユーザーが存在しない場合にはアクションは実行されません。



**[ユーザー名]** フィールドで選択されたフィールドと、**[ドメイン]** フィールドで選択された Sitecore ドメインは、ユーザーを特定するために使用されます。**[ユーザー パスワード]** フィールドで選択されたフィールドにユーザーが入力する値は、そのユーザーを認証するために使用されます。

**[既存のユーザーをこのビジターに関連付ける]** チェックボックスを使用し、訪問者のブラウザ、IP、ロケーション情報と、新しく作成されたユーザーを連携させます。

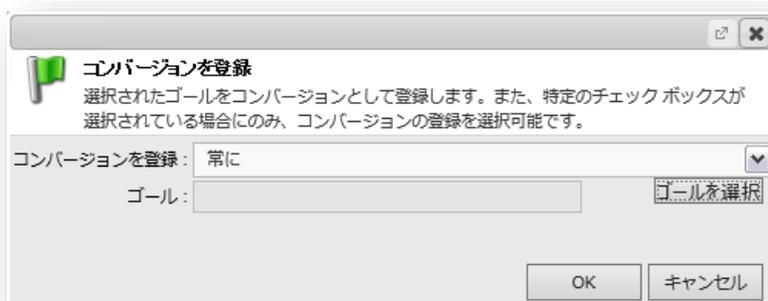
**パスワードを使ってユーザーがログインする** 保存アクションは自動的にユーザー プロファイルを修正するため、どのフィールドが変更され、以前の値が何だったのかを登録しておくに便利です。この保存アクションは、このような監査情報をユーザー プロファイルの選択されたフィールドに登録することができます。**[監査情報を次の場所に保存する]** で、監査情報が保存されるフィールドを選択します。情報は次のタイプのフィールドに保存することができます: Rich Text、html、text、Multi-Line Text、Single-Line Text、memo。デフォルトでは、**[保存しない]** オプションが選択されており、これはフィールドの変更に関する情報は保存されないことを意味します。

## ログアウト

この保存アクションは、フォームの送信に成功した Sitecore ユーザーをログアウトさせます。このアクションを実行するには、Sitecore ユーザーがログインしている必要があります。

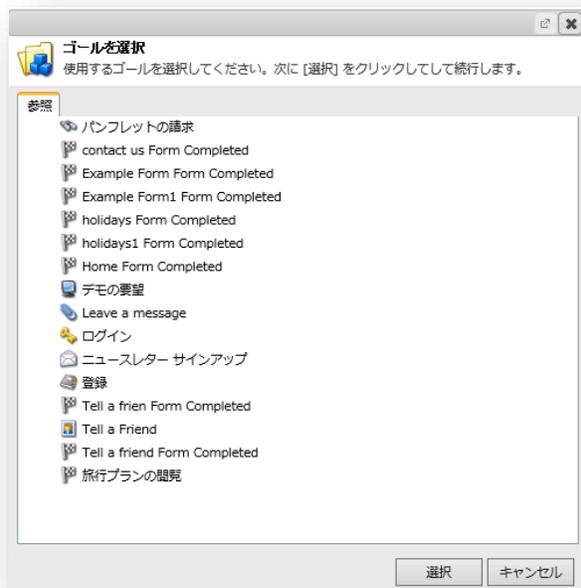
## コンバージョンの登録

この保存アクションは、既存のゴールのコンバージョンを登録します。これは、フォームが正常に送信されるとフォームに関連付けられた特定のゴールを達成させる ゴールを登録 システム アクションとは異なります。



デフォルトでは、保存アクションは常に選択されたゴールのコンバージョンを登録します。また、訪問者がフォームで指定されたチェックボックスを選択した場合にのみコンバージョンを登録するように選択することもできます。フォームのすべてのチェックボックスおよびリスト フィールドは [登録コンバージョン] ドロップダウン リストに表示されます。条件フィールドについての追加情報は、「フィールド条件」セクションを参照してください。

[**ゴールを選択**] をクリックすると、既存のゴールのうちからひとつを選択できる [**ゴールを選択**] ダイアログ ボックスを開きます。



## Email Campaign Manager の統合

Email Campaign Manager を使用することによって大規模な電子メール キャンペーンを運用し、その結果を分析することができるため、継続的にキャンペーン結果を最適化することができます。[受信者リストの購読] および [電子メール キャンペーンのメッセージを送信] 保存アクションは、Web Forms for Marketers モジュールと Email Campaign Manager との統合を提供します。[受信者リストの購読] 保存アクションを使用することによって、Web サイトの訪問者をメールの受信者リストに登録し、電子メール キャンペーン モジュールを使用して特定のトピックに関連するメッセージを送信することができます。[電子メール キャンペーンのメッセージを送信] 保存アクションは、通常受信者リストの購読 保存アクションと併って使用されます。これによって、Email Campaign Manager モジュールを使用してスタンダードな電子メール メッセージを送信することができます。つまり、これは Email Campaign Manager モジュールの機能を使用し、自動的に作成された電子メール メッセージをパーソナライズすることができます。

### 重要

[電子メール キャンペーンのメッセージを送信] および [受信者リストの購読] 保存アクションでは、Email Campaign Manager モジュールがインストールされている必要があります。電子メール キャンペーンのモジュールについての追加情報は、『[Sitecore Developers Network](#)』を参照してください。

### 受信者リストの購読

受信者リストは、電子メールの送信に使用される配信先リストを保存するために Email Campaign Manager によって使用されます。この保存アクションは、訪問者が **[送信]** をクリックするたびに、その訪問者を受信者リストに登録または受信者リストから登録を取り消します。

受信者リストの購読 保存アクションを設定するには、次の手順に従います。

1. 受信者リストの購読 保存アクションをフォームに追加し、編集します。
2. **[受信者リストの購読]** ダイアログボックスの **[ユーザーの識別]** ドロップダウン リストから、メール アドレスの特定方法を選択します。
  - **[現在のビジターを使用]** を選択し、現在ログイン中の訪問者を登録します。
  - **[既存のユーザーを使用]** を選択し、フォーム フィールドに入力された名前の訪問者を登録します。**[ユーザー名]** フィールドで、訪問者が名前を入力したフォーム フィールドを選択します。**[ドメイン]** フィールドで、モジュールが既存のユーザーを検索するドメインを選択します。
  - **[電子メール アドレスを使用]** を選択し、フォームに入力された電子メールに基づく新規の匿名ユーザーを作成し登録します。**[電子メール アドレス]** フィールドで、訪問者がメール アドレスを入力するフォーム フィールドを選択します。
3. **[サブスクリプションの変更]** フィールドを使用し、保存アクションを実行するための条件を選択します。フィールド条件についての追加情報は、「**フィールド条件**」セクションを参照してください。
4. 訪問者を受信者リストに登録するには、次の手順に従います。
  - **[受信者リストの購読]** フィールドで **[編集]** をクリックします。
  - **[受信者リストの選択]** ダイアログボックスで、訪問者を登録する受信者リストを選択し、矢印ボタンを使って **[選択済み]** リストに追加します。
  - **[OK]** をクリックし、**[受信者リストの選択]** ダイアログボックスを閉じます。
5. 受信者リストから訪問者の登録を取り消すには、次の手順に従います。
  - **[受信者リストから購読解除]** フィールドで、**[編集]** をクリックします。
  - **[受信者リストの選択]** ダイアログボックスで、訪問者の登録を取り消す受信者リストを選択し、矢印ボタンを使って **[選択済み]** リストに追加します。
  - **[OK]** をクリックし、**[受信者リストの選択]** ダイアログボックスを閉じます。
6. 確認メールにより、ユーザーにメール アドレスおよびニュースレターの購読を希望することが確認させることができます。国によっては、確認メールは法的に必要な条件となっています。受信者リストに登録されたユーザーに確認メールを送信するには、**[確認メールを送信する]** チェックボックスをオンにします。このチェックボックスがオフの場合は、確認メールは送信されません。ユーザーが受信者リストから登録を取り消されたことを通知する電子メールは、ど

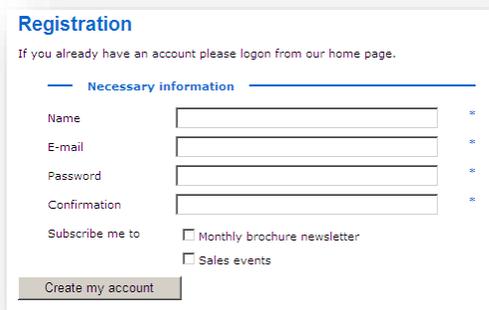
のような場合でも自動的に送信されます。確認メールは Email Campaign Manager で設定します。  
『[Sitecore Developer Network for the appropriate documentation](#)』を参照してください。

### 電子メール キャンペーンメッセージを送信

この保存アクションによって、Email Campaign Manager モジュールを使用してスタンダードな電子メール メッセージを送信することができます。Email Campaign Manager モジュールの機能を使用し、自動的に作成される電子メール メッセージをパーソナライズすることができます。スタンダードなメッセージを使用するには、特定の受信者リストのメンバーシップが必要です。これを実行するには、**受信者リストの購読** 保存アクションを使用します。

次の例は、電子メール キャンペーンメッセージを送信 保存アクションの使用方法についてです。

マーケターとして、Web サイトに *Registration* フォームを作成しました。



Registration

If you already have an account please logon from our home page.

**Necessary information**

Name

E-mail

Password

Confirmation

Subscribe me to  Monthly brochure newsletter  
 Sales events

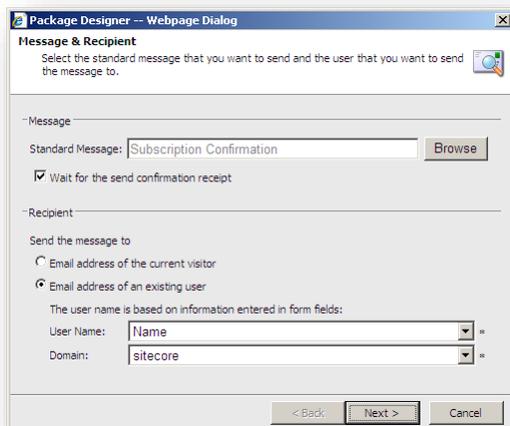
Create my account

このフォームを送信した訪問者はニュースレターを購読することになり、そのことを知らせる通知を受信します。Email Campaign Managers 機能を使ってその訪問者にニュースレターを購読させます。これは、訪問者を受信者リストロールに追加することによって行うことができます。この例では、このロールを “Subscribers” と呼びます。

このタスクを実行するには、受信者リストの購読 および 電子メール キャンペーンメッセージを送信 保存アクションを追加する必要があります。受信者リストの購読保存アクションは、Email Campaign Manager で使用する受信者リストのロールにユーザーを追加します。電子メール キャンペーンメッセージを送信 保存アクションは、受信者に Email Campaign Manager モジュールのスタンダードなメッセージを送信します。

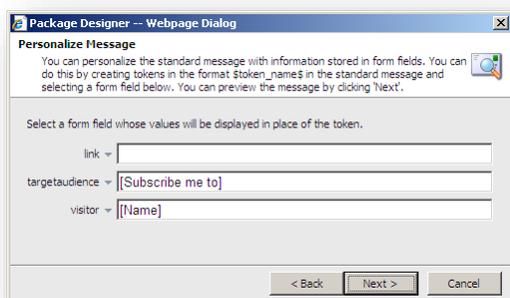
1. フォームの編集を開始します。
2. 訪問者にニュースレターを購読してほしい場合は、受信者リストの購読 保存アクションを使用します。
3. 電子メール キャンペーンメッセージを送信 保存アクションをフォームに追加します。
4. 電子メール キャンペーンメッセージを送信 保存アクションを編集します。[メッセージと受信者] ウィザードで以下のことを行います。

5. [トリガー メッセージ] フィールドで、受信者に送るスタンダードなメッセージを選択します。

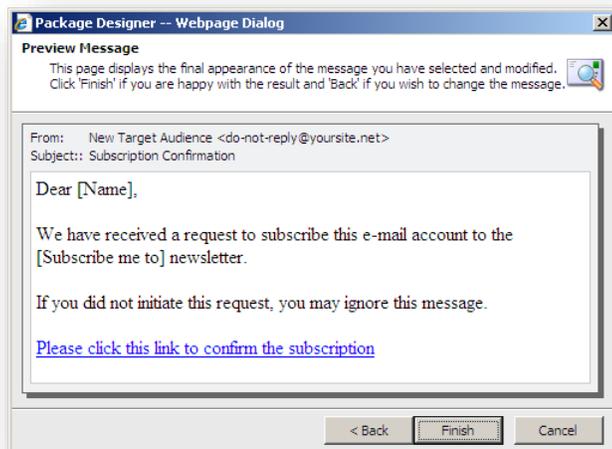


6. [送信確認が完了するまで待機する] チェックボックスを選択し、確認メールを受信してレポートに付随するイベントを記録します。このチェックボックスをオフにするとパフォーマンスは向上しますが、失敗した内容はフォーム レポートに記録されません。
7. 宛先のセクションで[現在のビジターの電子メールアドレス] オプションを選択し、現在ログイン中の訪問者に電子メールを送信します。または、[既存ユーザーの電子メールアドレス] オプションを選択し、フォームに入力されたアドレスに電子メールを送信します。
8. [パーソナライズ メッセージ] の手順で、フォーム フィールドまたはメッセージでトークンを置換える値を入力します。

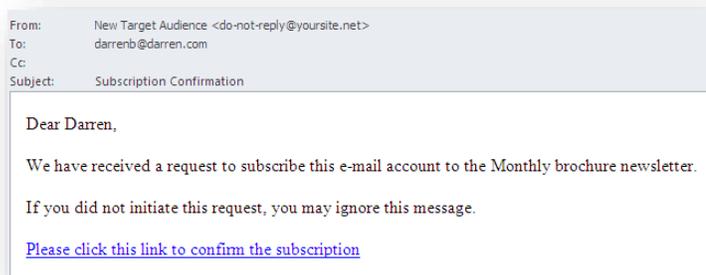
この例では、*targetaudience* トークンは、訪問者が [Subscribe me to] フィールドで選択するリスト バリューと置換えられます。*visitor* トークンは、訪問者が [Name] フォーム フィールドに入力した値と置換えられます。



メッセージをプレビューし、**[完了]** をクリックします。



訪問者はフォームを送信すると、指定したメールアドレス宛に以下の通知を受信します。



### 4.2.3 保存アクションのエラー メッセージの設定

保存アクションが失敗した場合、Web Forms for Marketers モジュールはデフォルトで次のメッセージを表示します。

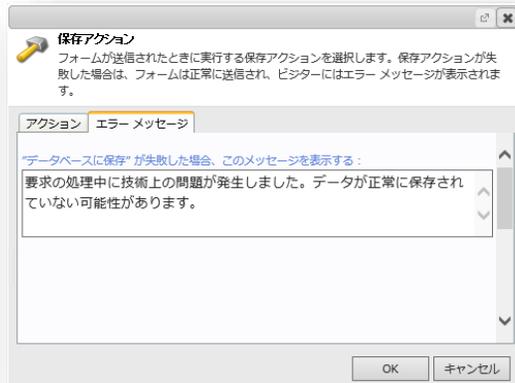
”要求の処理中に技術上の問題が発生しました。データが正常に保存されていない可能性があります。”

保存アクションのエラー メッセージを作成することができます。

保存アクションのエラー メッセージを作成するには、次の手順に従います。

1. 保存アクションをフォームに追加します。
2. **[保存アクション]** ダイアログで、保存アクションを選択し、**[エラー メッセージ]** タブをクリックします。

3. [テキスト] フィールドに新しいエラー メッセージの文章を入力し、[OK] をクリックします。



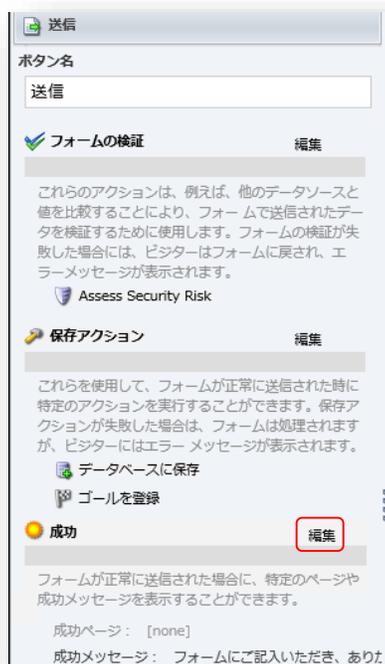
これで **電子メール メッセージを送信** 保存アクションが失敗した場合、訪問者には新しいエラー メッセージが表示されます。

## 4.3 成功

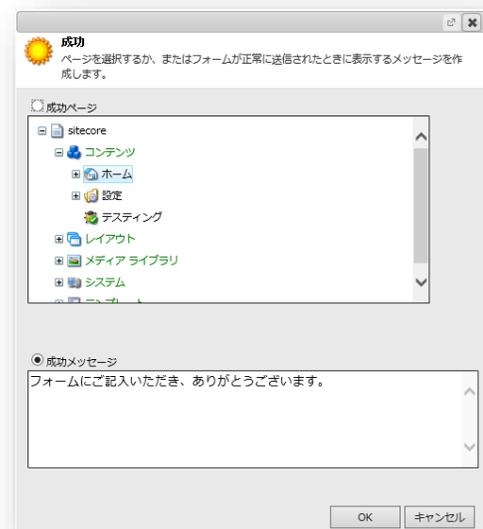
この送信アクションを使用することによって、訪問者がフォームの送信に成功した場合に表示される Sitecore アイテムまたはメッセージを選択することができます。これは、フォームの送信で実行される最後のアクションです。訪問者がフォームの送信に成功した場合、デフォルトではフォームの代わりに現行ページに成功メッセージが表示されます。訪問者を他のページにリダイレクトするには、成功ページを使用します。

成功メッセージまたはページを選択するには、次の手順に従います。

1. **フォーム デザイナー** で、フォームの **[送信]** ボタンをクリックします。
2. 左側パネルの **[成功]** セクションで、**[編集]** をクリックします。



3. **[成功]** ダイアログボックスで、**[成功ページ]** チェックボックスを選択し、訪問者をリダイレクトするページを選択します。



または、**[成功メッセージ]** チェックボックスを選択し、フィールドにメッセージを入力します。このメッセージは、フォームの登録が成功した後に、フォームの代わりに表示されます。

## Chapter 5

# Web フォームのパーソナライズ

Web Forms for Marketers モジュールを使用することによって、ターゲットコンテンツを特定の Web サイトの訪問者に配信することができます。ブラウジングの履歴、ユーザーの権限、累積されたプロフィール バリューなどに基づいて、特定のサイトの訪問者向けにフォーム および フォーム フィールドを表示または非表示にするルールを作成することができます。

フォームおよびフォーム フィールドを表示または非表示にしたり、関連するデフォルト値をフィールドに挿入、Web フォームの代わりに他のレンダリングを表示することにより、サイトがリアルタイムで応答するように作成できます。

この章には次のセクションがあります。

- Web フォームの設定
- Web フォーム フィールドの設定

## 5.1 Web フォームの設定

Web Form for Marketers モジュールを使用することによって、特定の Web フォームを使って特定の顧客をターゲットにすることができます。Web フォームをパーソナライズするには、次のことを行います。

1. Web サイトのターゲット ユーザーを分析します。
2. 各ターゲット ユーザーを特定するいくつかの条件を作成します。
3. 様々な条件のアクションを設定します。アクションは、特定のターゲット ユーザー向けの Web フォームの振舞いを決定します。

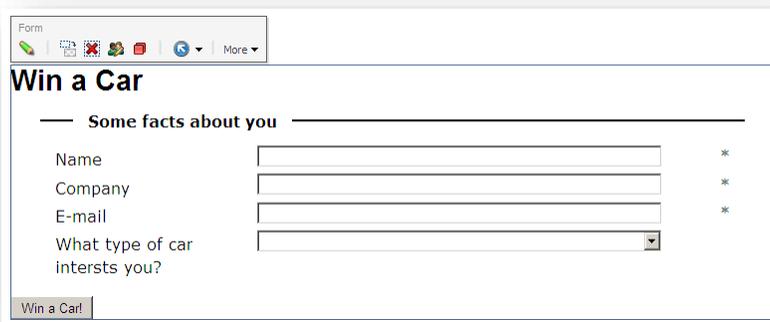
### 5.1.1 例: 特定のユーザーを対象とした Web フォームのカスタマイズ

この例では、Web サイトの訪問者に車が当たる抽選など、プロモーション キャンペーンを実施します。このプロモーション キャンペーンを目的として *Win a Car* という Web フォームを作成しました。ただし、この時点でドイツではこのキャンペーンを実施しないことが決定しました。当選した訪問者に贈られる車は小型で、ドイツの市場には適していないと判断されたためです。したがって、ドイツでは訪問者に高級車が当たるという別のキャンペーンを実施することにしました。ドイツの市場では高級車のほうが関心を高めることができるはずですが、このため、ドイツからの Web サイトへの訪問者には *Win a Car* の Web フォームを非表示にします。

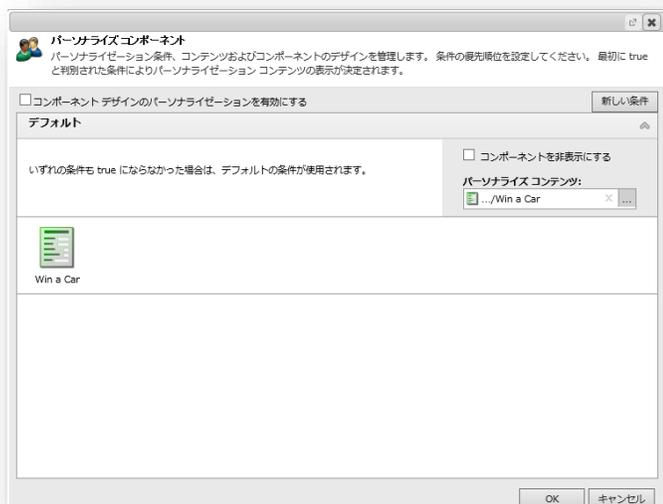
説明のとおり Web フォームを使用するには、ドイツからの訪問者には Web フォーム全体を非表示にするルールを作成する必要があります。

Web フォームを非表示にするには、次の手順に従います。

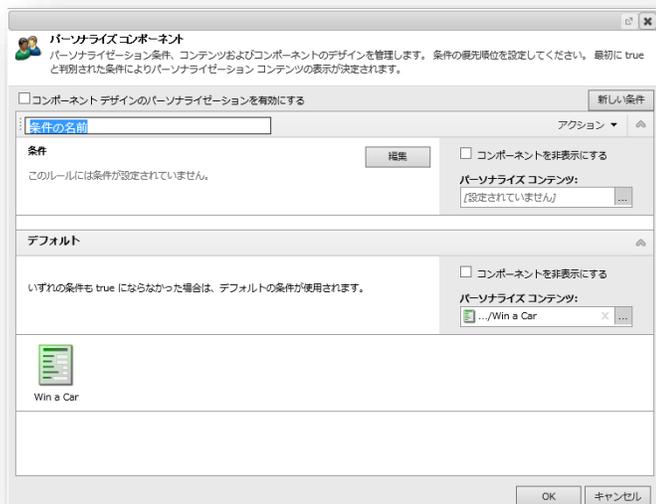
1. ページ エディターで、[*Win a Car*] フォームをクリックします。



2. [コンポーネントのパーソナライズ オプションを設定します]  をクリックすると、[パーソナライズ コンポーネント] ダイアログボックスが表示されます。

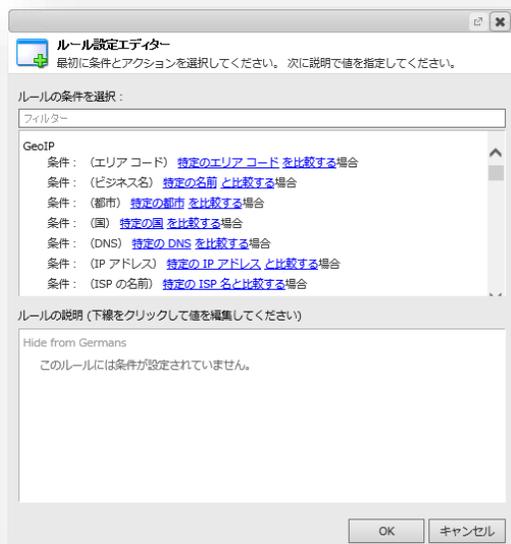


3. [パーソナライズ コンポーネント] で、[新しい条件] をクリックすると、条件の一覧に新しい条件が表示されます。

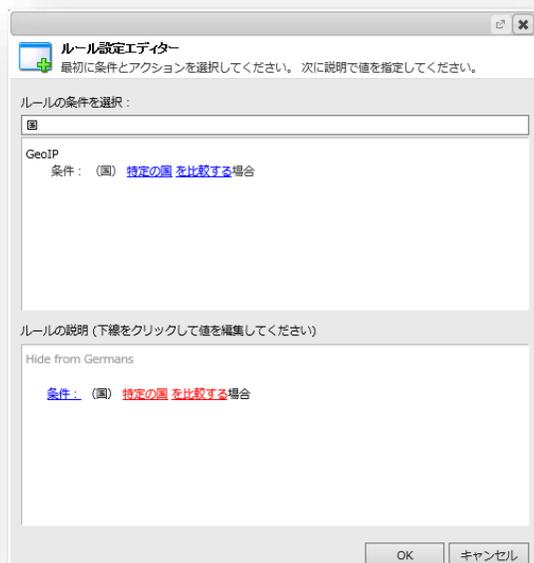


4. 条件の名前を入力します。たとえば、[Hide from Germans] など。

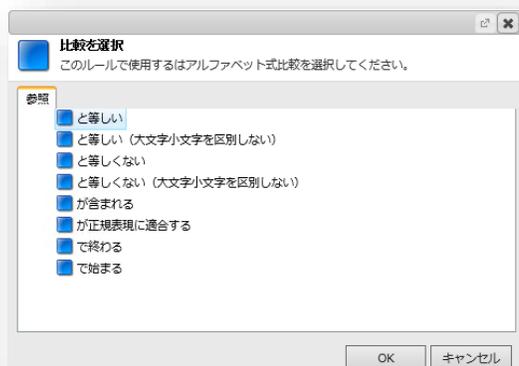
5. **[編集]** をクリックすると、**[ルール設定エディター]** ダイアログボックスが表示されます。



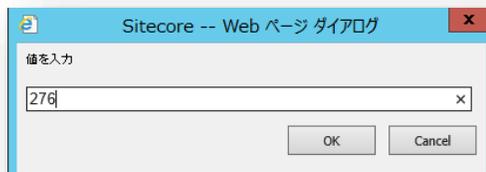
6. **[ルール設定エディター]** ダイアログボックスの **[ルールの条件を選択]** フィールドの **[フィルター]** フィールドに、**[国]** と入力し、条件をフィルターします。
7. **[条件: (国) 特定の国を比較する場合]** を選択すると、このルールが **[ルールの説明]** フィールドに表示されます。



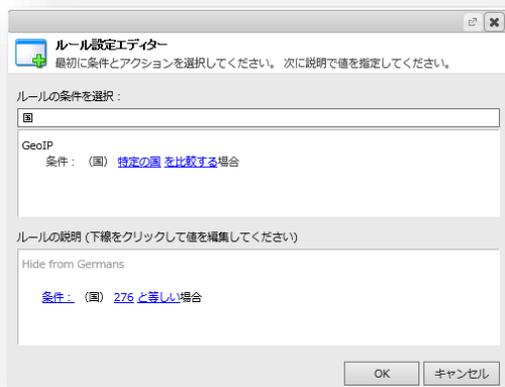
8. [ルールの説明] フィールドで [を比較する] をクリックし、[比較を選択] ダイアログボックスで [と等しい] をクリックします。



9. [ルールの説明] フィールドで [特定の国] をクリックし、[値を入力] ダイアログボックスで [276] (ドイツの国コード) を入力します。

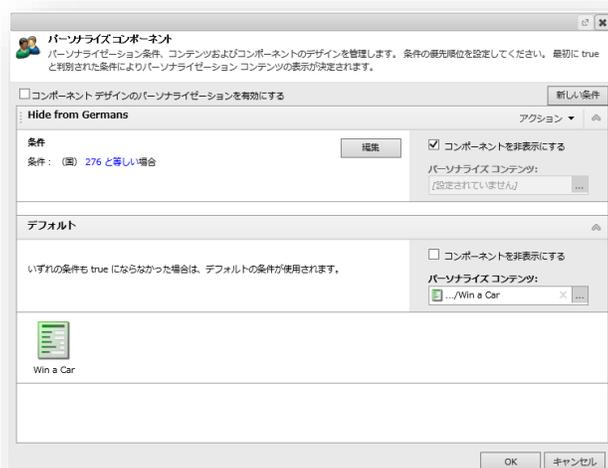


10. 条件は以下のように表示されます。



11. [OK] をクリックし、[ルール設定エディター] ダイアログボックスを閉じます。

12. [パーソナライズ コンポーネント] ダイアログボックスの [Hide from Germans] ルール セクションで、[コンポーネントを非表示にする] チェックボックスを選択します。



13. 変更を保存します。

## 5.1.2 Web フォーム条件の作成

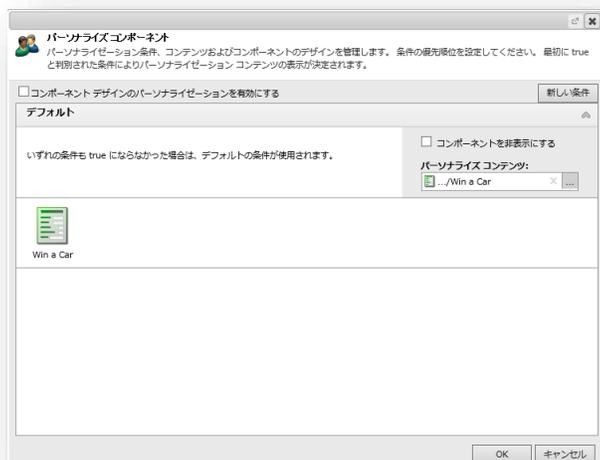
Web サイトのターゲット ユーザーを特定する条件を作成することができます。

### Web フォーム条件の作成方法

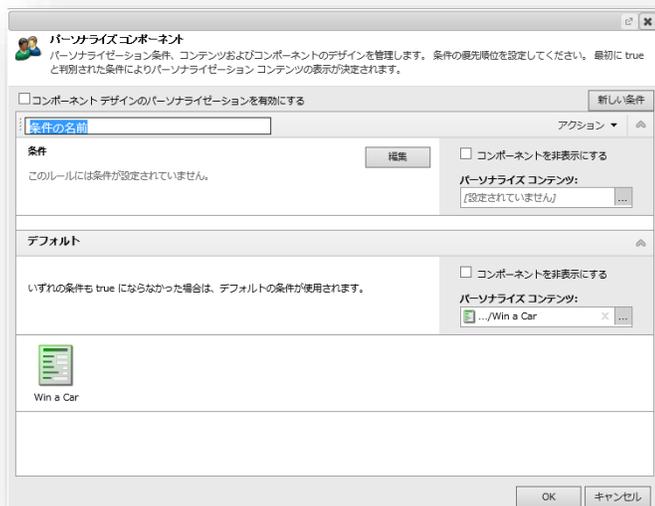
Web フォームの条件を作成するには、次の手順に従います。

1. ページエディターで、Web フォームをクリックします。

2. [コンポーネントのパーソナライズ オプションを設定します] ボタン  をクリックすると、[パーソナライズ コンポーネント] ダイアログボックスが開きます。

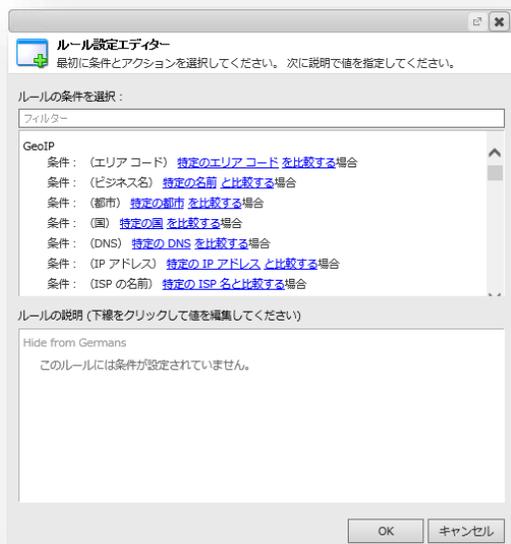


3. [パーソナライズ コンポーネント] ダイアログボックスで、[新しい条件] をクリックすると、条件のリストに新しい条件が表示されます。

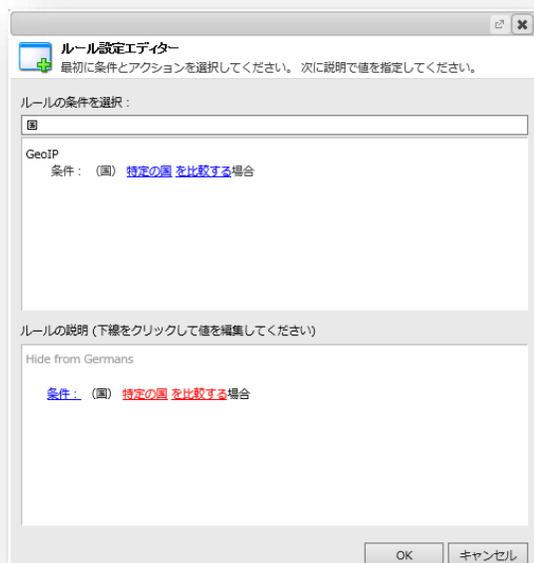


4. 条件の名前を入力します。

5. **[編集]** をクリックすると、**[ルール設定エディター]** が表示されます。



6. **[ルール設定エディター]** の **[ルールの条件を選択]** で、条件をひとつ以上選択します。選択した条件は **[ルールの説明]** セクションに表示されます。
7. **[ルールの説明]** セクションで、下線部のキーワードの値を設定します。赤色のキーワードは値の入力が必要であることを意味します。



8. [Ok] をクリックし、[ルール設定エディター] を閉じます。
9. 変更を保存します。

## デフォルト条件

Web Forms for Marketers モジュールには、現行のフォームをすべてのユーザーに表示するデフォルト条件が含まれます。ユーザーが定義した条件を満たさない場合は、デフォルト条件が使用されます。

デフォルトでフォームを非表示にし、特定のグループの顧客にのみフォームを表示したい場合は、デフォルトでフォームを非表示にするようデフォルト条件をアップデートすることができます。現行フォームを非表示にする方法についての追加情報は、「現行フォームの表示」セクションを参照してください。

## 条件の順序

フォームでいくつかの条件を作成した場合、トップダウン順に処理されます。条件が一致した場合、モジュールはその他の条件をすべてスキップします。

条件の位置を変更するには、次の手順に従います。

1. ページ エディターで、フォーム上でクリックし、[コンポーネントのパーソナライズ オプションを設定します] ボタン  をクリックします。
2. 条件の名前の横にある [アクション] ドロップダウン リストをクリックし、[下へ移動] および [上へ移動] コマンドを使用して条件の位置を変更します。



または、条件をドラッグ アンド ドロップします。



### 5.1.3 Web フォーム アクションの設定

各ターゲット ユーザーに対して Web フォームの挙動を決定するアクションを設定することができます。

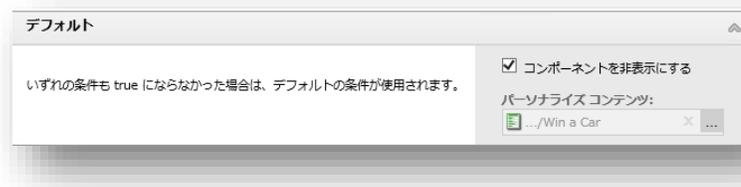
Web サイトの訪問者の行動が指定した条件を満たす場合、以下のことができます。

- 現行フォームを表示します。
- 現行フォーム非表示にします。
- 別のレンダリングを表示します。
- 新しいフォームを表示します。

#### 現行フォームの表示

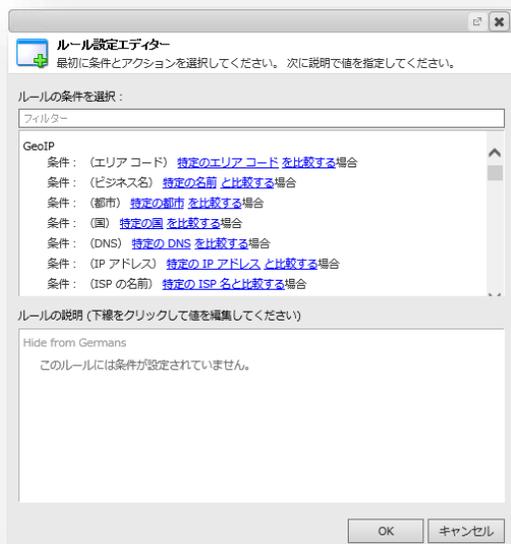
デフォルトでは、Web フォームは Web サイト上に表示されます。通常このアクションは、Web フォームを非表示にし、顧客の特定のグループにのみフォームを表示する場合にデフォルト条件とともに使用されます。現行の Web フォームを特定のターゲット ユーザーに表示し、その他すべての Web サイトの訪問者に非表示にするには、次の手順に従います。

1. ページエディターで、Web フォームをクリックし、**[コンポーネントのパーソナライズ オプションを設定]** ボタン  をクリックします。
2. **[パーソナライズ コンポーネント]** ダイアログボックスの **[デフォルト]** セクションで、**[コンポーネントを非表示にする]** チェックボックスを選択します。

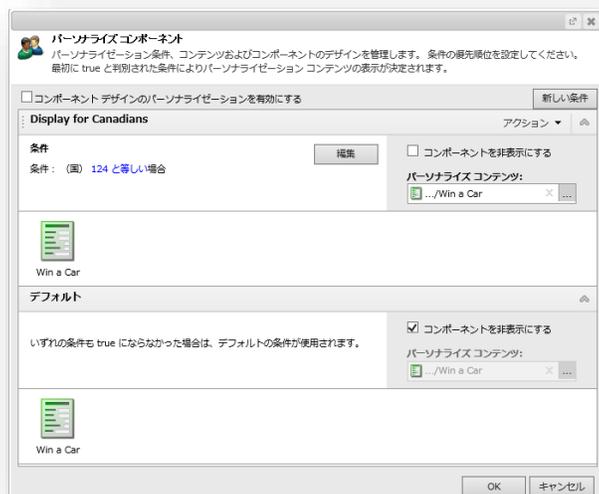


3. **[パーソナライズ コンポーネント]** ダイアログボックスで、**[新しい条件]** ボタンをクリックし、新しい条件の名前を入力します。

4. 新しい条件セクションで、**[編集]** をクリックすると、**[ルール設定エディター]** ダイアログボックスが表示されます。



5. **[ルール設定エディター]** ダイアログボックスに、フォームを表示する前に満たす必要があるルールを入力します。



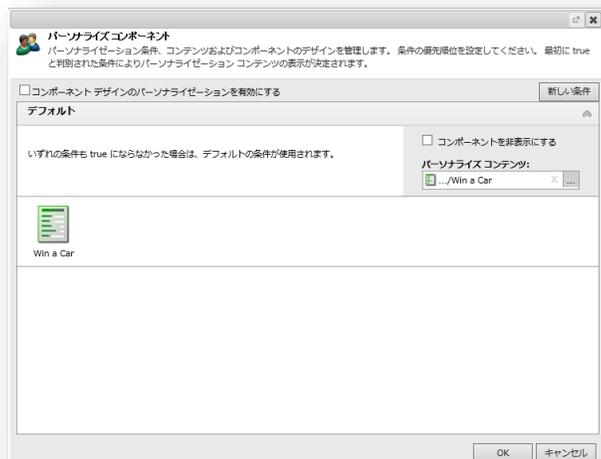
6. 変更を保存します。

## 現行のフォームを非表示にする

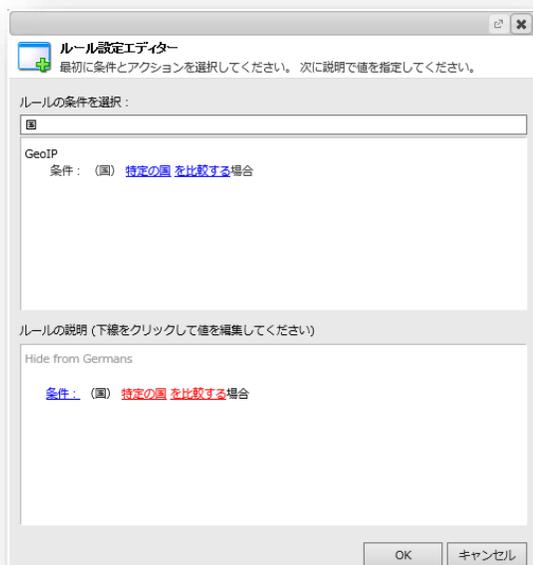
Web フォームを Web サイトの訪問者の特定グループに対して非表示にすることができます。

Web フォームを非表示にするには、次の手順に従います。

1. ページエディターで、フォームをクリックし、[コンポーネントのパーソナライズ オプションを設定] ボタン  をクリックします。
2. [パーソナライズ コンポーネント] ダイアログボックスで、[新しい条件] ボタンをクリックし、新しい条件の名前を入力します。
3. 新しい条件のセクションで、[編集] をクリックすると、[ルール設定エディター] が表示されます。



4. **[ルール設定エディター]** ダイアログボックスで、Web フォームを非表示にする前に満たす必要があるルールを入力します。



5. **[パーソナライズ コンポーネント]** ダイアログボックスの **新しい条件** のセクションで、**[コンポーネントを非表示にする]** チェックボックスを選択します。



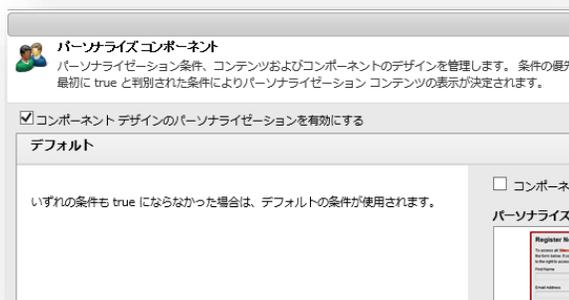
6. 変更を保存します。

## 別のレンダリングを表示する

Web サイトの訪問者の特定グループに対して、現行のフォームではなく、別のレンダリングを表示することができます。

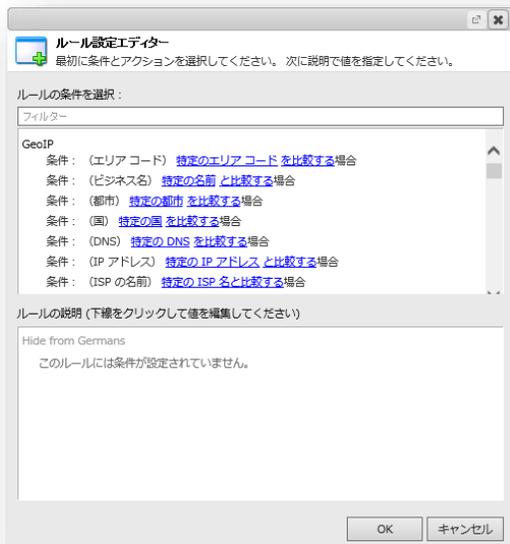
別のレンダリングを表示するには、次の手順に従います。

1. ページエディターで、フォーム上でクリックし、[コンポーネントのパーソナライズ オプションを設定] ボタン  をクリックします。
2. [パーソナライズ コンポーネント] ダイアログボックスで、[コンポーネント デザインのパーソナライゼーションを有効にする] チェックボックスを選択します。



3. [パーソナライズ コンポーネント] ダイアログボックスで、[新しい条件] ボタンをクリックし、新しい条件の名前を入力します。

4. 新しい条件のセクションで、**[編集]** をクリックすると、**[ルール設定エディター]** が表示されます。



5. **[ルール設定エディター]** ダイアログボックスに、別のレンダリングを表示する前に満たす必要があるルールを入力します。
6. **[パーソナライズ コンポーネント]** ダイアログボックスの **[パーソナライズ コンポーネント]** フィールドで、**[選択]** ボタンをクリックします。



7. **[レンダリングを選択してください。]** ダイアログボックスで、現行の Web フォームの代わりに表示するレンダリングを選択します。



8. 変更を保存します。

レンダリングのデータ ソースの変更方法についての追加情報は、『コンテンツ オーサー リファレンス & クックブック』を参照してください。

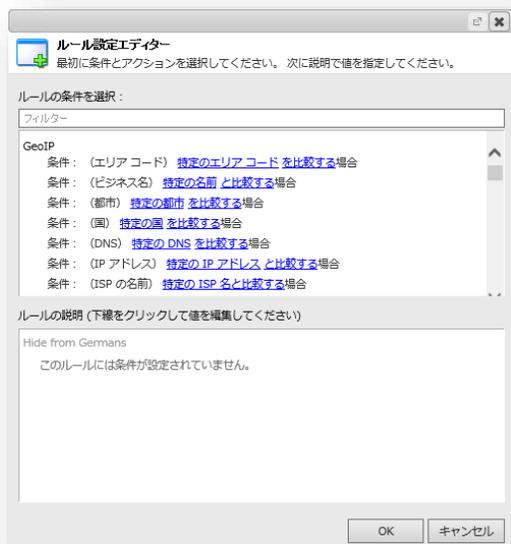
## 新しいフォームを表示する

Web サイトの訪問者の特定グループに対して、現行フォームの代わりに新しいフォームを表示することができます。満たす必要がある条件を設定し、Web ページに表示する新しい Web フォームを作成することができます。

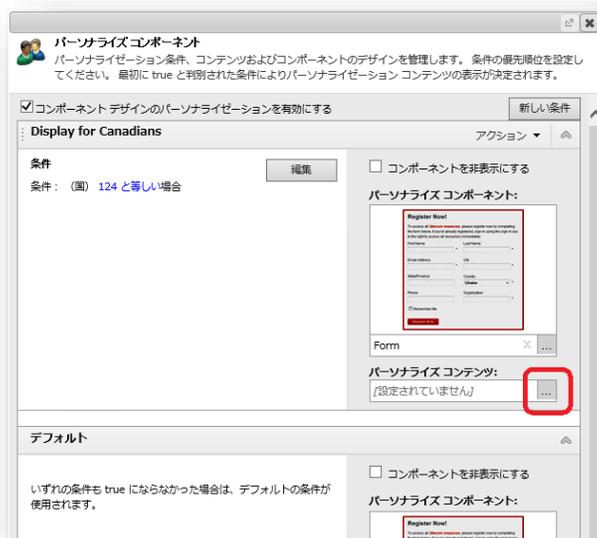
新しいフォームを表示するには、次の手順に従います。

1. ページ エディターで、フォーム上でクリックし、**[コンポーネントのパーソナライズ オプションを設定]**  ボタンをクリックします。
2. **[パーソナライズ コンポーネント]** ダイアログボックスで、**[新しい条件]** をクリックし、新しい条件の名前を入力します。

3. 新しい条件のセクションで、**[編集]** をクリックすると、**[ルール設定エディター]** ダイアログボックスが表示されます。



4. **[ルール設定エディター]** ダイアログボックスで、新しい Web フォームを表示する前に満たす必要があるルールを入力します。
5. **[パーソナライズ コンポーネント]** ダイアログボックスの新しい条件の **[アクション]** で、**[パーソナライズ コンテンツ]** フィールドの **[選択]** ボタンをクリックします。



6. **[新しいフォームを作成]** ウィザードを使用し、現行のフォームの代わりに表示する新しいフォームを作成します。新しいフォームの作成についての追加情報は、「新しいフォームの作成」セクションを参照してください。

## 5.2 Web フォーム フィールドの設定

特定のターゲット ユーザーに対して、Web フォーム フィールドとフィールド セクションの振舞を設定することができます。

1. Web サイトのターゲット ユーザーを分析します。
2. 各ターゲット ユーザーを特定する条件をいくつか作成します。
3. 特定のターゲット ユーザーに対して、特定のフィールドとフィールド セクションの振舞を決定するアクションを設定します。

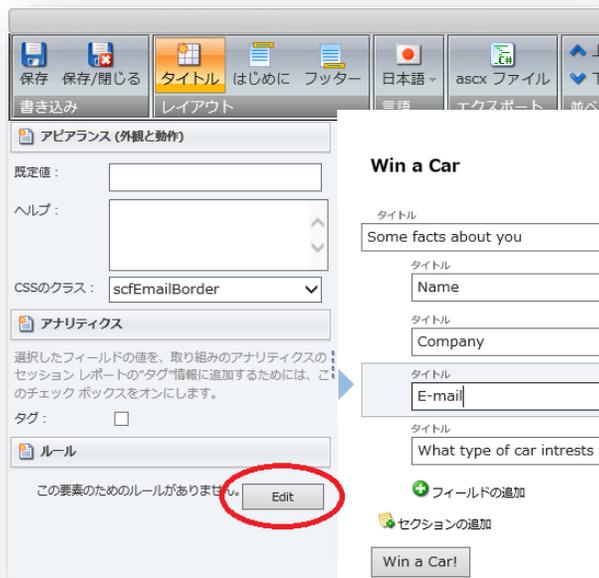
### 5.2.1 例: Web フォーム フィールドの自動入力

次の例では、Web サイトの訪問者に車が当たる抽選のプロモーション キャンペーンを実施します。そのために、*Win a Car* という Web フォームを作成しました。この Web フォームには電子メール フィールドが含まれており、訪問者にメールアドレスを入力させます。これは、見込み顧客のデータベースを構築するために、特に新規の訪問者または未登録の訪問者による記入が重要になります。これらの未登録の訪問者に対して、フィールドにメールアドレスを入力するように促すテキストを表示します。一方、Web サイトにログインしている登録済みの訪問者に対しては、訪問者のプロフィールのメールアドレスから電子メールフィールドに自動的に値が入力されるようにします。

説明どおりに *Win a Car* フォームを機能させるには電子メール フィールドのルールを設定する必要があります。ユーザー プロファイルにメールアドレスが含まれている場合は、Web フォームは [電子メール] フィールドにそのメールアドレスを表示する必要があります。そうでない場合は、Web フォームは [電子メール] フィールドにヘルプ テキストを表示します。

[電子メール] フィールドのルールを設定するには、次の手順に従います。

1. フォームデザイナーで、[電子メール] フィールドを選択し、[ルール] セクションで [Edit] をクリックします。



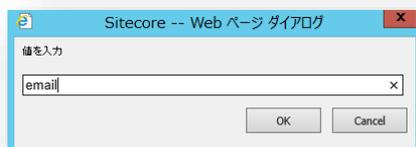
2. [ルール設定エディター] の [ルールの条件を選択] フィールドの [フィルター] フィールドに、[ユーザー] と入力すると、ユーザーという単語を含む条件のみが表示されます。または、[セキュリティ] セクションまでスクロール ダウンできます。
3. 条件 [(ユーザー プロファイル) ユーザー プロファイルの特定のフィールドが空白ではない場合] を選択します。この条件は、[ルールの説明] セクションに表示されます。



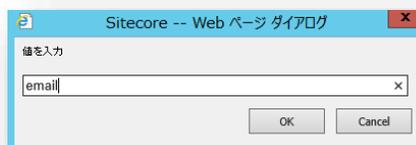
4. **[ルールのアクションを選択]** フィールドで、**[ユーザー プロファイルの特定のフィールドからデフォルト値を使用する]** アクションを選択します。このルールは **[ルールの説明]** セクションに表示されます。



5. **[ルールの説明]** セクションで、赤色の下線部のキーワードは、その値を指定する必要があることを示します。**[ユーザー プロファイルの特定のフィールドが空白ではない場合]** 文字列で **[特定の]** をクリックし、**[email]** を入力します。



6. **[ユーザー プロファイルの 特定のフィールドからデフォルト値を使用する]** 文字列で、**[特定の]** をクリックし、**[email]** と入力します。



7. **[New condition]** 文字列で、**[編集]** をクリックし、新しい名前を入力します。たとえば、**[Display email from the profile]** など。



8. 変更を保存します。

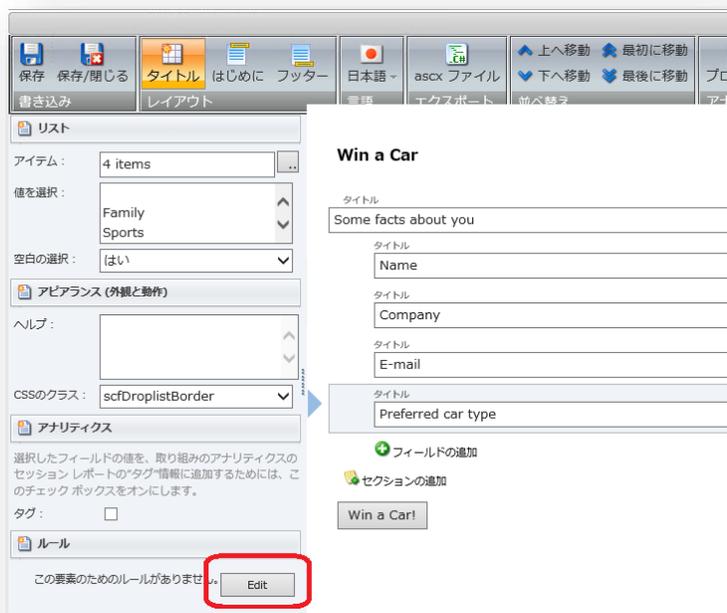
## 5.2.2 例: Web フォーム フィールドの非表示

この例では、Web サイトの訪問者に車が当たる抽選のプロモーション キャンペーンを実施します。そのため、*Win a Car* という Web フォームを作成しました。Web フォームおよびキャンペーンは、高級車指向のドイツの市場では少し異なります。*Win a Car* Web フォームには、訪問者が様々な車の種類から選択することができる、*Preferred Car Type* フィールドが含まれます。これによって、訪問者が車の各種を表示することによって示される関心度を確認することができ、マーケットインテリジェンスの作成に役立ちます。ドイツでは高級車が選択肢に含まるのに対し、その他の国では実用性が選択肢に含まれます。したがって、ドイツとその他の国の人向けに、別の選択肢を含む異なる 2 つの *[Preferred Car Type]* ドロップダウン リストが必要になります。

説明どおりに *[Win a Car]* フォームを使用するには、異なるリスト アイテムを持つ 2 つの *[Preferred Car Type]* フィールドを作成する必要があります。一方をドイツに対して非表示にし、他方をドイツ以外の国に対して非表示にします。

国際的な *[Preferred Car Type]* フィールドのルールを設定するには、次の手順に従います。

1. **フォームデザイナー**で、国際的な **[Preferred Car Type]** フィールドを選択し、**[ルール]** セクションで **[編集]** をクリックします。



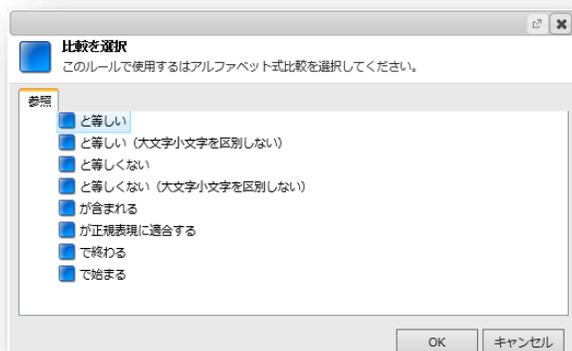
2. **[ルール設定エディター]** の **[ルールの条件を選択]** フィールドで、条件 **[条件: (国) 特定の国を比較する場合]** を選択します。この条件は **[ルールの説明]** セクションに表示されます。



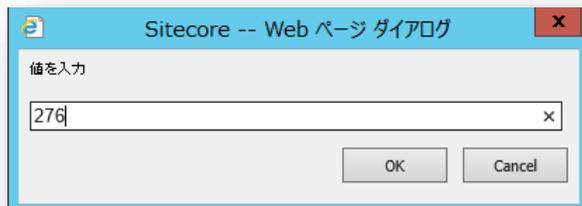
3. [ルールアクションを選択] フィールドで、[要素を非表示にする] アクションを選択します。このアクションは [ルールの説明] セクションに表示されます。



4. [ルール設定] セクションで、[を比較する] をクリックし、[と等しい] に変更します。



5. **[ルールの設定]** セクションで、**[特定の国]** をクリックし、**[276]** (ドイツの国コード) を選択します。



6. **[ルールの説明]** セクションの **[New condition]** 文字列で、**[編集]** をクリックし、新しい名前を入力します。  
たとえば、**[International Car Type]** など。
7. 変更を保存します。

これで国際的な **[Preferred Car Type]** フィールドは、ドイツからの訪問者には非表示になります。

ドイツの **[Preferred Car Type]** フィールドにルールを設定するには、次の手順に従います。

1. **フォーム デザイナー**で、ドイツの**[Preferred Car Type]** フィールドを選択し、**[ルール]** セクションで **[Edit]** をクリックします。**[ルール設定エディター]** が表示されます。
2. **[ルールの説明]** セクションで、**[新しいルールを追加する]** をクリックし、名前を **[Car type for Germans]** に変更します。
3. **[ルール設定エディター]** で、条件 **[条件: (国) 特定の国を比較する場合]** と、アクション **[要素を非表示にする]** を選択します。
4. **[ルールの説明]** セクションで、**[を比較する]** をクリックし、**[と等しい]** に変更します。
5. **[ルールの説明]** セクションで、**[特定の国]** をクリックし、**[Germany]** を選択します。

6. **[ルールの説明]** セクションで、**[条件:]** をクリックし、**[除外: 条件]** に変更します。ルールは以下のように表示されます。



7. 変更を保存します。

これで、ドイツの **[Preferred Car Type]** フィールドは、ドイツから以外のすべての訪問者に対して非表示になります。

### 5.2.3 フィールドのルールの作成

条件とアクションの一式をルールといいます。

Web サイトのターゲット ユーザーを特定する条件と、条件が満たされた場合の Web フォームの挙動を定義するアクションを作成します。フォーム フィールドまたはセクションでいくつかの条件を作成した場合、モジュールはすべての条件を処理します。条件はトップダウン順に処理されます。

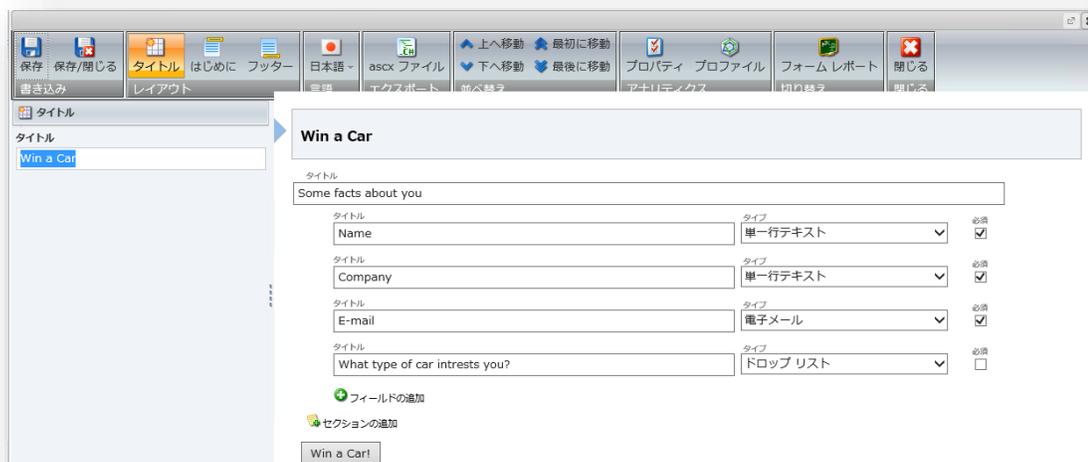
#### フィールドのルールの作成方法

フィールドの条件を作成するには、次の手順に従います。

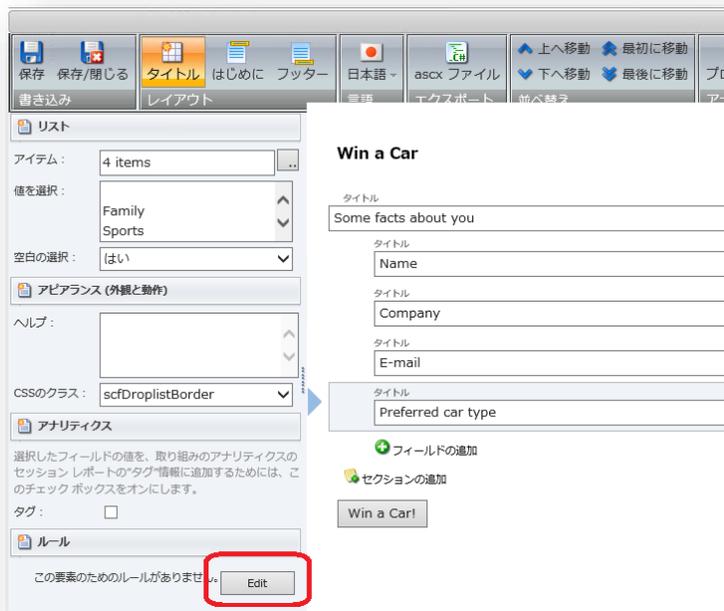
1. ページ エディターで、Web フォーム上でクリックします。



2. [フォーム デザイナーでフォームを編集する]  をクリックすると、[フォーム デザイナー] が表示されます。



3. [フォーム デザイナー] で、Web フォーム フィールドを選択し、[ルール] セクションの [Edit] をクリックします。



4. [ルール設定エディター] の [ルールの条件を選択] フィールドで、条件をひとつまたは複数クリックします。選択された条件は [ルールの説明] セクションに表示されます。



- 条件が満たされた場合に Web フォームで実行するアクションをクリックします。アクションは [ルールの説明] セクションに表示されます。



- 下線部のキーワードをクリックし、その値を変更または設定します。赤色のキーワードはその値を設定する必要があることを示します。
- 青色のキーワードがない場合は、[OK] をクリックし、変更を保存します。

## フィールドの条件

使用できる条件は目的別に分類されます。

条件のグループ	関連事項
条件	Web サイトの訪問者の地理的なロケーションまたはその振舞。
アイテム	アイテム、アイテムのテンプレート、アイテムのバージョンなど。
フィールド	フィールド バリユー
属性	アイテムの属性。たとえば、非表示または保護など。
Path	アイテムのロケーション (パス、先祖、クエリ式)
セキュリティ	ユーザー、ドメイン、アイテムのアクセス権など。

条件のグループ	関連事項
サイト	データベース、デバイス、Web サイト。
ワークフロー	ワークフロー、ワークフロー状態など。
システム	ルール、スクリプトなど。

## フィールド アクション

各ターゲット ユーザーの Web フォーム フィールドまたはフィールド セクションの挙動を決定するアクションを設定します。

すべてのフィールド アクションとその説明は次の表で確認することができます。

フィールド アクション	説明
要素を非表示にする	現在の Web サイトの訪問者向けにフィールドまたはセクションを非表示にします。
特定の URL クエリ文字列からデフォルト値を使用する	クエリ文字列の特定のパラメーターの値を読み込み、現在のフィールド バリューのデフォルト値として設定します。
ユーザー プロファイルの特定のフィールドからデフォルト値を使用する	現在の Web サイトの訪問者のユーザー プロファイルで、特定のパラメーターの値を読み込み、現在のフィールド バリューにデフォルト値として設定します。
特定のビジター タグからデフォルト値を使用する	DMS データベースで特定のビジター タグの値を読み込み、現在のフィールド バリューにデフォルト値として設定します。
スクリプト実行	選択されたアイテムで定義されたスクリプトを実行します。アイテムは <b>[Script]</b> テンプレートに基づく必要があります。

## ルールのキーワード

たとえば、[と比較する]、[より大きい]、[で始まる] などのキーワードを使用して条件を設定します。

次のメソッドのうちひとつを選択し、キーワードを設定することができます。

- キーワードをクリックし、値を入力します。たとえば、[式]、[特定の国] など。
- キーワードをクリックし、選択肢からキーワードを選択します。たとえば、[と比較する]、[条件] など。
- キーワードをクリックし、値を選択します。たとえば、[特定の]、[特定のテンプレート] など。

**重要**

条件が赤色の場合は、値の入力が必要であることを示します。キーワードをクリックし、値を入力します。

## Chapter 6

# アナリティクスとレポートニング

この章では、Web Forms for Marketers モジュールでのアナリティクスの取り扱いにおける主な原則と、レポートの表示および使用方法について説明します。

この章には次のセクションがあります。

- フォームとアナリティクス
- レポートを理解する
- イベントと訪問の詳細 (セッションの追跡)

## 6.1 フォームとアナリティクス

Web Forms for Marketers モジュールは、訪問者情報を記録しレポートする機能を提供します。このモジュールでは、Sitecore エンゲージメント アナリティクス (SEA) 機能を実装し、SEA API を使用する固有の機能を追加します。

### 6.1.1 フォームでのアナリティクスの有効化

フォームでのアナリティクス機能は、新しいフォームを作成するときに設定することができます。新しいフォームの作成についての追加情報は、「新しいフォームの作成」セクションを参照してください。

アナリティクス機能を設定するには、[フォーム デザイナー] の [アナリティクス] グループで、[プロパティ] をクリックします。



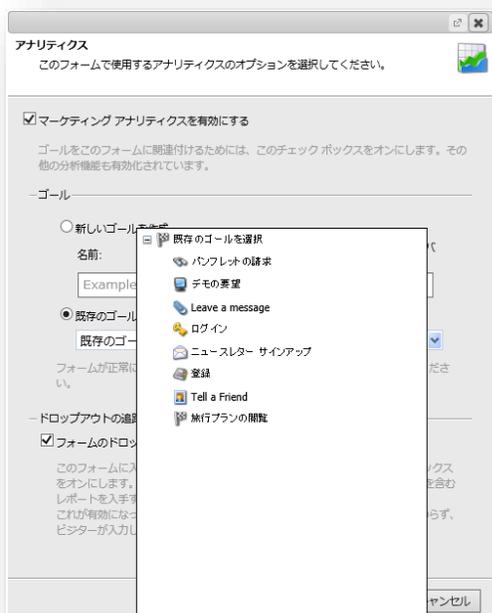
[マーケティング アナリティクスを有効にする] チェックボックスを選択し、ゴールおよびキャンペーンを Web フォームと関連付け、訪問者がフォームの送信を試みた場合にトラックします。



## 6.1.2 ゴールをフォームに割り当てる

フォームを作成すると、デフォルトでは `[Form_Name Form Completed]` という名前のゴールが作成され、フォームに割り当てられます。

**[新しいフォームを作成]** ウィザードの **[アナリティクス]** ダイアログで、新しいゴールを作成しフォームに割り当てることができます。または、リストから既存のゴールを選択し、フォームと関連付けることができます。



各フォームには、ひとつのゴール、ひとつのキャンペーンのみを関連付けることができます。

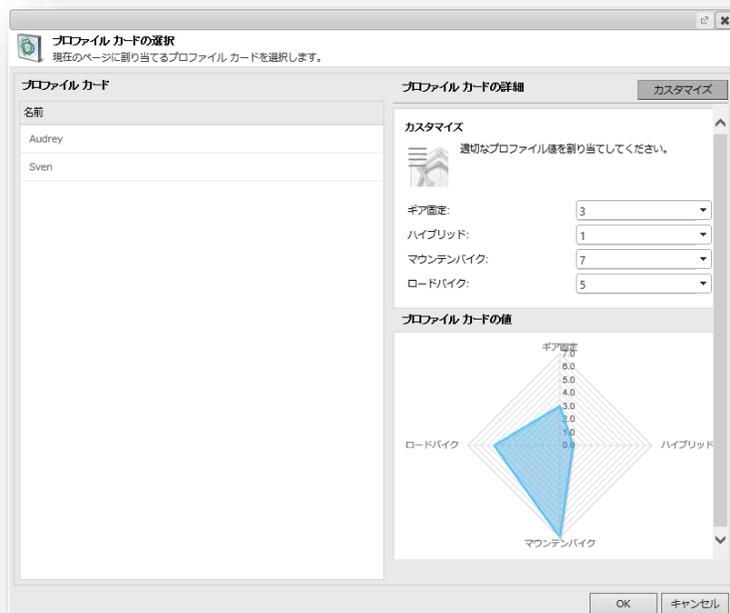
## 6.1.3 関連付けられたゴールのプロファイル 値を設定する

ゴールの関連付けられたフォームのプロファイル値を設定するには、次の手順に従います。

1. **フォーム デザイナー** の **[アナリティクス]** グループで、**[プロファイル]** をクリックします。



2. [プロフィール カード] ウィンドウで、[編集] をクリックし、コンポーネントのプロファイル 値を設定します。



プロフィール値についての追加情報は、『マーケティング オペレーション クックブック』を参照してください。

#### 6.1.4 キャンペーンとフォームの登録を関連付ける

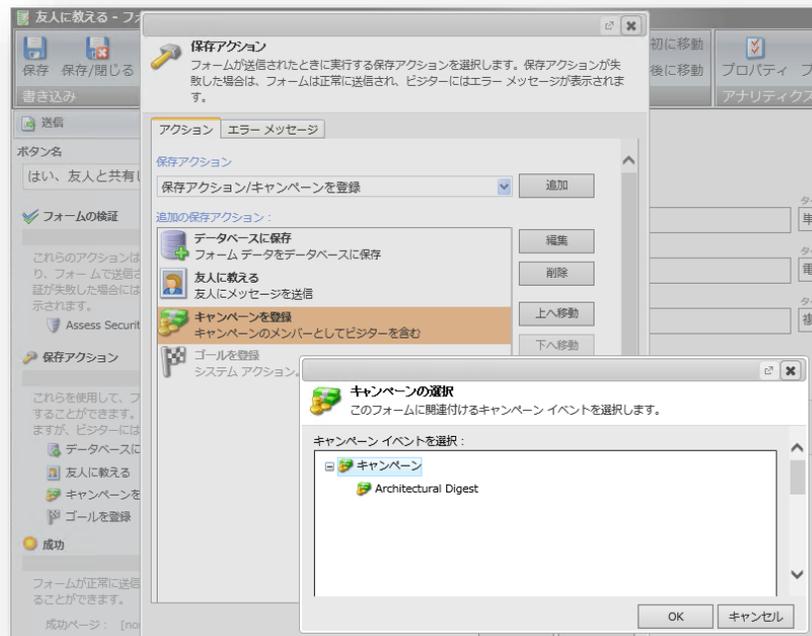
キャンペーンをフォームと関連付け、訪問者がフォームの送信に成功した場合に、その訪問者をキャンペーンのメンバーにすることができます。

フォームの送信ごとにキャンペーン イベントをトリガーするには、適切なキャンペーンをフォームの [保存アクション] リストに追加する必要があります。

キャンペーンをフォームと関連付けるには、次の手順に従います。

1. フォーム デザイナーの [保存アクション] セクションで [編集] をクリックします。

2. [保存アクション] ダイアログで、[キャンペーンを登録] アクションを選択し、[編集] をクリックします。



3. [キャンペーンの選択] ダイアログボックスで、訪問者をメンバーにするキャンペーン イベントを選択します。

### 6.1.5 ゴールのコンバージョン

“コンバージョン” は、訪問者によって特定のゴールが達成された場合に起こります。Web Forms モジュールでは、ゴールは訪問者がフォームの送信に成功した場合にコンバートされます。

フォームを作成する場合、関連付けられたゴールも自動的に作成されます。このゴールは “Form\_Name Form Completed” という名前になります(「ページ エディターで定義済みのフォームをコピーする」セクションのステップ 8 を参照してください)。

フォームの入力と送信が成功した場合、ゴールのコンバージョンはアナリティクス データベースに記録されます。ゴールについての追加情報は、『マーケティング オペレーション クックブック』を参照してください。

ゴールを登録 保存アクションが失敗した場合、[Submit Success Event] は登録されますが、[Goal Conversion] イベントは登録されません。

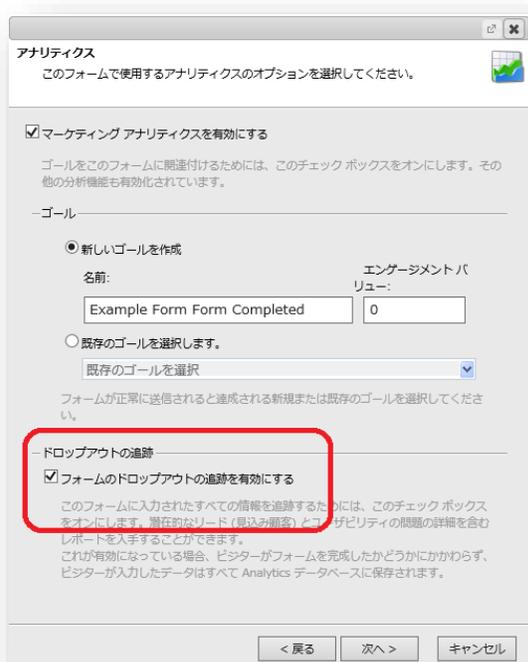
フォーム デザイナーで、成功したフォームの送信にプロファイル値を加えるには、[プロファイル] をクリックします。これはプロファイル値をフォームと関連付けられたゴールに割り当てます。プロファイルおよびプロファイル値についての追加情報は、『マーケティング オペレーション クックブック』を参照してください。

## 6.1.6 フォームのドロップアウトのトラッキング

Web Forms モジュールは、フォームの送信に成功しなかったが、フォームに情報を入力した訪問者についての情報が含まれるフォームのドロップアウト レポートの作成をサポートします。フォームのドロップアウト レポートについての追加情報は、セクション「エンゲージメント アナリティクス」を参照してください。

フォームのドロップアウト レポートでは、たとえば毎朝フロントラインのセールス スタッフに電子メールを送信することで、フォームへの登録はまだ成功していない、プロダクトまたはサービスに関心を示す潜在的な顧客と連絡を取ることができます。

フォームを作成する場合、[フォームのドロップアウトの追跡を有効にする] チェックボックスを使用し、ドロップアウトのトラッキングをオンまたはオフにします。



アナリティクス  
このフォームで使用するアナリティクスのオプションを選択してください。

マーケティング アナリティクスを有効にする  
ゴールをこのフォームに紐付けするためには、このチェック ボックスをオンにします。その他の分析機能も有効化されています。

—ゴール—

新しいゴールを作成

名前:  エンゲージメントバリュー:

既存のゴールを選択します。

▼

フォームが正常に送信されると達成される新規または既存のゴールを選択してください。

—ドロップアウトの追跡—

フォームのドロップアウトの追跡を有効にする  
このフォームに入力されたすべての情報を追跡するためには、このチェック ボックスをオンにします。潜在的なリード（見込み顧客）とコンタクトがバリエーションの問題の詳細を含むレポートを入手することができます。これが有効になっている場合、ビジターがフォームを完成したかどうかにかかわらず、ビジターが入力したデータはすべて Analytics データベースに保存されます。

< 戻る      次へ >      キャンセル

既存のフォームのドロップアウト トラッキングを有効または無効にするには、**フォーム デザイナー**でフォームを開きます。リボンの [プロパティ] ボタンをクリックし、[アナリティクス] ダイアログボックスを開きます。

### 重要

[パスワード]、[パスワード確認]、[クレジットカード] フィールドに入力した値はトラックされません。

## 6.2 レポートを理解する

モジュールによって提供された様々なレポートを使って、フォーム上での訪問者のアクティビティに関する情報を確認することができます。

フォーム レポートを開くには、次の手順に従います。

1. ページ エディターで、フォームをクリックします。
2. [フォーム デザイナーでフォームを編集する]  ボタンをクリックします。
3. フォーム デザイナーで、[フォーム レポート] をクリックします。

Sitecore デスクトップまたはコンテンツ エディターからもフォーム レポートを開くことができます。

次のレポートが使用できます。

- データ
- 概要
- エンゲージメント アナリティクス
- ドロップアウト レポート
- ユーザビリティ レポート
- 失敗のレポートを保存する

### 6.2.1 データ

このレポートは、現行のフォームへの反応についての詳細情報を提供します。このレポートは、送信が成功したフォームに訪問者が入力したすべての情報を表示します。「データベースに保存」保存アクションが割り当てられたフォームのみがこのレ

ポートに含まれます。

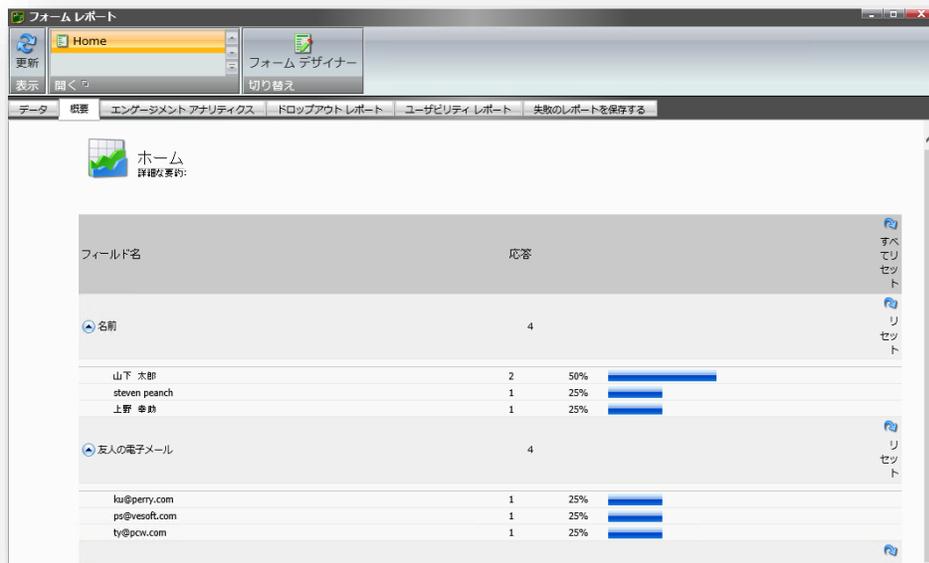


列の名前をクリックすることによってデータを並べ替えます。また列を黒色のエリアにドラッグしてグルーピングを行えます。

## 6.2.2 概要

このレポートは現行のフォームについての詳細情報を提供します。これには各フィールドが入力された回数と、フィールドに入力された値の統計が含まれます。デフォルトでは、このレポートには各フィールドに 3 つのレコードまでしか表示しません。ただ

し、この値を変更することができます。



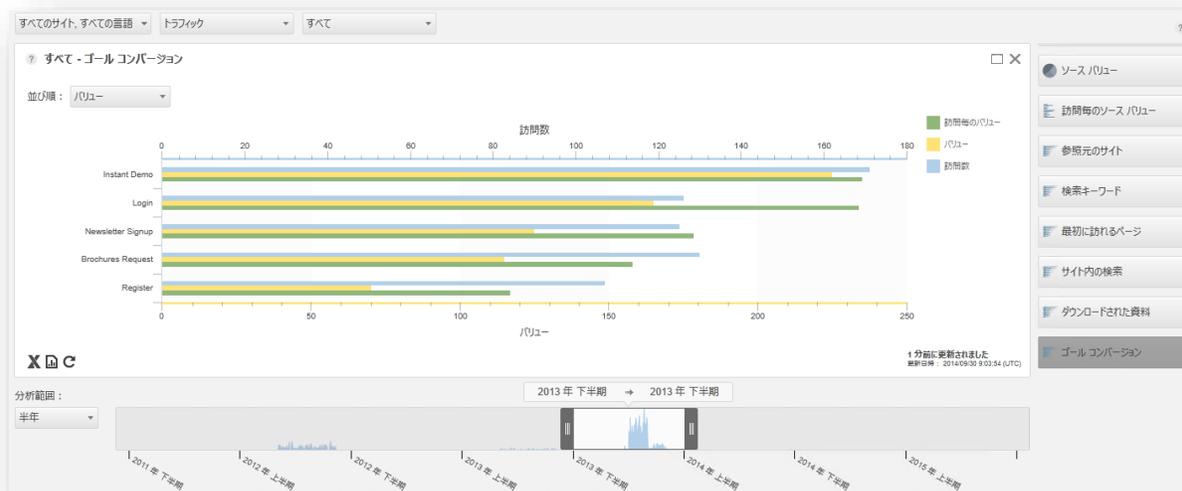
このレポートを使って、特定のフィールドに最もよく入力された値を分析することができます。たとえば、このサンプル レコードでは、ほとんどの訪問者が営業担当者からの連絡を希望していることが分かります。

### 6.2.3 インゲージメント アナリティクス

インゲージメント アナリティクス タブは、エグゼクティブ ダッシュボードを表示します。このダッシュボードは、Web フォームの作成または編集中に、**[フォームのドロップアウトの追跡を有効にする]** チェックボックスが選択されている場合に利用可能です。エグゼクティブ ダッシュボードを使用することによって、マーケティング担当者は、Web サイトのトラフィックおよびマーケティング キャンペーンの効果について高度な概要を簡単に確認することができます。

ダッシュボードには、有効な 3 種類の異なるレポートがあります。各レポート タイプには、トラフィックおよびキャンペーンのデータをより詳細に分析するために表示することができる様々なグラフの選択肢があります。フォーム レポートで **[インゲージメント アナリティクス]** タブをクリックした場合、**[ゴールのコンバージョン]** グラフが表示できます。このグラフは、Web サイトおよ

び Web フォーム全体にわたるゴールのコンバージョンについての詳細情報を提供します。

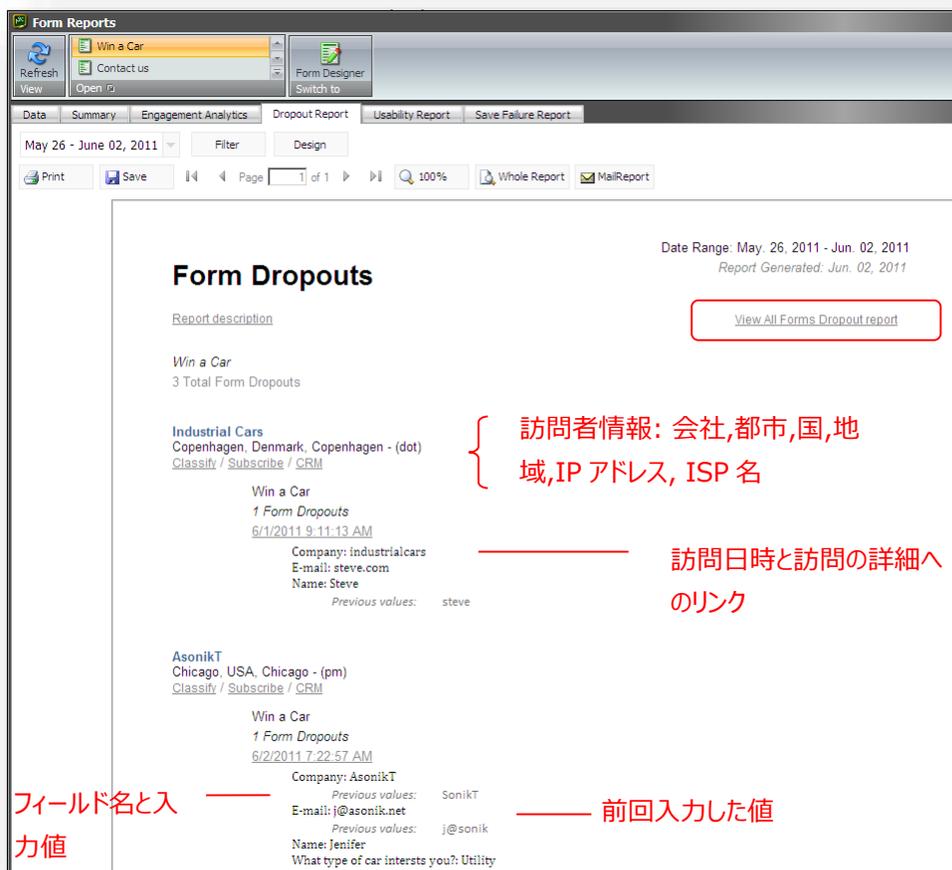


エグゼクティブ ダッシュボードについての詳細情報は、『エグゼクティブ ダッシュボード クックブック』を参照してください。

## 6.2.4 フォームのドロップアウトレポート

このレポートは、フォームの作成または編集中に [フォームのドロップアウトの追跡を有効にする] チェックボックスが選択されている場合に有効です。フォームのドロップアウト レポートは、セッションが終了する前に訪問者が完了または送信しなかった失敗のフォームの送信をリスト表示します。これには、セッション全体の期間においてフォーム フィールドに入力された値をすべて含みます。

フォームのドロップアウト レポートは以下のように表示されます。



**Form Dropouts**  
Date Range: May, 26, 2011 - Jun, 02, 2011  
Report Generated: Jun, 02, 2011

[View All Forms Dropout report](#)

Win a Car  
3 Total Form Dropouts

**Industrial Cars**  
Copenhagen, Denmark, Copenhagen - (dot)  
[Classify / Subscribe / CRM](#)

Win a Car  
1 Form Dropouts  
[6/1/2011 9:11:13 AM](#)

Company: Industrialcars  
E-mail: steve.com  
Name: Steve  
Previous values: steve

**AsonikT**  
Chicago, USA, Chicago - (pm)  
[Classify / Subscribe / CRM](#)

Win a Car  
1 Form Dropouts  
[6/2/2011 7:22:57 AM](#)

Company: AsonikT  
Previous values: SonikT  
E-mail: j@asonik.net  
Previous values: j@sonik  
Name: Jenifer  
What type of car interests you?: Utility

訪問者情報: 会社, 都市, 国, 地域, IP アドレス, ISP 名

訪問日時と訪問の詳細へのリンク

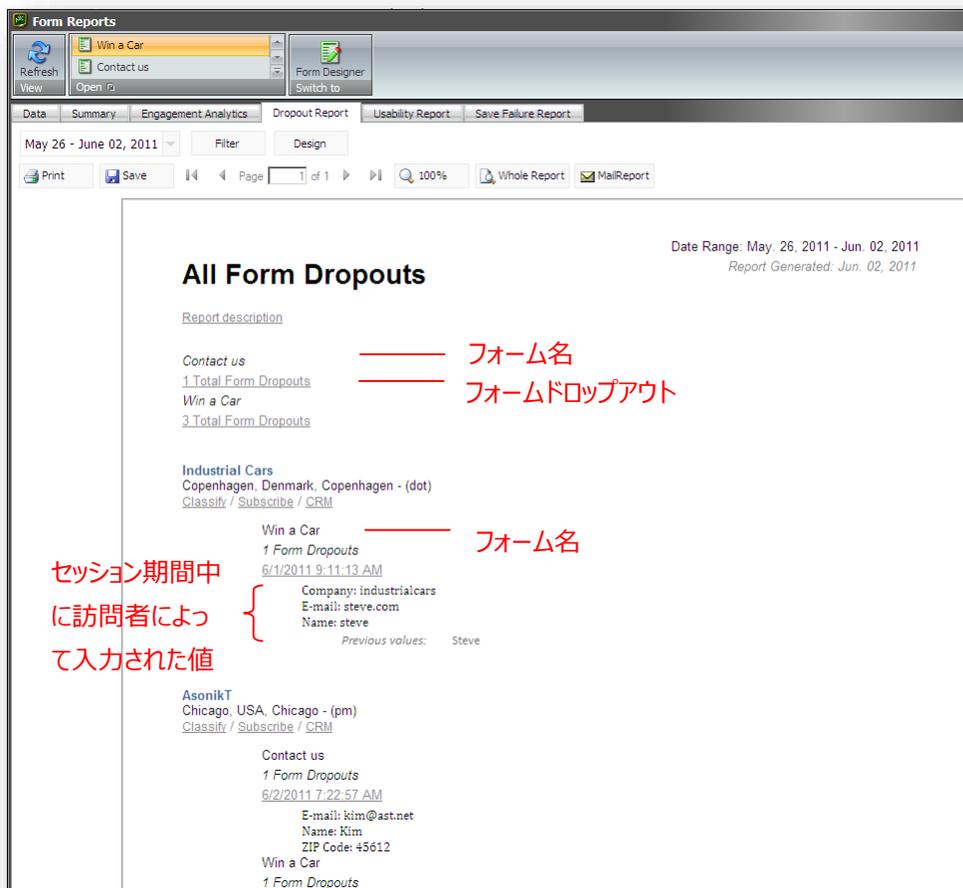
フィールド名と入力値

前回入力した値

このサンプル レポートでは、Jenifer は Win a Car キャンペーンに応募を希望していましたが、[送信] をクリックしなかったことがわかります。訪問者のメール アドレスはレポートに表示されています。セールス担当者は、このレポートを使用してその訪問者に連絡をすることができます。

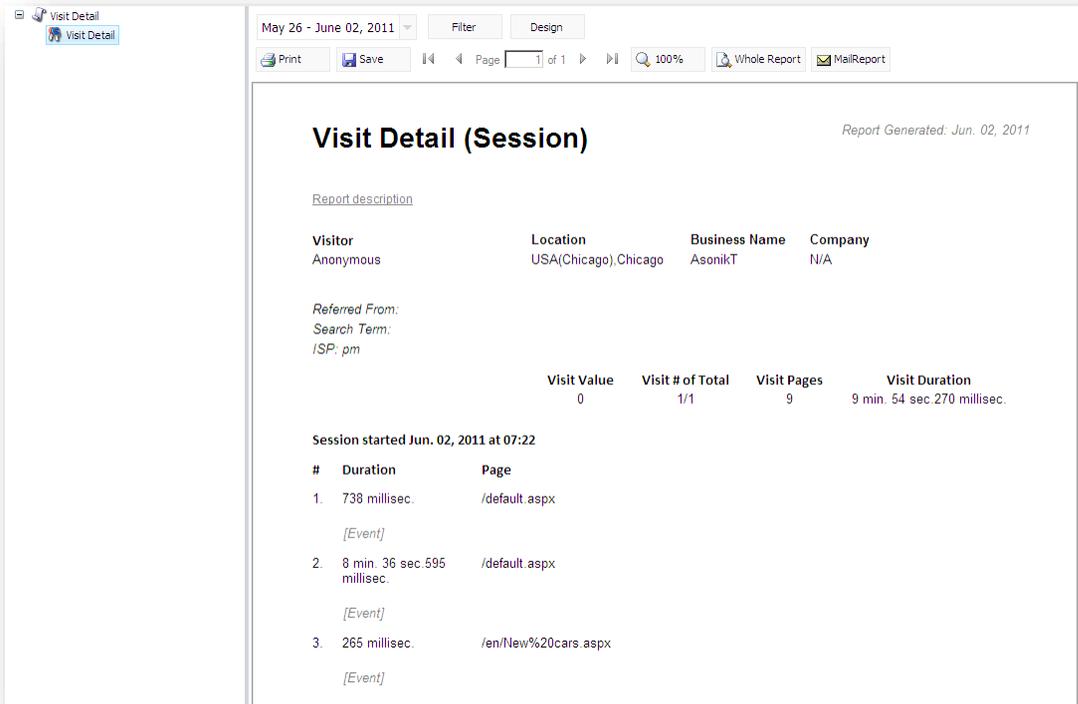
フォームのドロップアウト レポートは現行のフォームに固有です。アナリティクスが有効な Web サイト上のすべてのフォームにおけるドロップアウトについての情報を確認したい場合は、[View All Forms Dropout report] リンクをクリックし、[す

すべてのフォームのドロップアウト] を開きます。



訪問者のセッションについての詳細情報は [フォームのドロップアウト] レポートおよび [すべてのフォームのドロップアウト] レポートでも確認することができます。適切なタイムスタンプのリンクをクリックすると、その訪問者の [訪問の詳細 (セッション)] レポートが表示されます。このレポートでは、選択された訪問者が訪れたページ、完了したフォーム、イベント、エラー、コンバ

ートされたゴールについての情報を確認することができます。



May 26 - June 02, 2011 Filter Design

Print Save Page 1 of 1 100% Whole Report MailReport

### Visit Detail (Session) Report Generated: Jun. 02, 2011

Report description

Visitor	Location	Business Name	Company
Anonymous	USA(Chicago), Chicago	AsonikT	N/A

Referred From:  
Search Term:  
ISP: pm

Visit Value	Visit # of Total	Visit Pages	Visit Duration
0	1/1	9	9 min. 54 sec. 270 millsec.

Session started Jun. 02, 2011 at 07:22

#	Duration	Page
1.	738 millsec.	/default.aspx
	[Event]	
2.	8 min. 36 sec. 595 millsec.	/default.aspx
	[Event]	
3.	265 millsec.	/en/New%20cars.aspx
	[Event]	

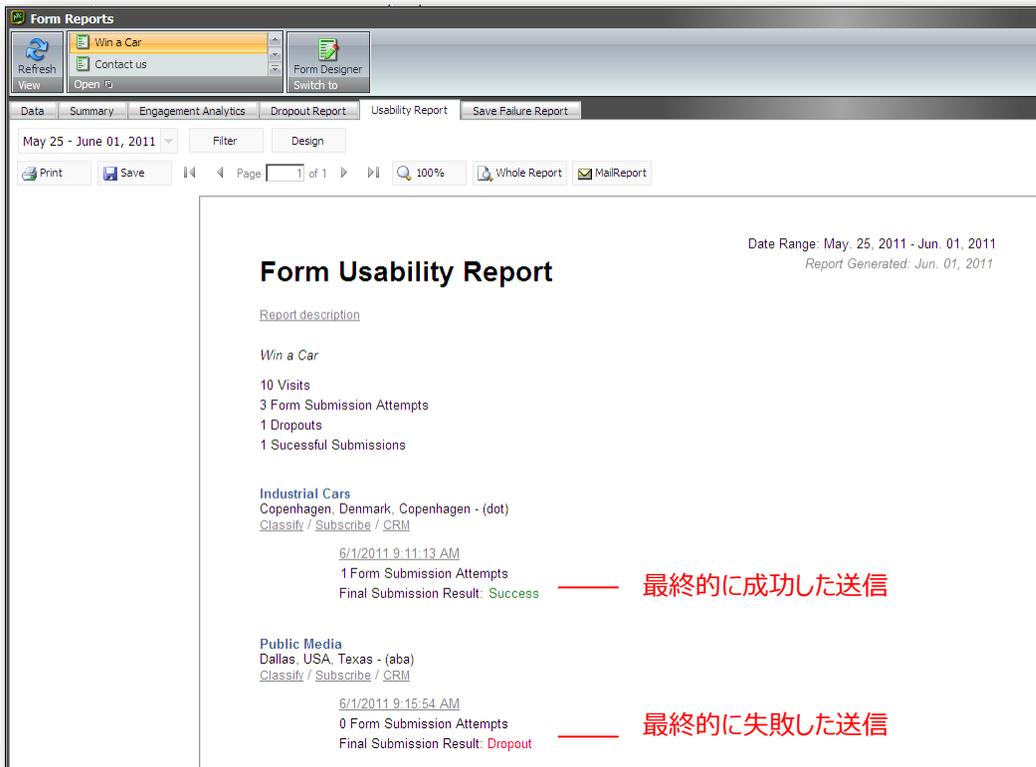
セッションの記録についての情報は、セクション「イベントと訪問の詳細 (セッションの追跡)」を参照してください。

## 6.2.5 フォームのユーザビリティレポート

このレポートは、フォームの作成または編集中に [フォームのドロップアウトの追跡を有効にする] チェックボックスが選択されている場合に有効です。ユーザビリティ レポートは、現行のフォームの送信が成功したフォーム セッションと、ドロップアウトになったフォーム セッションの両方をリスト表示します。

この情報は、たとえばマーケティング スタッフによってフォームのユーザビリティおよび訪問者の使用パターンを分析するために使用されます。この情報を使ってユーザビリティを向上し、高度なコンバージョン レートを獲得します。

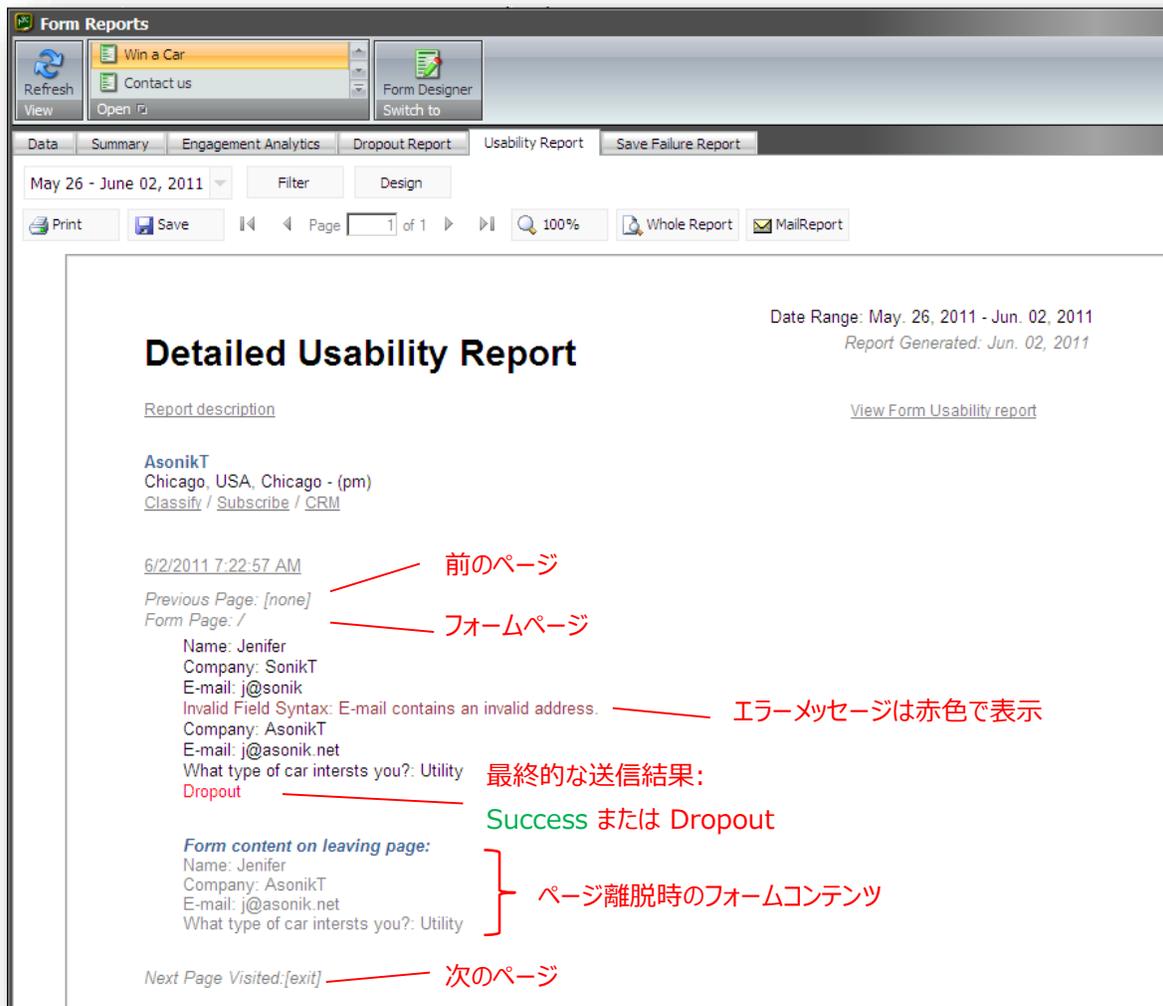
フォームのユーザビリティ レポートは、訪問、フォームの送信試行回数、ドロップアウト、成功した送信の総数をリスト表示します。また、成功した送信だけでなく、セッションの開始のタイムスタンプもリスト表示します。[フォームのユーザビリティ レポート] は以下のように表示されます。



The screenshot displays the Sitecore Form Reports interface. The main content area shows a 'Form Usability Report' for the 'Win a Car' form. The report includes the following details:

- Form Usability Report** (Date Range: May 25, 2011 - Jun. 01, 2011; Report Generated: Jun. 01, 2011)
- Report description**
- Win a Car**
  - 10 Visits
  - 3 Form Submission Attempts
  - 1 Dropouts
  - 1 Successful Submissions
- Industrial Cars**
  - Copenhagen, Denmark, Copenhagen - (dot)
  - [Classify / Subscribe / CRM](#)
  - [6/1/2011 9:11:13 AM](#)
    - 1 Form Submission Attempts
    - Final Submission Result: **Success** ——— 最終的に成功した送信
- Public Media**
  - Dallas, USA, Texas - (aba)
  - [Classify / Subscribe / CRM](#)
  - [6/1/2011 9:15:54 AM](#)
    - 0 Form Submission Attempts
    - Final Submission Result: **Dropout** ——— 最終的に失敗した送信

特定の訪問者のセッションについての詳細な統計を表示するには、適切なタイムスタンプのリンクをクリックします。これによって[詳細なユーザビリティレポート]が作成されます。



**Form Reports**

Refresh View | Win a Car | Contact us | Form Designer Switch to

Data Summary Engagement Analytics Dropout Report Usability Report Save Failure Report

May 26 - June 02, 2011 | Filter Design

Print Save | Page 1 of 1 | 100% | Whole Report MailReport

**Detailed Usability Report** Date Range: May. 26, 2011 - Jun. 02, 2011  
Report Generated: Jun. 02, 2011

[Report description](#) [View Form Usability report](#)

**AsonikT**  
Chicago, USA, Chicago - (pm)  
[Classify](#) / [Subscribe](#) / [CRM](#)

6/2/2011 7:22:57 AM ← 前のページ

Previous Page: [none]  
Form Page: / ← フォームページ

Name: Jenifer  
Company: SonikT  
E-mail: j@sonik  
Invalid Field Syntax: E-mail contains an invalid address. ← エラーメッセージは赤色で表示  
Company: AsonikT  
E-mail: j@asonik.net

What type of car interests you?: Utility ← 最終的な送信結果:  
**Dropout** Success または Dropout

**Form content on leaving page:**  
Name: Jenifer  
Company: AsonikT  
E-mail: j@asonik.net  
What type of car interests you?: Utility ← ページ離脱時のフォームコンテンツ

Next Page Visited: [exit] ← 次のページ

このレポートは、選択された訪問者によるフォーム上のアクティビティについての詳細情報を提供します。これは訪問者が入力したすべての値をリスト表示し、発生した失敗をすべて説明します。

このサンプル 詳細なユーザビリティレポートは、訪問者の Jenifer はメール アドレスで“.net” を入力しなかったため、その結果シタックス エラーが発生したことを示しています。フォーム エラーはすべて赤色で表示されます。

レポートは訪問者のアクティビティについて以下の情報を表示します。

- 前の ページ – セッション中に訪問者が前に訪れたページ。通常、訪問者はこのページからフォーム ページに移動してきます。
- フォーム ページ – フォームが表示されているページです。

- 次のページ – 訪問者がフォーム ページから移動したページです。値が [exit] である場合、訪問者は Web サイトから移動したか、またはブラウザを閉じたことを意味します。

[*Form content on leaving page*] セクションは、訪問者がブラウザを閉じた場合、または別のページに移動した場合にフォーム フィールドにあった値を表示します。

## キャプチャのリダイレクション情報

詳細なユーザビリティ レポートは、フォームで [キャプチャ] フィールドのリダイレクションを使用した場合に追加情報を表示します。この場合、詳細なユーザビリティ レポートは、訪問者がリダイレクトされたページについての情報を表示します。これは以下の図のように表示されます。

```
Form Submit
Form Threshold Exceeded: the form has been submitted more than 3 times in 1 minutes
Next Page Visited: /en/sitecore/system/Modules/Web Forms for Marketers/Attack Protection/Suspicious Form Activity.aspx?
scwfmformkey=ACD3504571E74322AECC85C25DFB2C88&scwfmformid=%7b58DCD55C-66F1-409C-A38B-AAD8DF743206%
7d&scwfmformplaceholder=content&scwfmpageitem=%7b430F4003-9DC9-42D3-A303-E69E39E385F7%7d&scwfmprevpage=%2fOur-
Services.aspx%3fscwfmformkey%3dAC7DB5DFB334B57A6B1DDA8380A0E15

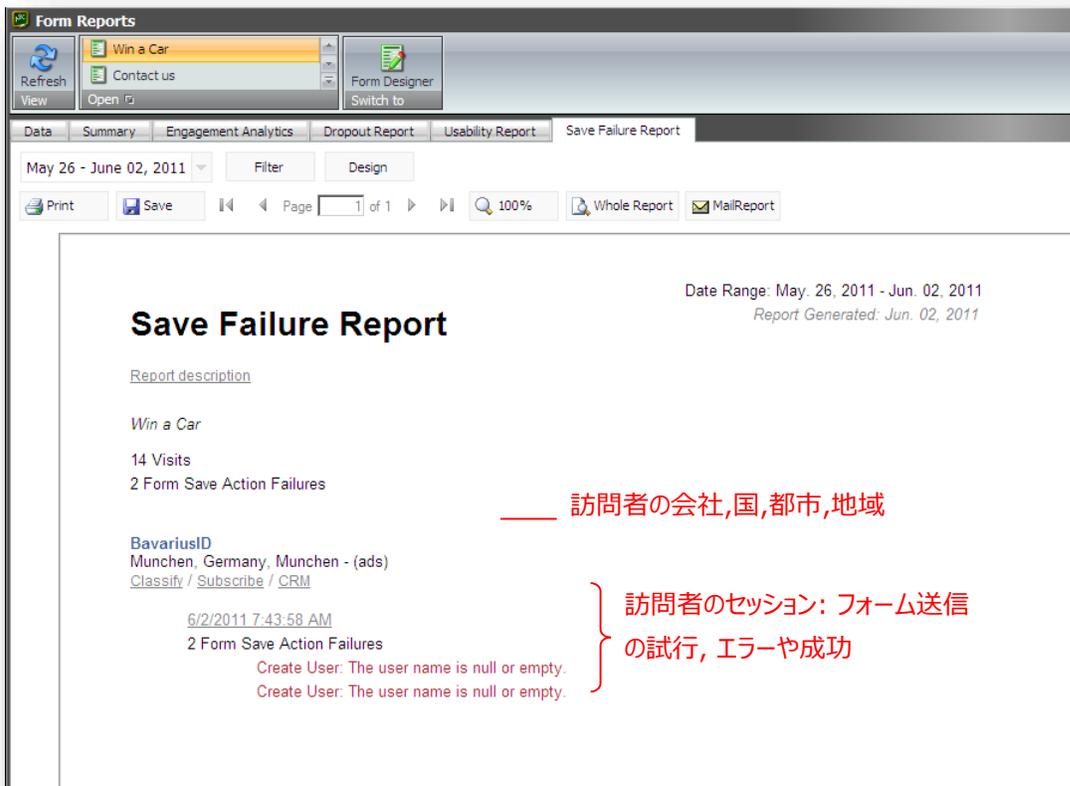
Previous Page: /Our-Services.aspx?scwfmformkey=AC7DB5DFB334B57A6B1DDA8380A0E15
Form Page: /en/sitecore/system/Modules/Web Forms for Marketers/Attack Protection/Suspicious Form Activity.aspx?
scwfmformkey=ACD3504571E74322AECC85C25DFB2C88&scwfmformid=%7b58DCD55C-66F1-409C-A38B-AAD8DF743206%
7d&scwfmformplaceholder=content&scwfmpageitem=%7b430F4003-9DC9-42D3-A303-E69E39E385F7%7d&scwfmprevpage=%2fOur-
Services.aspx%3fscwfmformkey%3dAC7DB5DFB334B57A6B1DDA8380A0E15
```

キャプチャ フィールドについての追加情報は、「キャプチャ フィールド」セクションを参照してください。

## 6.2.6 失敗のレポートを保存する

このレポートは、フォームの作成または編集中に、[**フォームのドロップアウトの追跡を有効にする**] チェックボックスが選択されている場合に有効です。失敗のレポートには、失敗した保存アクションを持つすべてのフォーム セッションについての情報が含まれます。このレポートの主な目的は、マーケティング担当者、管理者、またはテクニカル スタッフが成功しなかった送信のレビューを行い、適切なアクションを実行するようにすることです。たとえば、失敗した送信を手動でデータベースに登録するなど。

一般的に、失敗のレポートを保存する は以下のように表示されます。



**Save Failure Report**

Date Range: May. 26, 2011 - Jun. 02, 2011  
Report Generated: Jun. 02, 2011

Report description

Win a Car

14 Visits  
2 Form Save Action Failures

**BavariusID**  
Munchen, Germany, Munchen - (ads)  
[Classify](#) / [Subscribe](#) / [CRM](#)

6/2/2011 7:43:58 AM  
2 Form Save Action Failures

Create User: The user name is null or empty.  
Create User: The user name is null or empty.

訪問者の会社,国,都市,地域

訪問者のセッション: フォーム送信の試行, エラーや成功

このサンプル レポートは、ユーザー名のフィールドが空白なので、新しいユーザーが作成されなかったことを示します。

## 6.2.7 フォーム レポートのリボン

フォーム レポートのリボンを使用することによって、フォーム レポートに関連するアクションおよび表示を選択することができます。

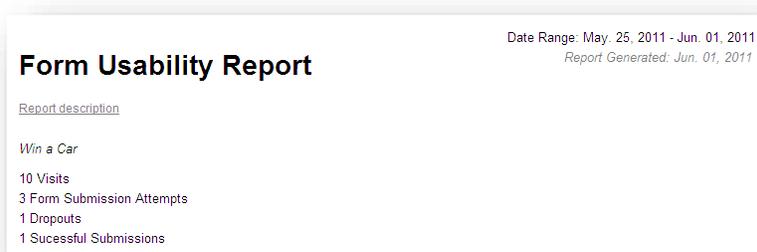


- **[表示/更新]** をクリックし、フォームのデータを再読み込みます。
- **[列/選択]** をクリックし、アプリケーションで確認したい列を選択します。

- **[開く]** をクリックし、選択されたフォームと関連データを表示します。
- **[操作/削除]** をクリックし、選択されたレコードをデータ グリッドから削除します。**[すべて削除]** をクリックし、すべてのレコードをデータベースから削除します。
- **[操作/アーカイブ]** をクリックし、データ グリッドで選択されたレコードをアーカイブに移動します。**[すべてアーカイブする]** をクリックし、すべてのレコードをアーカイブに移動します。
- **[エクスポート/Excel にエクスポート]** をクリックし、選択されたレコードを Excel のドキュメントにエクスポートします。**[すべてを Excel へ]** をクリックし、すべてのレコードを Excel のファイルにエクスポートします。
- **[エクスポート/ Xml にエクスポート]** をクリックし、選択されたレコードを xml フォーマットにエクスポートします。**[すべてを XML へ]** をクリックし、すべてのレコードを xml フォーマットにエクスポートします。
- **[切り替え/アーカイブ]** をクリックし、フォームのデータをアーカイブから読み込みます。
- **[切り替え/フォーム デザイナー]** をクリックし、フォーム デザイナーを開きます。

## 6.2.8 レポートの統計

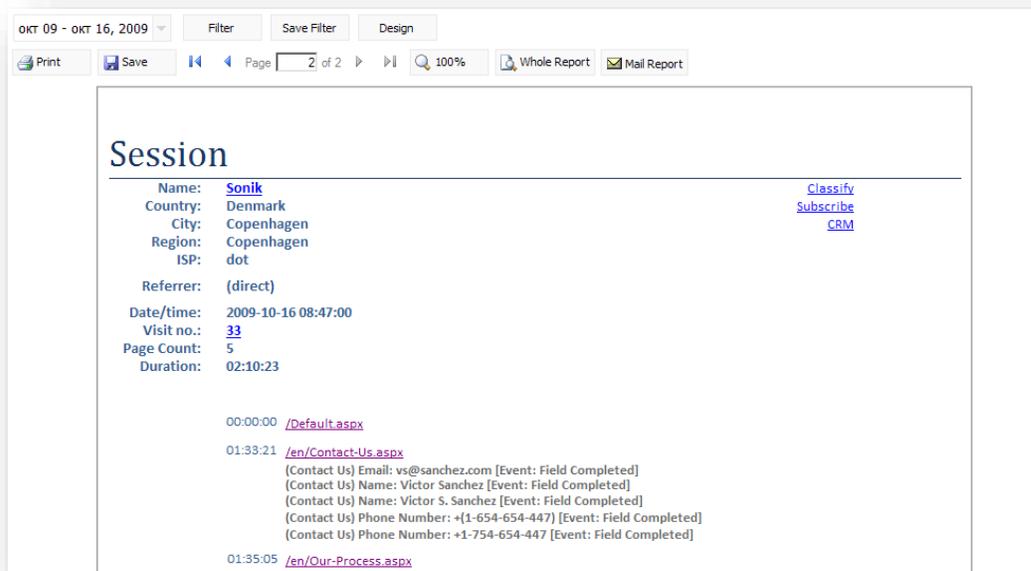
ドロップアウト、フォームのユーザビリティ、失敗のレポートを保存する レポートにはレポートの統計セクションが含まれ、これは一般的なフォームの使用情報を提供します。たとえば、フォームのユーザビリティ レポート の統計セクションは次のように表示されます。



これらの統計は、フォームが定義された目的を満たしているかどうかという一般的な分析と、ユーザビリティを分析する際に使用することができます。

## 6.3 イベントと訪問の詳細 (セッションの追跡)

訪問の詳細は、訪問者がいつ、どのページをいつ訪れたのかということを含む、訪問者が Web サイトで実行したすべてのアクティビティを記録する Sitecore エンゲージメント アナリティクス機能です。Web Form for Marketers モジュールのバージョン 2 がインストールされていて、アナリティクスが有効である場合は、訪問の詳細にはすべてのフォームのフィールドへのエントリーと、訪問者が直面したすべてのエラーも表示されます。



セッション履歴には、フォーム フィールドのエントリーは以下によって示されます。

```
(Contact Us) Name: Victor Sanchez
```

上記は以下の項目に対応します:

```
(フォーム名) フォームフィールド: 値
```

次のような文字列:

```
(Contact Us) Form Submit
```

は以下の内容を示しています

```
(フォーム名) イベント もしくは エラー
```

送信が成功するとコンバートされたゴールが表示されます。

```
Contact Us Form Completed [Goal]
```

フォーム レポートにあるイベントは次のセクションで説明します。

### Field Completed

このイベントはフォーム上のフィールド入力が完了したタブを入力したか、またはフィールド外をクリックした場合に発生します。訪問者はフィールドで情報を変更する場合があるため、同じフォームでの送信の試行において同じフィールド上で複数のフィールド イベントが発生することがあります。

#### **Field Not Completed**

このイベントは、訪問者がフィールドを入力しなかったことが原因の必須フィールドの検証が失敗した場合にトリガーされます。

#### **Field Out of Boundary**

このイベントは、フィールドに有効な境界値の範囲を超えた値が入力されたことが原因で、フィールドの検証が失敗した場合にトリガーされます。たとえば、指定された最小または最大の値の範囲を超えて数字が入力された場合などがあります。

#### **Form Verification Error**

このイベントは、フォームの検証が失敗した場合にトリガーされます。フォームの検証が失敗した場合、訪問者はフォームに戻されます。

#### **Form Save Action Failure**

このイベントは、保存アクションが失敗した場合にトリガーされます。これは失敗であり、イベントではないことに注意してください。

#### **Form Submit**

このイベントは、訪問者が **[送信]** ボタンをクリックした場合、または **[ENTER]** を押した場合にトリガーされます。これは成功または失敗となるフォームの送信が試行されたことを意味します。

#### **Invalid Field Syntax**

このイベントは、特定の書式または記号の組み合わせを確認する特定の検証が失敗したことが原因で、フィールドでの検証が失敗した場合にトリガーされます。これには、フィールドが電子メールのフォーマットにあるかどうか、または **[Number]** フィールドに数字が含まれているかどうかなどの検証を含みます。

#### **Submit Success**

このイベントは、**[送信]** アクションがエラーを返さない、つまりフォームの送信が成功したことを示す場合に書き込まれます。

#### **Form Conversion**

このイベントは、成功したフォームの送信の試行が成功すると Form Submit イベントの後にトリガーされます。このイベントはフォームに関連付けられたゴールの達成が成功したことを示します。

#### **Form Threshold Exceeded**

このイベントは、ロボットがフォームを送信した場合、または送信のしきい値が超過した場合にトリガーされます。しきい値は、キャプチャ フィールドの設定で設定されます。キャプチャ フィールドについての追加情報は、「キャプチャ フィールド」セクションを参照してください。

## Chapter 7

# ローカライズ

この章では、Web フォームのローカライズ方法について説明します。

この章には次のセクションがあります。

- フォームのローカライズ

## 7.1 フォームのローカライズ

Web Forms for Marketers では、個々のフィールド名およびその他のフォームの情報を他の言語または方言に翻訳することによって、フォームをローカライズすることができます。Web Forms for Marketers モジュールで作成されたフォームは、完全に他の言語に翻訳することができます。複数言語のサポートが実装されているものには次があります。

- フォーム フィールド
- エラー メッセージ
- リスト アイテム
- 成功ページとメッセージ

Web フォームをローカライズする前に、必要な言語が Sitecore ソリューションに追加されていることを確認します。必要な言語が使用可能でない場合は、Sitecore 管理者に連絡してください。

### 7.1.1 フォーム フィールドのローカライズ

Web Forms for Marketers を使用することによって、フォーム フィールドを任意の言語に翻訳することができます。

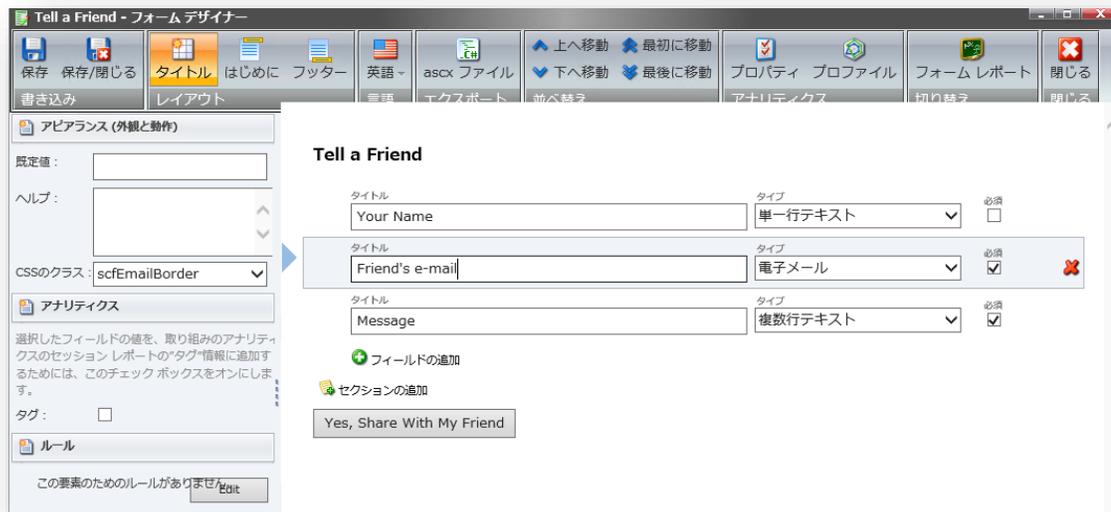
フォーム フィールドをローカライズするには、次の手順に従います。

1. **フォーム デザイナー**でフォームを開きます。
2. **[言語]** グループで、現行の言語をクリックし、有効な言語バージョンのリストを表示します。



3. フォームを翻訳したい言語を選択します。
4. フォーム上のフィールドに名前を付けます。初めてフォームを表示する場合、デフォルトではフィールド名は空白で、“フィールドの名前を入力してください”というオリジナル言語のヘルプ テキストが含まれます。名前のないフィールドおよびセクションはフォームから削除されます。フィールド タイプを変更した場合、フォームのすべての言語バージョンでも変更されます。フィールド タイプを変更することによって、フィールドに保存されたデータの紛失を引き起こす場

合があります。



5. 変更を保存します。

## 7.1.2 フィールドのエラー メッセージのローカライズ

Web Forms for Marketers を使用することによって、フォーム フィールドのエラー メッセージを任意の言語に翻訳することができます。フィールドのエラー メッセージについての追加情報は、「フィールドのエラー メッセージの設定」セクションを参照してください。

フォーム フィールドのエラー メッセージをローカライズするには、次の手順に従います。

1. **フォーム デザイナー**でフォームを開きます。
2. **[言語]** グループで、現行の言語をクリックし、有効な言語バージョンのリストを表示します。



3. フォームを翻訳したい言語を選択します。

4. フィールドのエラー メッセージに翻訳されたテキストを入力します。



Tell a Friend - フォーム デザイナー

保存 保存/閉じる タイトル はじめに フッター  
書き込み レイアウト

アピアランス (外観と動作)

既定値:

ヘルプ:

CSSのクラス: scfSingleLineTextBorder

検証

検証: 数字のみ

正規表現: `^[-,+]{0,1}%d*%.{0,1}%d+$`

エラー メッセージ:

最小の長さ: 0

最大の長さ: 256

5. 変更を保存します。

### 7.1.3 リスト アイテムのローカライズ

Web Forms for Marketers を使用することによって、フォームを任意の言語に翻訳することができます。リスト アイテムには、翻訳も可能な定義済みの値が含まれます。リスト アイテムについての追加情報は、「リスト フィールド タイプ」セクションを参照してください。

#### 手動で名前を入力する

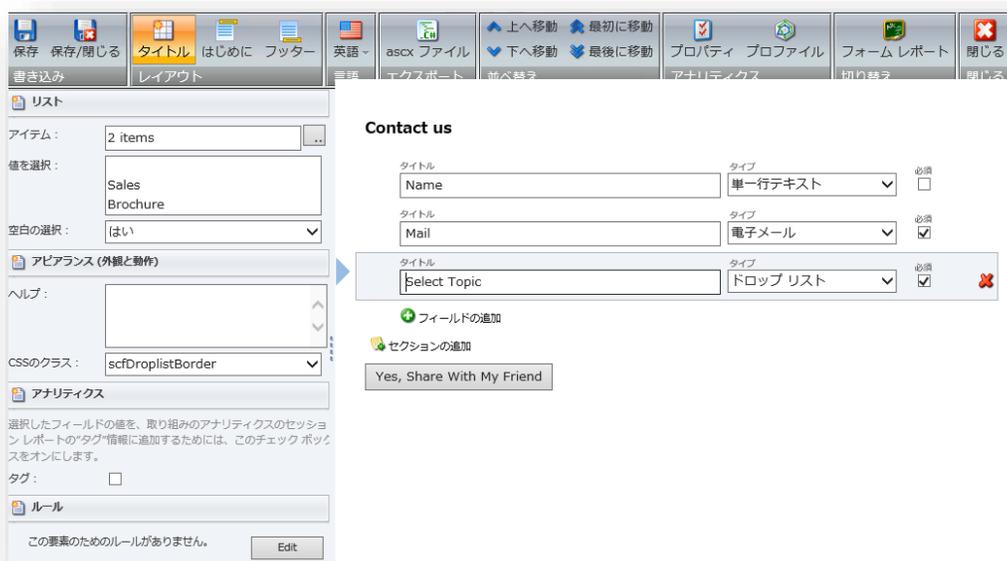
手動で名前を入力する方法を使用してリスト バリューを設定する場合、以下の手順に従ってリスト アイテムをローカライズします。

1. **フォーム デザイナー**でフォームを開きます。

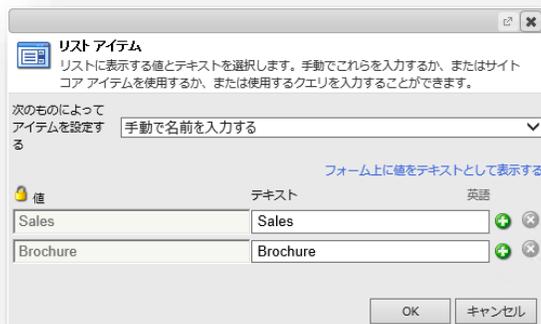
2. [言語] グループで、現行の言語をクリックし、有効な言語バージョンのリストを表示します。



3. フォームを翻訳したい言語を選択します。
4. フォーム デザイナーで、リスト フィールドを選択します。



5. **[アイテム]** フィールドで、 ボタンをクリックし、**[リスト アイテム]** ダイアログボックスを開きます。



**[リスト アイテム]** ダイアログの **[値]** にはオリジナルの言語バージョンが含まれます。

6. **[テキスト]** フィールドが非表示の場合は **[フォーム上に別のテキストを表示する]** をクリックし、**[テキスト]** に値を入力します。
7. 変更を保存します。

## Sitecore アイテムの選択

**[サイトコア アイテムを選択]** を使用して値を設定する場合、リスト アイテムをローカライズする前に、リスト バリュースとして使用されるアイテムを翻訳する必要があります。

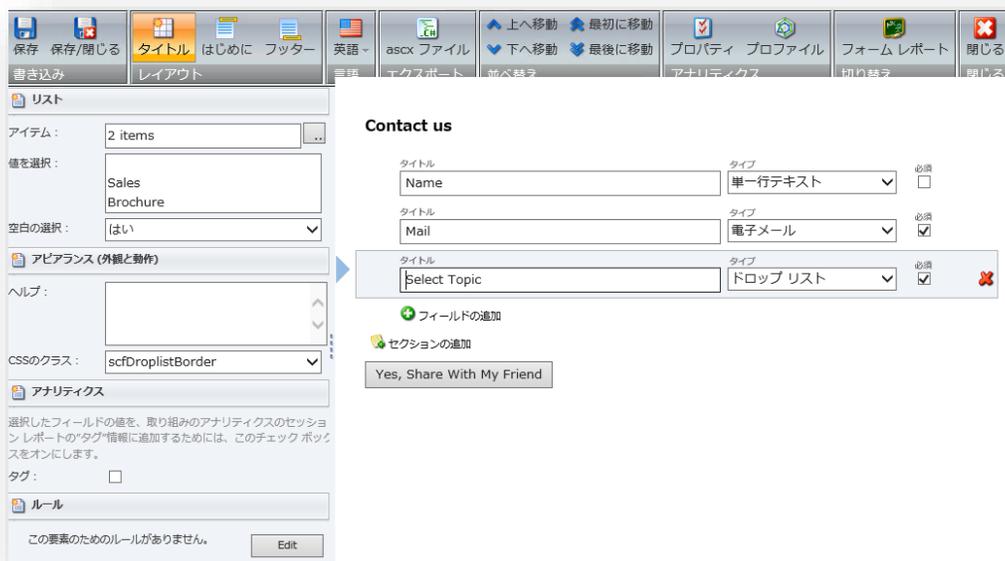
アイテムをローカライズするには、次の手順に従います。

1. **フォーム デザイナー** でフォームを開きます。
2. **[言語]** グループで、現行の言語をクリックし、有効な言語バージョンのリストを表示します。

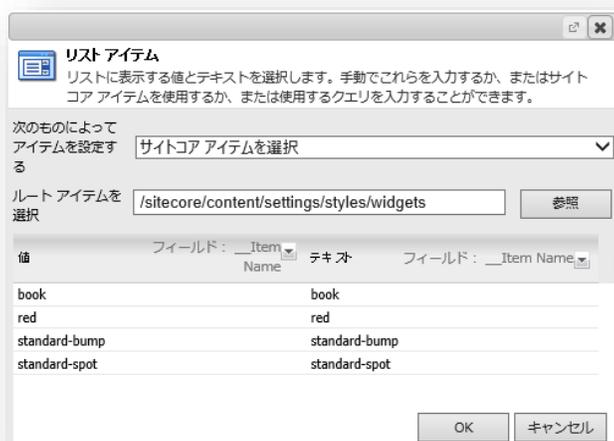


3. フォームを翻訳したい言語を選択します。

#### 4. フォーム デザイナーで、リスト フィールドを選択します。

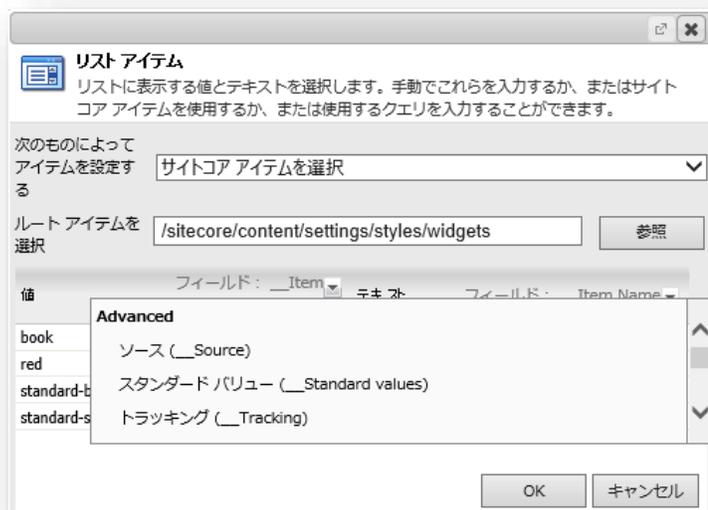


#### 5. [アイテム] フィールドで、 ボタンをクリックし、[リスト アイテム] ダイアログボックスを開きます。



#### 6. [リスト アイテム] ダイアログボックスで、[参照] をクリックし、リスト バリューのルート アイテムを選択します。デフォルトでは、Sitecore はアイテムの [**\_Item Name**] バリューをリスト バリューとして表示しますが、その他の任意のアイテム フィールドを選択して表示することができます。

7. 別のアイテム フィールドを選択するには、[テキスト] 列の [\_Item Name] の横にある  をクリックし、フィールドを選択します。



[テキスト] フィールドでテキストを編集することはできません。これはプレビューであるためです。これは**コンテンツ エディター**で編集されます。

#### 重要

[テキスト] フィールドに表示されるテキストは、フォームに表示されます。たとえば、フォームをドイツ語に翻訳し、[表示名] フィールドを選択してフォームに表示する場合、このフィールドはドイツ語バージョンでは空であるため、そのフォームでテキストは空白になります。

### 7.1.4 保存アクションのエラー メッセージのローカライズ

Web Forms for Marketers を使用することによって、保存アクションのエラー メッセージを任意の言語に翻訳することができます。保存アクションのエラー メッセージについての追加情報は、「保存アクションのエラー メッセージの設定」セクションを参照してください。

保存アクションのエラー メッセージをローカライズするには、次の手順に従います。

1. **フォーム デザイナー**でフォームを開きます。

2. **[言語]** グループで、現行の言語をクリックし、有効な言語バージョンのリストを表示します。



3. フォームを翻訳したい言語を選択します。
4. **[送信]** ボタンをクリックします。
5. **[保存アクション]** リンクをクリックし、**[保存アクション]** ダイアログボックスを開きます。



6. **[保存アクション]** ダイアログボックスで、**[エラー メッセージ]** タブをクリックし、この保存アクションの新しい言語でテキストを入力します。



何もテキストを入力しない場合、訪問者にはデフォルトの保存アクションのエラー メッセージが英語で表示されます。

7. **[OK]** をクリックし、変更を保存します。

### 7.1.5 フォームの検証のエラー メッセージのローカライズ

Web Forms for Marketers を使用することによって、フォームの検証のエラー メッセージを任意の言語に翻訳することができます。フォームの検証のエラー メッセージについての追加情報は、「フォームの検証のエラー メッセージの設定」セクションを参照してください。

フォームの検証のエラー メッセージをローカライズするには、次の手順に従います。

1. **フォーム デザイナー**でフォームを開きます。

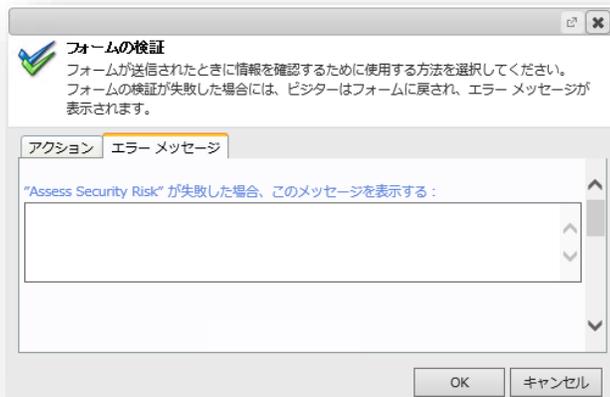
2. [言語] グループで、現行の言語をクリックし、有効な言語バージョンのリストを表示します。



3. フォームを翻訳したい言語を選択します。
4. [送信] ボタンをクリックします。
5. [フォームの検証] リンクをクリックし、[フォームの検証] ダイアログボックスを開きます。



6. **[フォームの検証]** ダイアログボックスで、**[エラー メッセージ]** タブをクリックし、この保存アクションの新しい言語でテキストを入力します。



7. **[OK]** をクリックし、変更を保存します。

### 7.1.6 成功ページまたはメッセージのローカライズ

Web Forms for Marketers を使用することによって、特定の言語の訪問者向けに、成功メッセージを任意の言語または方言に翻訳することができます。成功アクションについての追加情報は、「成功」セクションを参照してください。

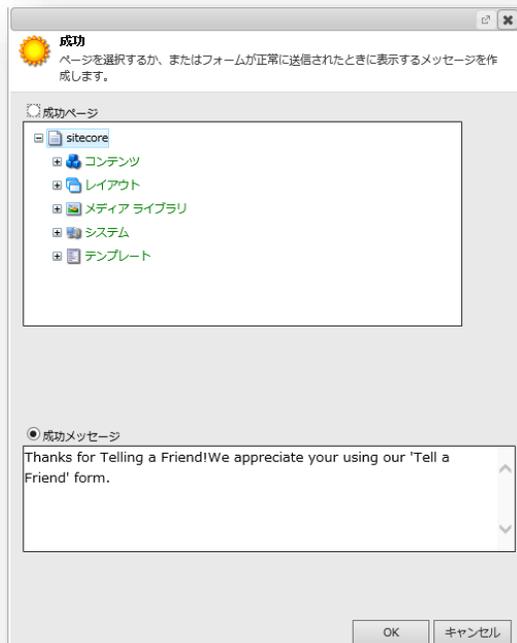
成功ページまたはメッセージをローカライズするには、次の手順に従います。

1. **フォーム デザイナー**でフォームを開きます。
2. **[言語]** グループで、現行の言語をクリックし、有効な言語バージョンのリストを表示します。



3. フォームを翻訳したい言語を選択します。
4. **[送信]** ボタンをクリックします。

5. **[成功]** リンクをクリックし、**[成功]** ダイアログボックスを開きます。



6. 成功ページを使用したい場合は、**[成功]** ダイアログボックスで **[成功ページ]** オプションを選択し、訪問者をリダイレクトしたいアイテムを選択します。このフォームのオリジナルの言語バージョンに使用されているページではなく、別のページを選択することができます。
7. 成功メッセージを使用する場合は、**[成功]** ダイアログボックスで、**[成功メッセージ]** オプションを選択し、翻訳されたメッセージ テキストを入力します。何もテキストが入力されていない場合、訪問者にはデフォルトの成功メッセージが英語で表示されます。
8. **[OK]** をクリックし、変更を保存します。